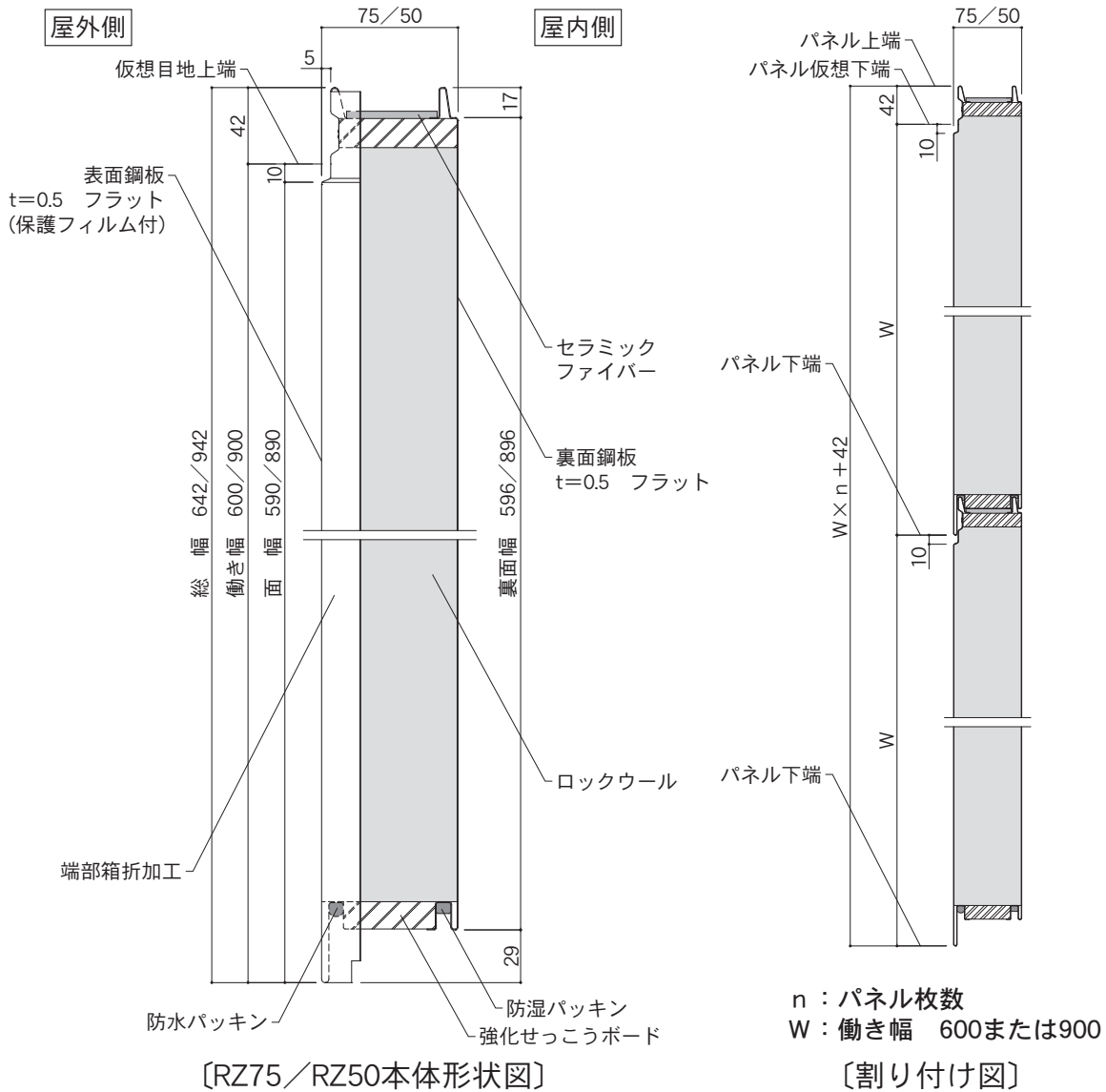


## 2 耐火ヴァンドRZ

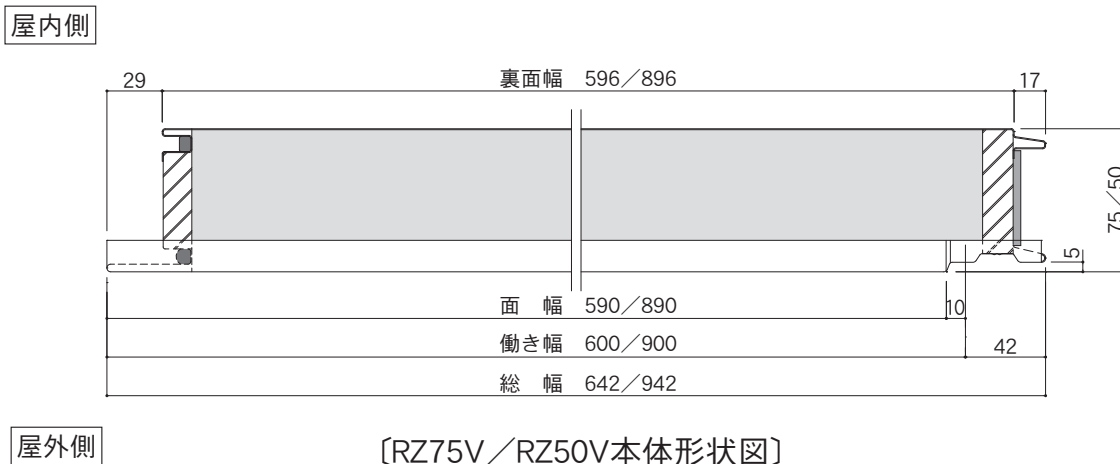
### 2-1 商品仕様

#### [1] 本体形状とパネル割り付け

#### ■耐火ヴァンドRZ75/RZ50



#### ■耐火ヴァンドRZ75V/RZ50V



注) 図は耐火ヴァンドRZ75、RZ75Vです。割り付け寸法は耐火ヴァンドRZ50、RZ50Vも共通です。

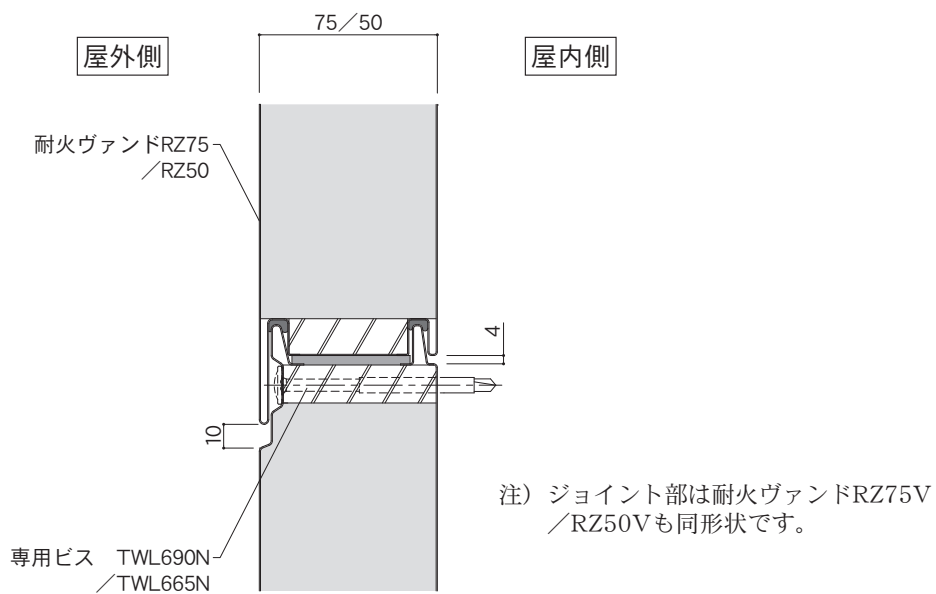
1

ヴァ  
アイ  
ン  
ド  
R  
Z

2

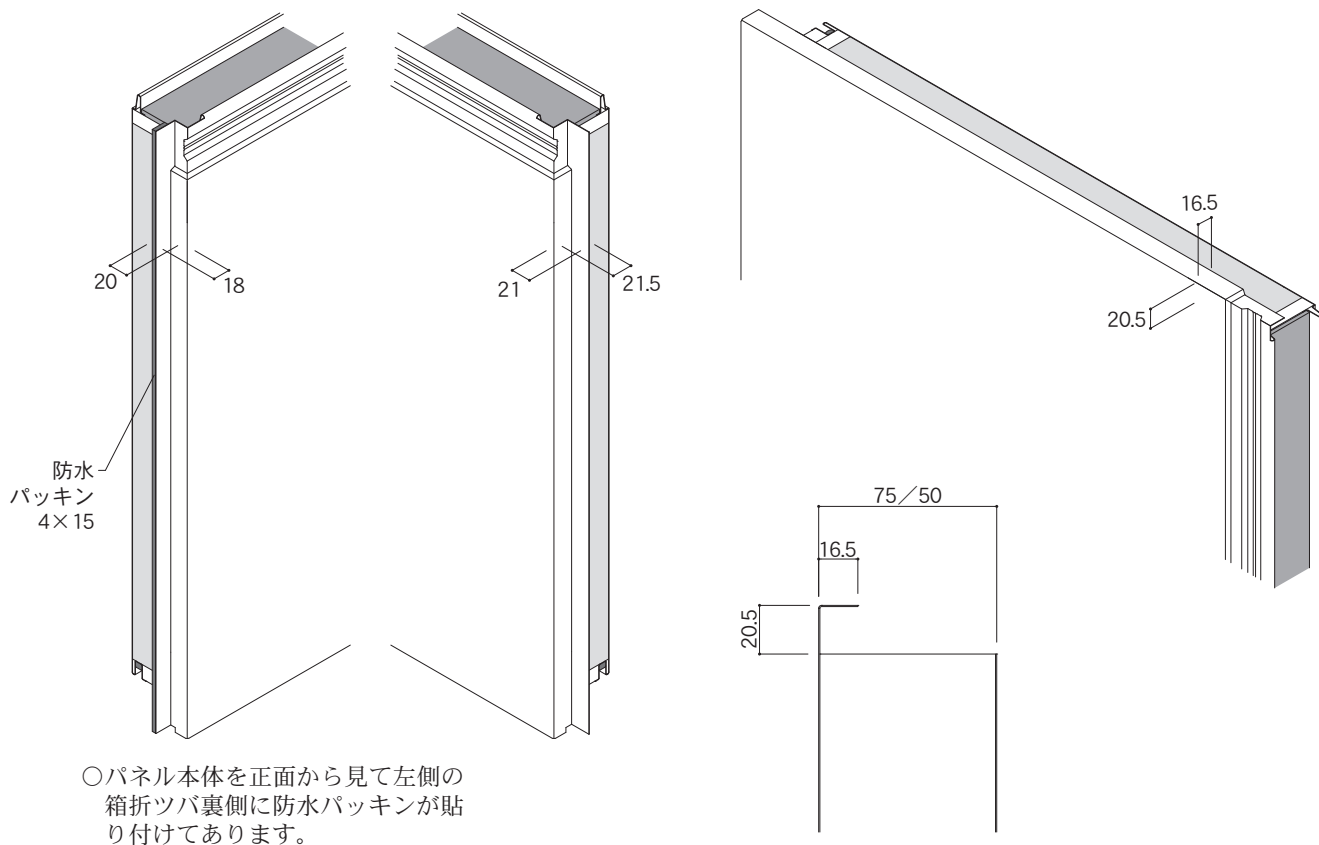
耐  
火  
ヴァ  
ン  
ド  
R  
Z

## ジョイント部断面図



**【注意 !!】** パネル強度を確保するために本体取り付け用ビスは必ず専用ビスを使用してください。

## 端部箱折形状図



〔耐火ヴァンドRZ75/RZ50〕

〔耐火ヴァンドRZ75V/RZ50V〕

## [2] 本体規格

		耐火ヴァンドRZ75	耐火ヴァンドRZ75V	耐火ヴァンドRZ50	耐火ヴァンドRZ50V
規格	働き幅(mm)	600/900		600/900	
	総幅(mm)	642/942		642/942	
	長さ(mm)	1,800~9,300※1※2			
	厚さ(mm)	75		50	
	重量(kg/m <sup>2</sup> )	23/22		19/18	
	箱折	あり※3			
施工方法	張り方向	よこ張り	たて張り	よこ張り	たて張り
表面材	塗装種別 (材質)	ポリエステル樹脂塗装 (ガルバリウム鋼板) 防汚機能付き遮熱性フッ素樹脂塗装 (超高耐久GL鋼板ガルマックス)			
	板厚(mm)	0.5			
	表面意匠	フラット			
しん材	材質	ロックウール			
裏面材	塗装種別 (材質)	ポリエステル樹脂塗装 (ガルバリウム鋼板)			
	板厚(mm)	0.5			
	表面意匠	フラット			
	塗色	ライトグレー			

※1 300mm~1,799mmまで製造可能 (オプション)。長さ9,300mmを超える長さについては弊社にお問い合わせください。

※2 300mm~899mm、900mm~1,799mmは、それぞれ別途加工賃を申し受けます。

※3 よこ張り品とたて張り品では箱折の形状が異なります。詳しくはP4の端部箱折形状図を参照ください。

詳しくは弊社または、アイジーヴァンド取り扱い店へお問い合わせ下さい。

2

耐火ヴァンドRZ

## カラーラインナップ

表面材	ポリエステル樹脂塗装		防汚機能付き遮熱性フッ素樹脂塗装		日本塗料工業会 色票番号 (近似)※4 塗装色共通
	色名	マンセル値(測定値)	色名	マンセル値(測定値)	
標準色	PシルバーS	N 7.0※6	CFシルバーS	3.1B 7.9/0.1※6	※5
	Pホワイト	N 8.6	CFホワイト	9.0YR 8.5/0.1	LN-87
	Pシャンパンゴールド	8.7Y 6.4/0.6※6	CFシャンパンゴールド	8.8Y 7.0/0.4※6	※5
	Pメタリックグレー	4.8G 4.3/0.1※6	CFメタリックグレー	6.2BG 4.2/0.1※6	※5
準標準色	Pアイボリー	3.5Y 8.1/1.5	CFアイボリー	3.0Y 8.1/1.5	L25-85B
	Pグレー	8.5G 7.2/0.2	CFグレー	6.3BG 7.2/0.2	LN-75
	Pダークグレー	3.7PB 3.5/0.4	CFダークグレー	5.1PB 3.5/0.3	LN-40

裏面材	ポリエステル樹脂塗装		日本塗料工業会 色票番号 (近似)※4
	色名	マンセル値 (測定値)	
	ライトグレー	4.1Y 8.0/0.2	

※4 2021年L版の日本塗料工業会色票番号です。

※5 メタリック色は、日本塗料工業会色票番号の設定がありません。

※6 メタリック色は、光の強さや見る角度によって色が変わって見えるため、マンセル値での表現が困難です。上記値は、一定の角度での測定値を代表値としております。実際の色の見え方とは異なり、輝度感も反映されておりません。上記値で塗料などの調色 (色合わせ) を行っても色が合いませんので、調色を行う際は実物と色合わせをお願いします。

### [3] 材料特性

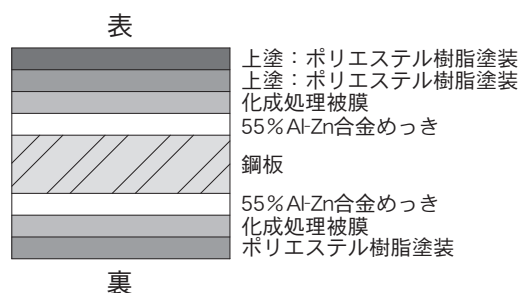
#### 面材特性

##### ■仕様

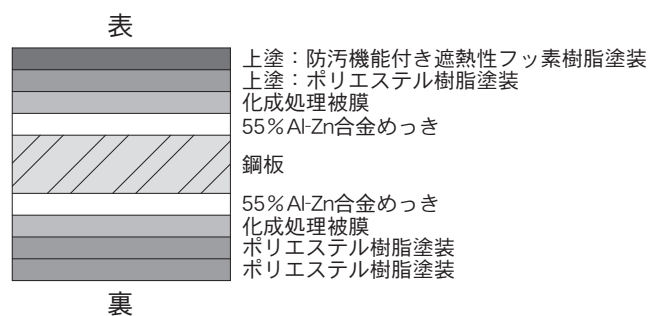
	商品タイプ	塗装	めっき付着量	板厚
表面 鋼板	耐火ヴァンドRZ75 耐火ヴァンドRZ50	ポリエステル樹脂塗装または 防汚機能付き遮熱性フッ素樹脂塗装	AZ150	0.5mm
裏面 鋼板	耐火ヴァンドRZ75V 耐火ヴァンドRZ50V			

##### ■表面鋼板塗膜構成

###### 〔ポリエステル樹脂塗装〕



###### 〔防汚機能付き遮熱性フッ素樹脂塗装〕



#### しん材

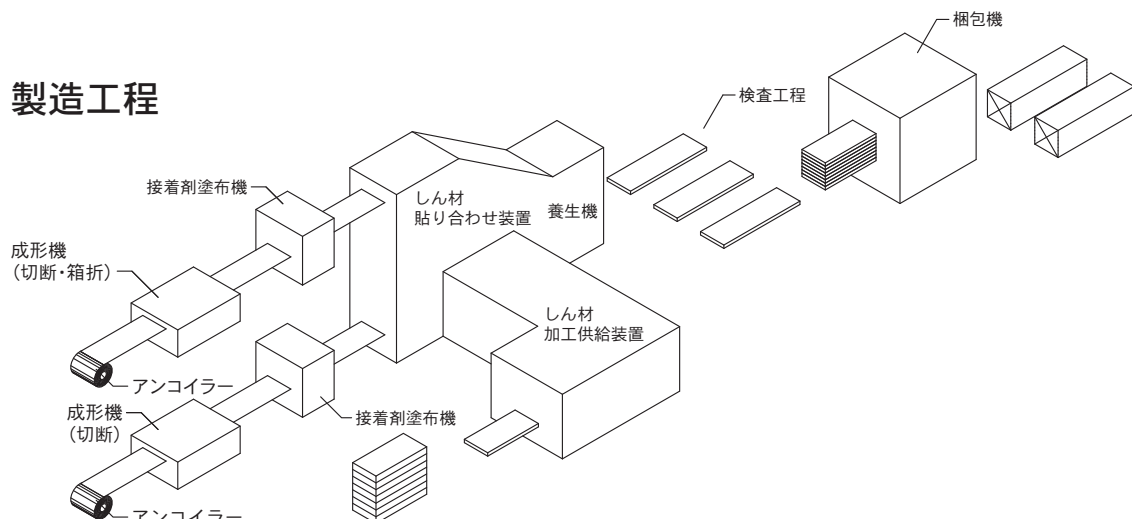
##### ■ロックウール

耐火ヴァンドRZのしん材に採用しているロックウールは、耐熱性に優れた高炉スラグや玄武岩などを主原料として、キュボラや電気炉などで1,500～1,600℃の高温で熔融し、遠心力などで吹き飛ばして繊維状にした「人造鉱物繊維」です。断熱性・吸音性・耐火性などに優れた性能を発揮します。

##### 〔ロックウールとアスベストの違い〕

ロックウール（岩綿）とアスベスト（石綿）は全く違う物です。ロックウールは人工的に製造された鉱物繊維で、繊維径が太く（アスベストの数十倍～数百倍）吸い込みにくいのに対して、アスベストは天然の鉱物繊維で繊維径がきわめて細く、吸い込みやすい特徴があります。ロックウールはIARC（国際がん研究機関）において「発がん性に分類できない“グループ3”」に分類されています。

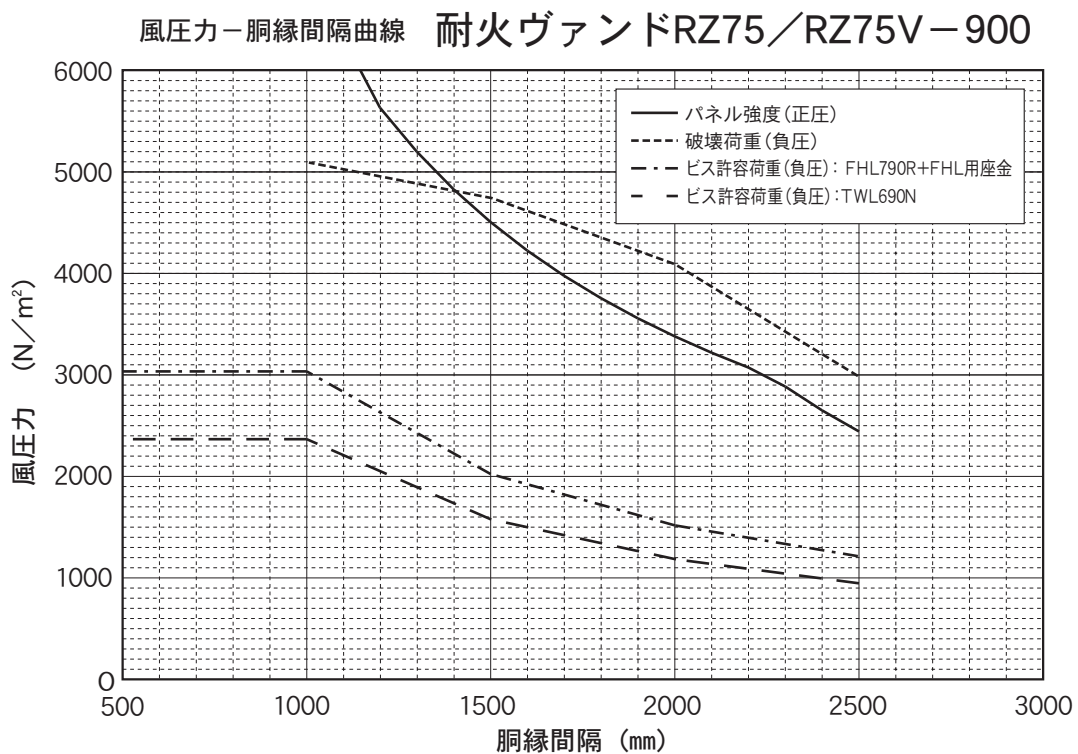
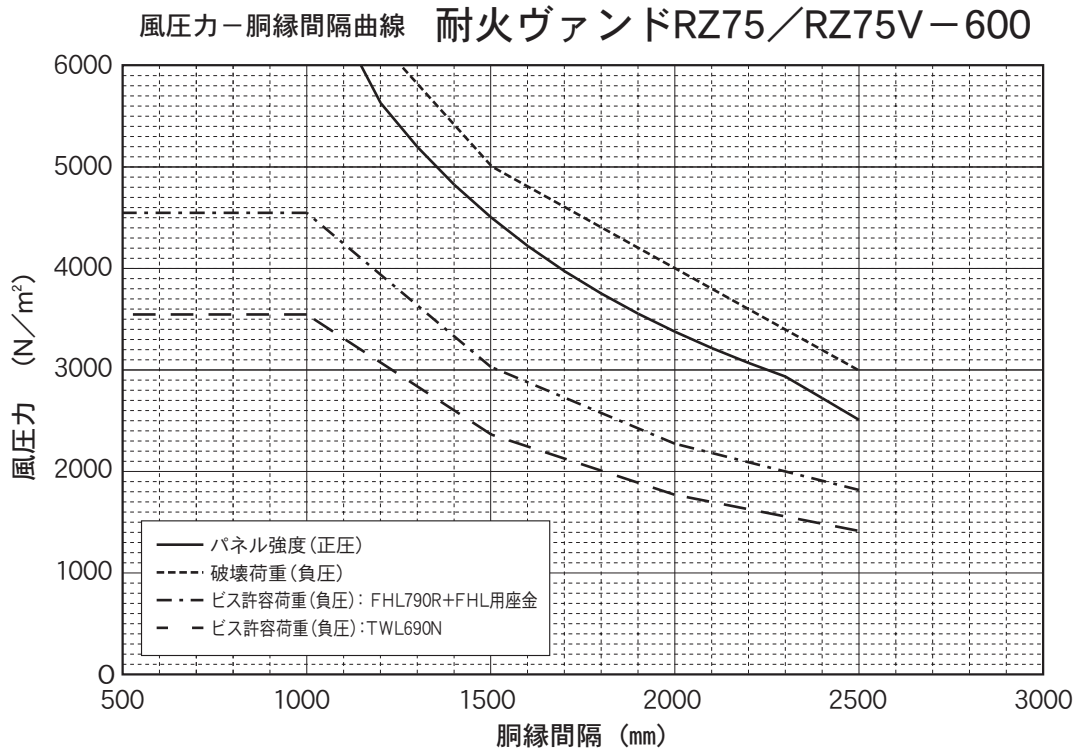
### [4] 製造工程



[5] 性能

**【注意 !!】** 耐風圧性能のビス許容荷重は専用ビスを使用した場合の値です。パネル強度を確保するために本体取り付け用ビスは必ず専用ビスを使用してください。  
 本体取り付けの専用ビスは全ての胴縁に留め付けてください。

耐風圧性能

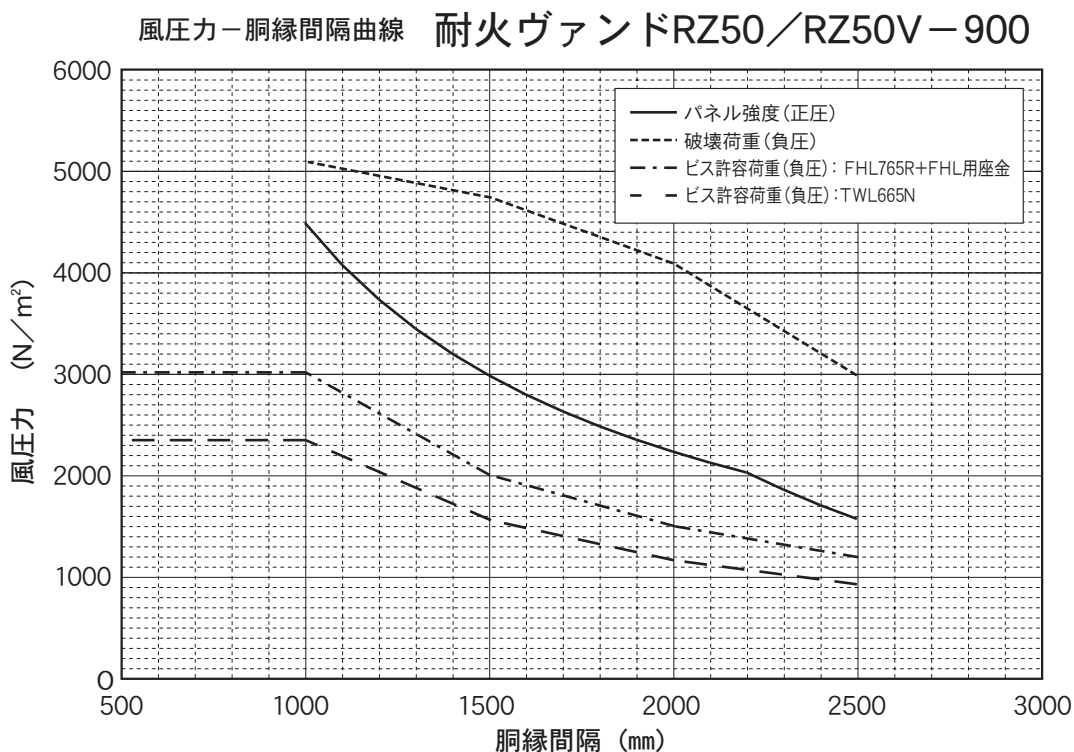
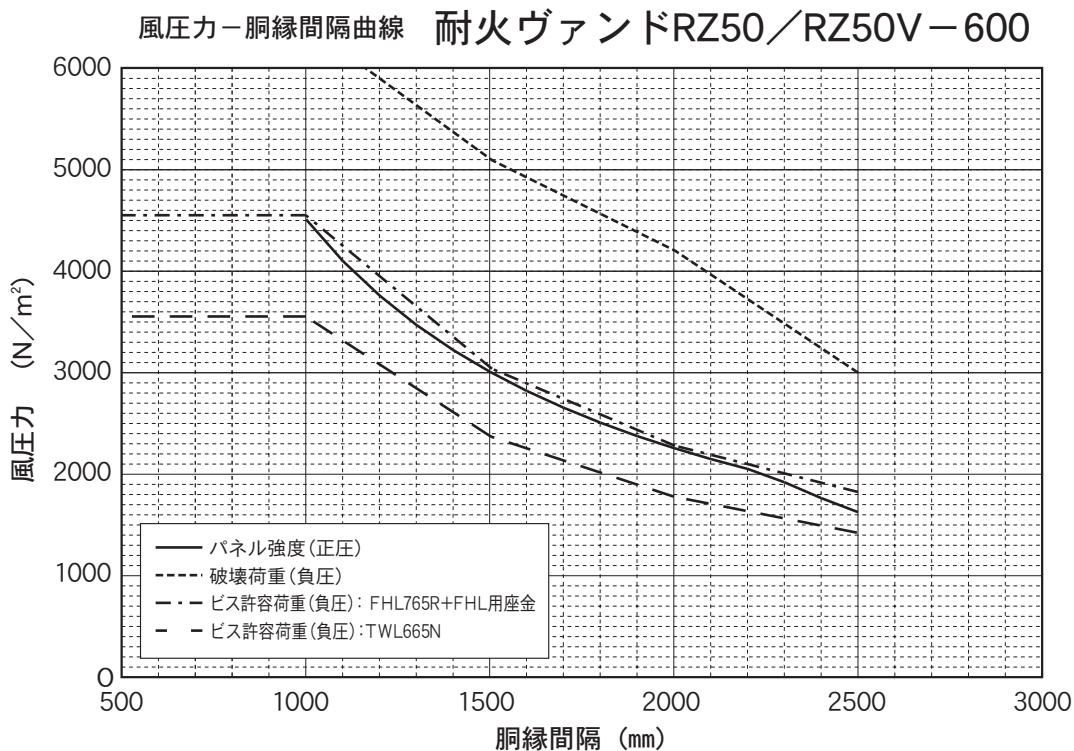


注) 破壊荷重は風圧力試験での測定値です。  
 注) パネル強度はパネル曲げ試験からの許容曲げ荷重と許容せん断荷重からの計算値です。

**【注意 !!】**

耐風圧性能のビス許容荷重は専用ビスを使用した場合の値です。パネル強度を確保するために本体取り付け用ビスは必ず専用ビスを使用してください。  
 本体取り付けの専用ビスは全ての胴縁に留め付けてください。

耐風圧性能

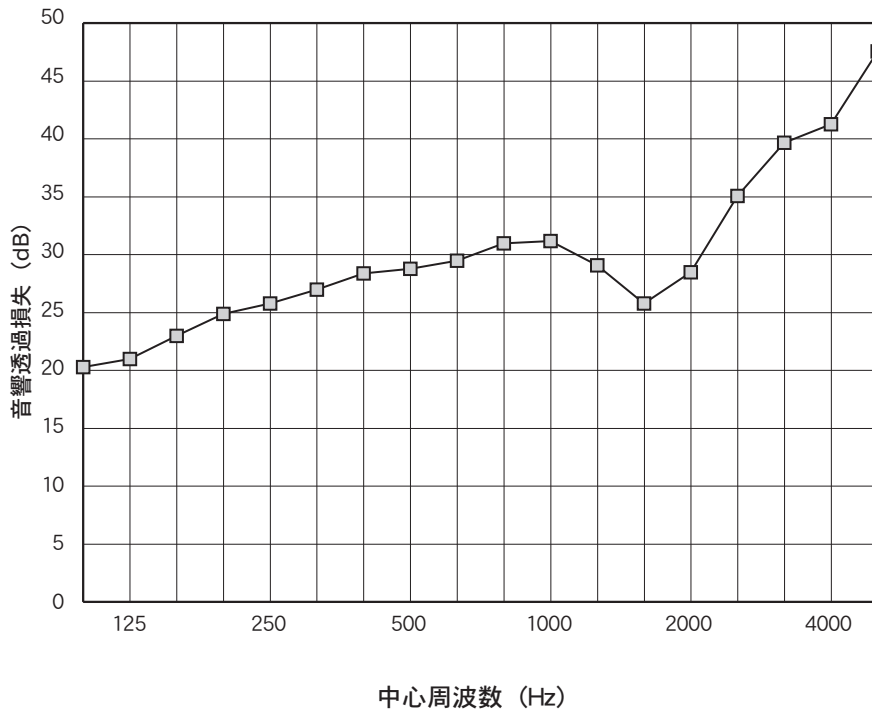


注) 破壊荷重は風圧力試験での測定値です。

注) パネル強度はパネル曲げ試験からの許容曲げ荷重と許容せん断荷重からの計算値です。

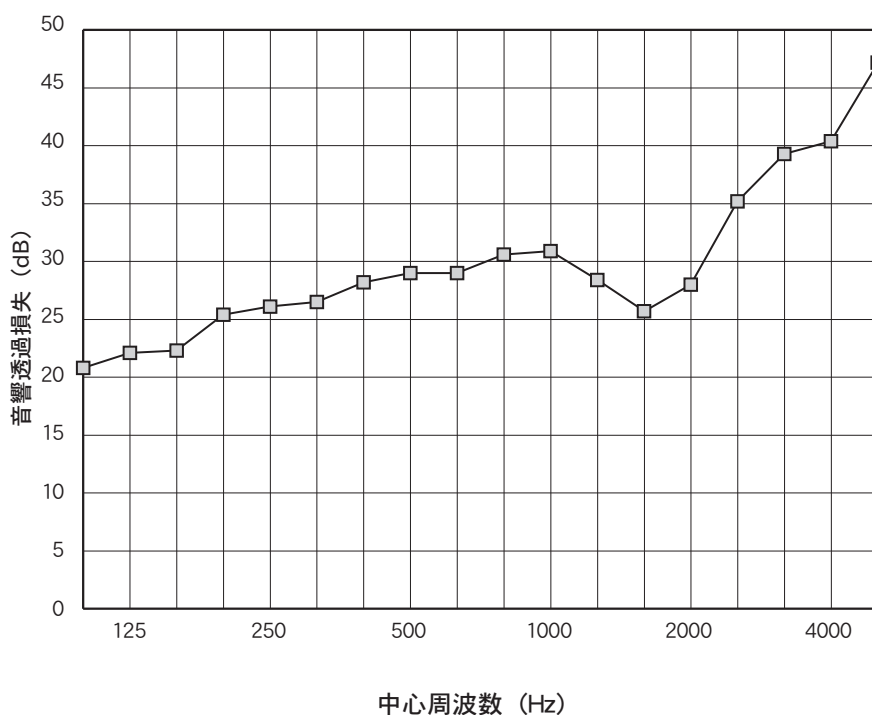
## 遮音性能

耐火ヴァンドRZ75/RZ75V-600



中心周波数 (Hz)	透過損失 (dB)
100	20.3
125	21.0
160	23.0
200	24.9
250	25.8
315	27.0
400	28.4
500	28.8
630	29.5
800	31.0
1000	31.2
1250	29.1
1600	25.8
2000	28.5
2500	35.1
3150	39.7
4000	41.3
5000	47.6

耐火ヴァンドRZ75/RZ75V-900



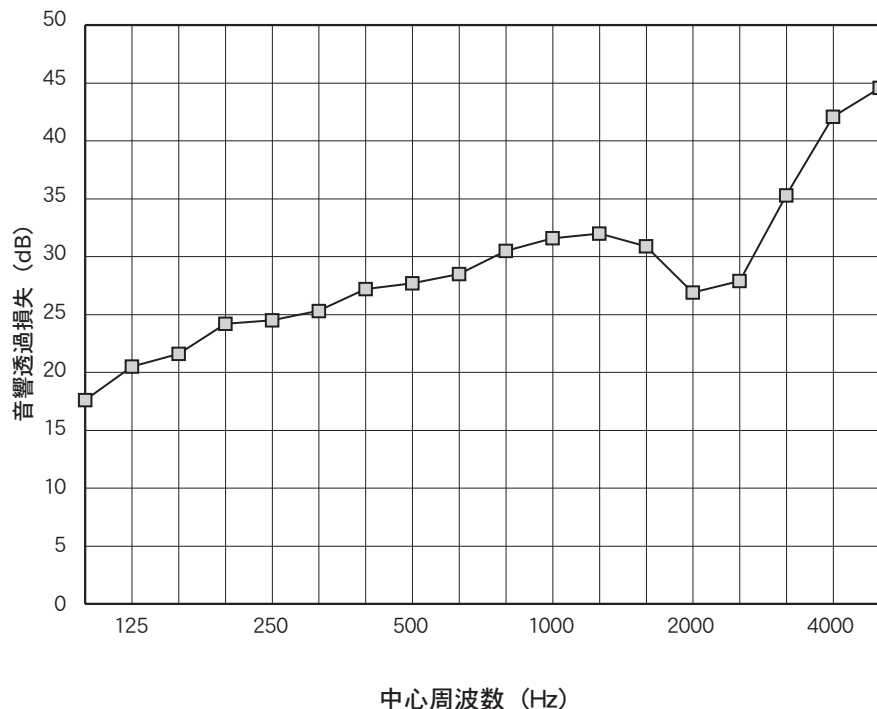
中心周波数 (Hz)	透過損失 (dB)
100	20.8
125	22.1
160	22.3
200	25.4
250	26.1
315	26.5
400	28.2
500	29.0
630	29.0
800	30.6
1000	30.9
1250	28.4
1600	25.7
2000	28.0
2500	35.2
3150	39.3
4000	40.4
5000	47.2

○試験方法：JIS-A-1416

○検査機関：(一財)小林理学研究所

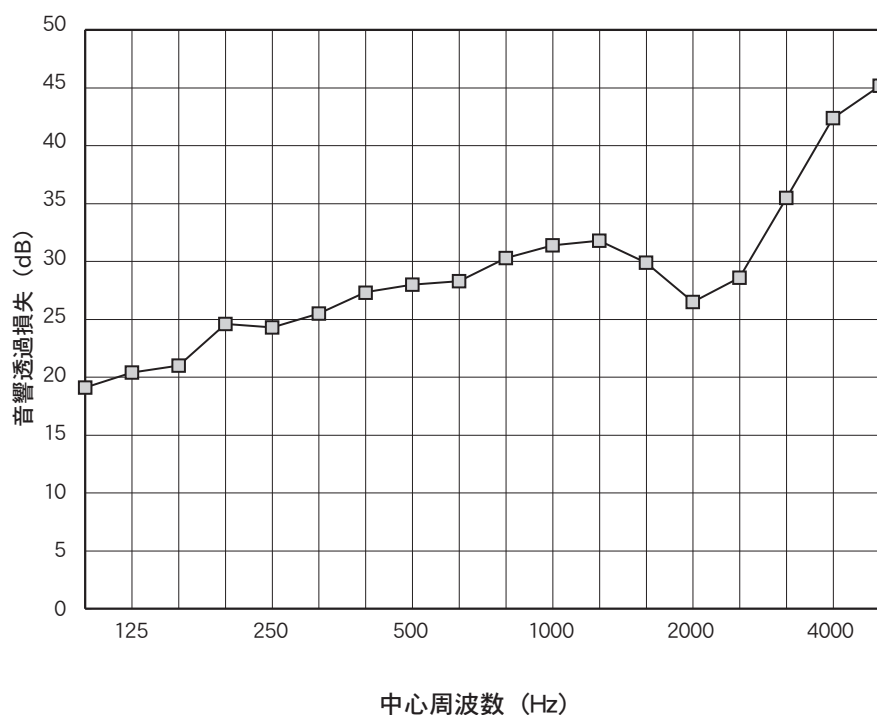
## 遮音性能

### 耐火ヴァンドRZ50/RZ50V-600



中心周波数 (Hz)	透過損失 (dB)
100	17.6
125	20.5
160	21.6
200	24.2
250	24.5
315	25.3
400	27.2
500	27.7
630	28.5
800	30.5
1000	31.6
1250	32.0
1600	30.9
2000	26.9
2500	27.9
3150	35.1
4000	42.1
5000	44.6

### 耐火ヴァンドRZ50/RZ50V-900



中心周波数 (Hz)	透過損失 (dB)
100	19.1
125	20.4
160	21.0
200	24.6
250	24.3
315	25.5
400	27.3
500	28.0
630	28.3
800	30.3
1000	31.4
1250	31.8
1600	29.9
2000	26.5
2500	28.6
3150	35.5
4000	42.4
5000	45.2

○試験方法：JIS-A-1416

○検査機関：(一財)小林理学研究所



## 層間変形追従性能

商品タイプ	働き幅 (mm)	変形角 (rad)	試験結果
耐火ヴァンドRZ75 耐火ヴァンドRZ75V 耐火ヴァンドRZ50 耐火ヴァンドRZ50V	900	1/50	パネルの脱落なし

注：たて張りの場合は耐火ヴァンド RZ75/RZ50 をたて張りスターター無しで試験した値です。  
性能保証値ではありません。

○試験方法：静的変形性能試験 ○試験機関：(一財)建材試験センター

## 水密性能

商品タイプ	働き幅 (mm)	試験結果
耐火ヴァンドRZ75 耐火ヴァンドRZ75V 耐火ヴァンドRZ50 耐火ヴァンドRZ50V	600	平均圧力差 2,200Paで漏水なし

注：たて張りの場合は耐火ヴァンド RZ75/RZ50 をたて張りスターター無しで試験した値です。  
性能保証値ではありません。

○試験方法：JIS A 1414 ○試験機関：(一財)建材試験センター

## 断熱性能

商品タイプ	働き幅 (mm)	部 位	熱貫流率 (W/m <sup>2</sup> K)	熱抵抗 <sup>※3</sup> (m <sup>2</sup> K/W)	しん材熱伝導率 <sup>※4</sup> (W/mK)
耐火ヴァンドRZ75 耐火ヴァンドRZ75V	600	壁全体 <sup>※1</sup>	0.74	1.21	0.045
		一般部 <sup>※2</sup>	0.54		
	900	壁全体 <sup>※1</sup>	0.69	1.30	
		一般部 <sup>※2</sup>	0.54		
耐火ヴァンドRZ50 耐火ヴァンドRZ50V	600	壁全体 <sup>※1</sup>	1.07	0.79	
		一般部 <sup>※2</sup>	0.82		
	900	壁全体 <sup>※1</sup>	0.98	0.87	
		一般部 <sup>※2</sup>	0.82		

※1 かん合部を含む壁全体の値です。測定値であり、性能保証値ではありません。

※2 測定値から算出した値であり、性能保証値ではありません。

※3 熱抵抗は壁全体の熱貫流率から算出した値であり、性能保証値ではありません。

※4 20℃の時の熱伝導率です。測定値から算出した値であり、性能保証値ではありません。

○試験方法：JIS A 1420 ○試験機関：(一財)建材試験センター

## [6] 認定

### 外壁（非耐力壁）防耐火構造認定

認定区分	対象商品	張り方向	認定番号	構造仕様	掲載ページ
1時間 耐火構造	耐火ヴァンドRZ75	よこ <sup>※1</sup>	FP060NE-0162-2	下地条件：@2,000mm以下 C100×50×20×2.3以上	P14
	耐火ヴァンドRZ75V	たて <sup>(注)</sup>	FP060NE-0162		
	耐火ヴァンドRZ50	よこ	FP060NE-9305 <sup>※4</sup>	吹付けロックウール30mm以上	—
		よこ <sup>※1</sup>	FP060NE-0248(1) FP060NE-0248(2) <sup>※5</sup>	下地条件：@2,000mm以下 C100×50×20×2.3以上 (強化せっこうボード12.5mm以上+12.5mm以上内装重ね張り) <sup>※6</sup>	P15 —
	耐火ヴァンドRZ50V	たて	FP060NE-9305 <sup>※4</sup>	吹付けロックウール30mm以上	—
		たて <sup>(注)</sup>	FP060NE-0253(1) FP060NE-0253(2) <sup>※5</sup>	下地条件：@2,000mm以下 C100×50×20×2.3以上 (強化せっこうボード12.5mm以上+12.5mm以上内装重ね張り) <sup>※6</sup>	P16 —
30分 耐火構造	耐火ヴァンドRZ50	よこ <sup>※2</sup>	FP030NE-0160-1 <sup>※3</sup>	下地条件：@2,000mm以下 C100×50×20×2.3以上	P17
	耐火ヴァンドRZ50V	たて <sup>(注)</sup>	FP030NE-0160		
45分 準耐火構造	耐火ヴァンドRZ50	よこ <sup>※2</sup>	QF045NE-0020-1 <sup>※3</sup>	下地条件：@2,000mm以下 C100×50×20×2.3以上 (せっこうボード9.5mm以上+12.5mm以上内装重ね張り)	P18
	耐火ヴァンドRZ50V	たて <sup>(注)</sup>	QF045NE-0033-1	下地条件：@2,000mm以下 C100×50×20×2.3以上 (せっこうボード15mm以上または、9.5mm以上+12.5mm以上内装重ね張り)	P19
防火構造	耐火ヴァンドRZ50	よこ <sup>※2</sup>	PC030NE-0155-1 <sup>※3</sup>	下地条件：@2,000mm以下 C100×50×20×2.3以上	P20
	耐火ヴァンドRZ50V	たて <sup>(注)</sup>			

(注) たてつなぎ(中間水切)部は認定の対象外です。

※1 たて目地の胴縁は口100×100×2.3以上またはC100×50×20×2.3以上リップ合わせとしてください。

※2 たて目地の胴縁は口100×100×2.3以上または2C100×50×20×2.3以上を使用してください。

※3 耐火ヴァンド RZ50 のたて目地とよこ目地が交差する十字シールの長さに認定上の制限があります。詳しくは P129 を参照してください。

※4 FP060NE-9305 はロックウール工業会会員各社の個別認定です。但し、ご使用にあたっては、事前に行政機関等に相談してください。

※5 壁内に断熱材(グラスウールまたはロックウール)を充てる場合。

※6 せっこうボードは強化せっこうボード JIS A 6901 不燃材料 NM-8615(GB-F(V)適合品)が必須になります。

## 合成耐火構造認定

認定区分	対象商品	張り方向	認定番号	構造体	被覆材仕様	掲載ページ	
柱1時間合成耐火構造	耐火ヴァンドRZ75	よこ	FP060CN-0787-1	鋼管柱	繊維混入けい酸カルシウム板25mm以上	P21	
			FP060CN-0521-2	鉄骨柱	繊維混入けい酸カルシウム板25mm以上	P21	
	耐火ヴァンドRZ75V	たて(注)	FP060CN-0489-1	鋼管柱	吹付けロックウール30mm以上	P23	
			FP060CN-0526-1		繊維混入けい酸カルシウム板25mm以上	P25	
			FP060CN-0500	鉄骨柱	吹付けロックウール30mm以上	P23	
	FP060CN-0530	繊維混入けい酸カルシウム板25mm以上	P25				
	耐火ヴァンドRZ75 耐火ヴァンドRZ50 <sup>※3</sup>	よこ	よこ	FP060CN-0781-1	鋼管柱	吹付けロックウール25mm以上	P27
				FP060CN-0769-1		ロックウール巻き付け40mm以上	P29
				FP060CN-0787-1	繊維混入けい酸カルシウム板25mm以上	P31	
			鉄骨柱	FP060CN-0782-1	吹付けロックウール25mm以上	P27	
FP060CN-0811-1				繊維混入けい酸カルシウム板25mm以上	P31		
はり1時間合成耐火構造	耐火ヴァンドRZ75	よこ	FP060BM-0315-2	鉄骨はり	繊維混入けい酸カルシウム板25mm以上	P22	
	耐火ヴァンドRZ75V	たて(注)	FP060BM-0313		吹付けロックウール30mm以上	P24	
			FP060BM-0323		繊維混入けい酸カルシウム板25mm以上	P26	
	耐火ヴァンドRZ75 耐火ヴァンドRZ50 <sup>※3</sup>	よこ	FP060BM-0475-1		吹付けロックウール25mm以上	P28	
			FP060BM-0423-2		ロックウール巻き付け20mm以上	P30	
			FP060BM-0489-1		繊維混入けい酸カルシウム板20mm以上	P32	

(注) たてつなぎ(中間水切)部は認定の対象外です。

※3 耐火ヴァンド RZ50 のたて目地とよこ目地が交差する十字シールの長さに認定上の制限があります。詳しくは P129 を参照してください。

## 材料認定

認定区分	認定番号	対象商品
不燃材料	NM-3419-1	耐火ヴァンドRZ75/RZ50・耐火ヴァンドRZ75V/RZ50V

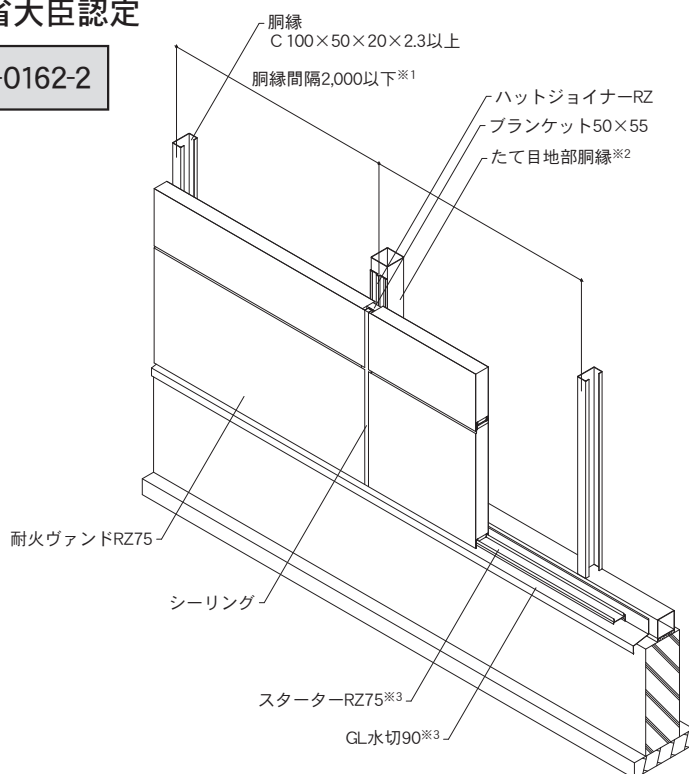
## 防耐火構造仕様図

### 1時間耐火構造（外壁非耐力壁）：耐火ヴァンドRZ75

国土交通省大臣認定

FP060NE-0162-2

よこ張り



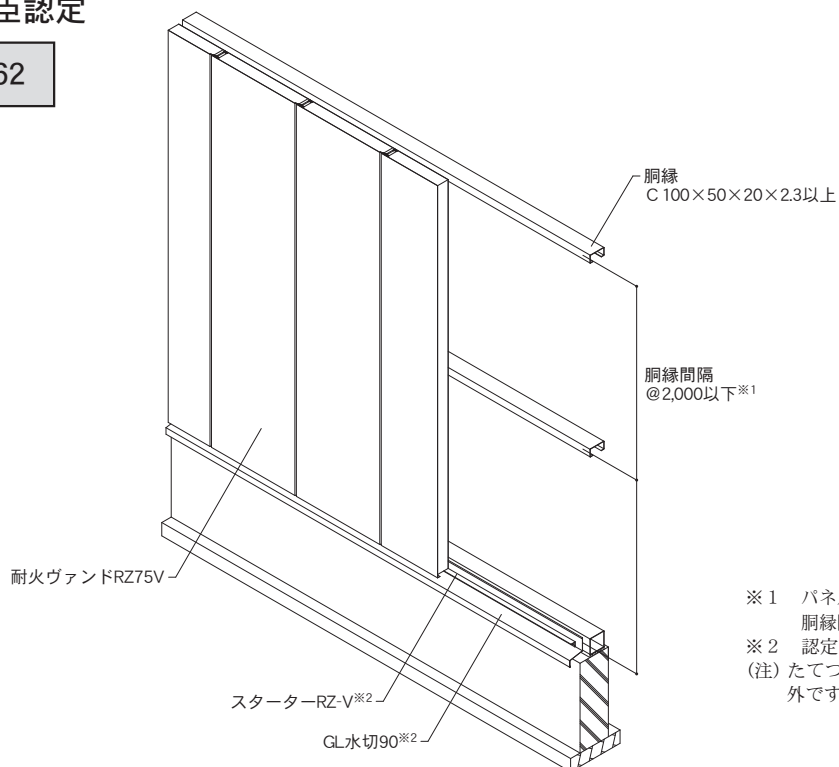
- ※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって胴縁間隔が制限される場合があります。
- ※2 たて目地部の胴縁は、 $\square 100 \times 100 \times 2.3$ 以上または、 $C100 \times 50 \times 20 \times 2.3$ 以上リップ合わせとしてください。
- ※3 認定の対象外です。

### 1時間耐火構造（外壁非耐力壁）：耐火ヴァンドRZ75V

国土交通省大臣認定

FP060NE-0162

たて張り



- ※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって胴縁間隔が制限される場合があります。
- ※2 認定の対象外です。
- (注) たてつなぎ（中間水切）部は認定の対象外です。

○構造仕様の詳細は構造認定書でご確認ください。

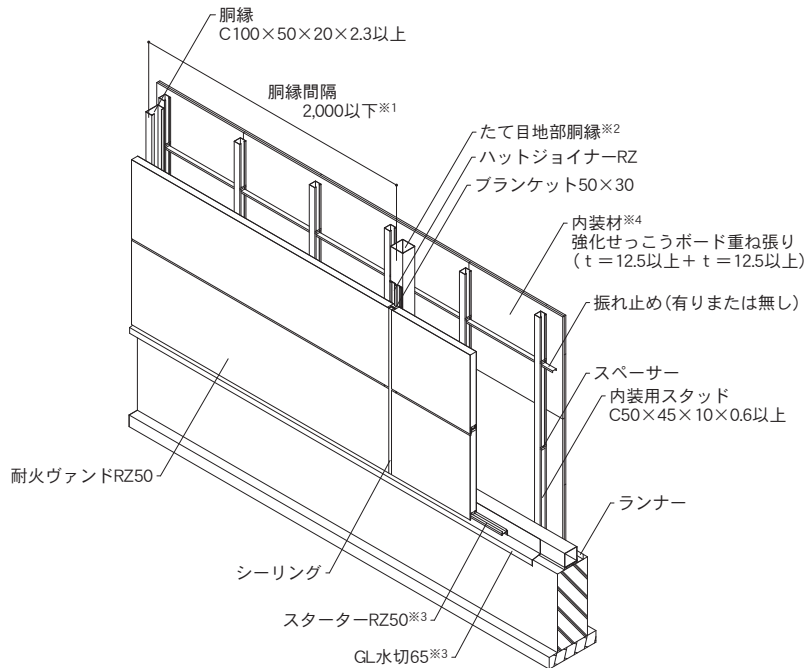
本商品の構造認定書はホームページにてダウンロードできます。(https://www.igkogyo.co.jp/)

# 1時間耐火構造（外壁非耐力壁）：耐火ヴァンドRZ50

国土交通省大臣認定

FP060NE-0248(1) **せっこうボード内装重ね張り**

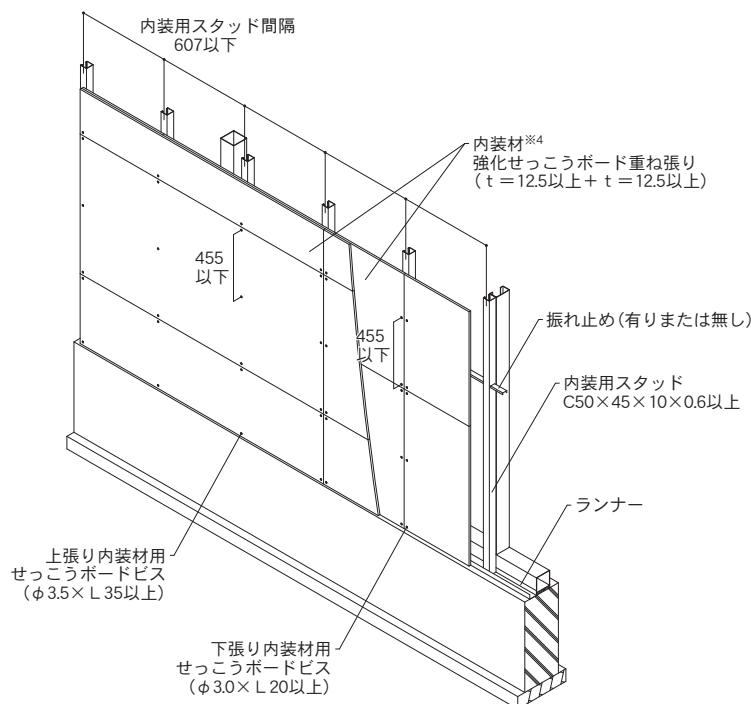
よこ張り



- ※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって胴縁間隔が制限される場合があります。
- ※2 たて目地部の胴縁は□100×100×2.3以上または、C100×50×20×2.3以上リップ合わせとしてください。
- ※3 認定の対象外です。
- ※4 強化せっこうボード JIS A 6901 不燃材料 NM-8615 (GB-F (V) 適合品) が必須になります。下張り用内装材と上張り用内装材の目地は、お互いに揃わないように割り付けてください。

## 〔耐火ヴァンドRZ50 せっこうボード内装重ね張り〕

(内装側から見たせっこうボード施工方法)



- ・ランナーは打ち込みピンなどで、土台、床、天井などに900mm以下の間隔で留め付けてください。
- ・内装材は強化せっこうボード JIS A 6901 不燃材料 NM-8615 (GB-F (V) 適合品) が必須になります。
- ・下張り用内装材と上張り用内装材の目地は、お互いに揃わないように割り付けてください。
- ・下張り用内装材は強化せっこうボード12.5mm以上を使い、せっこうボードビス (φ3.0×L20以上) で455mm以下の間隔で内装用スタッドに留め付けてください。
- ・上張り用内装材は強化せっこうボード12.5mm以上を使い、せっこうボードビス (φ3.5×L35以上) で455mm以下の間隔で内装用スタッドに留め付けてください。

○構造仕様の詳細は構造認定書でご確認ください。

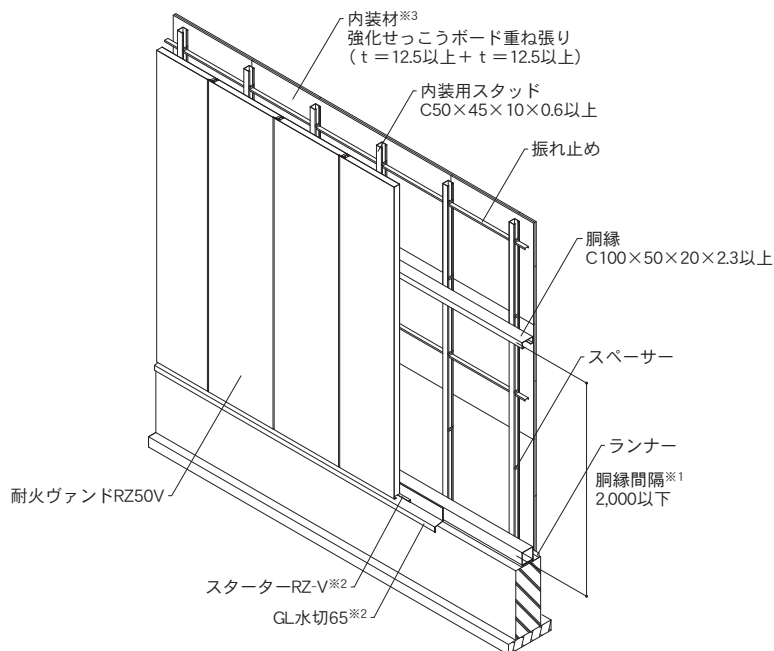
本商品の構造認定書はホームページにてダウンロードできます。(https://www.igkogyo.co.jp/)

# 1時間耐火構造（外壁非耐力壁）：耐火ヴァンドRZ50V

国土交通省大臣認定

FP060NE-0253(1) せっこうボード内装重ね張り

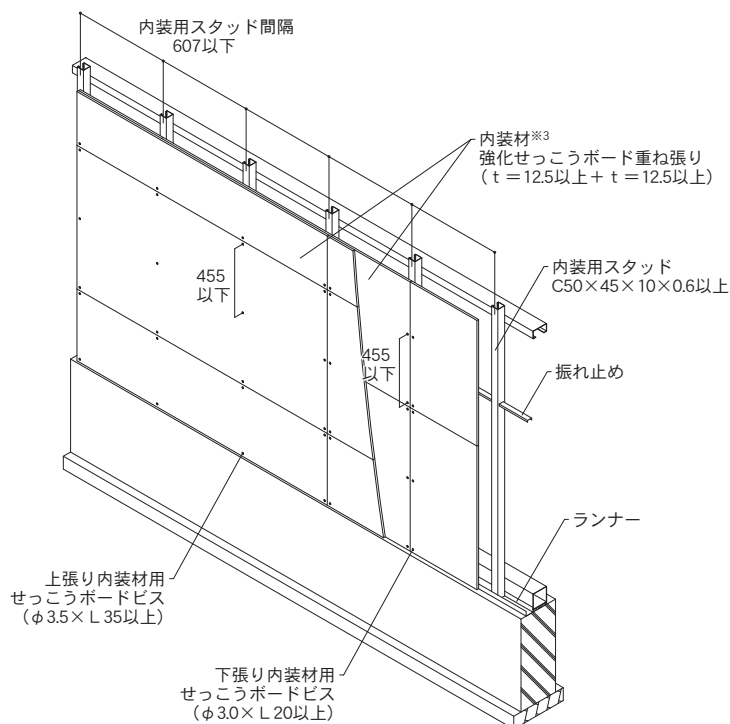
たて張り



- ※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって胴縁間隔が制限される場合があります。
  - ※2 認定の対象外です。
  - ※3 強化せっこうボード JIS A 6901 不燃材料 NM-8615 (GB-F (V) 適合品) が必須になります。  
下張り用内装材と上張り用内装材の目地は、お互いに揃わないように割り付けてください。
- (注) たてつなぎ（中間水切）部は認定の対象外です。

## 〔耐火ヴァンドRZ50V せっこうボード内装重ね張り〕

（内装側から見たせっこうボード施工方法）



- ・ランナーは打ち込みピンなどで、土台、床、天井などに900mm以下の間隔で留め付けてください。
- ・内装材は強化せっこうボード JIS A 6901 不燃材料 NM-8615 (GB-F (V) 適合品) が必須になります。
- ・下張り用内装材と上張り用内装材の目地は、お互いに揃わないように割り付けてください。
- ・下張り用内装材は強化せっこうボード12.5mm以上を使い、せっこうボードビス（φ3.0×L20以上）で455mm以下の間隔で内装用スタッドに留め付けてください。
- ・上張り用内装材は強化せっこうボード12.5mm以上を使い、せっこうボードビス（φ3.5×L35以上）で455mm以下の間隔で内装用スタッドに留め付けてください。

○構造仕様の詳細は構造認定書でご確認ください。

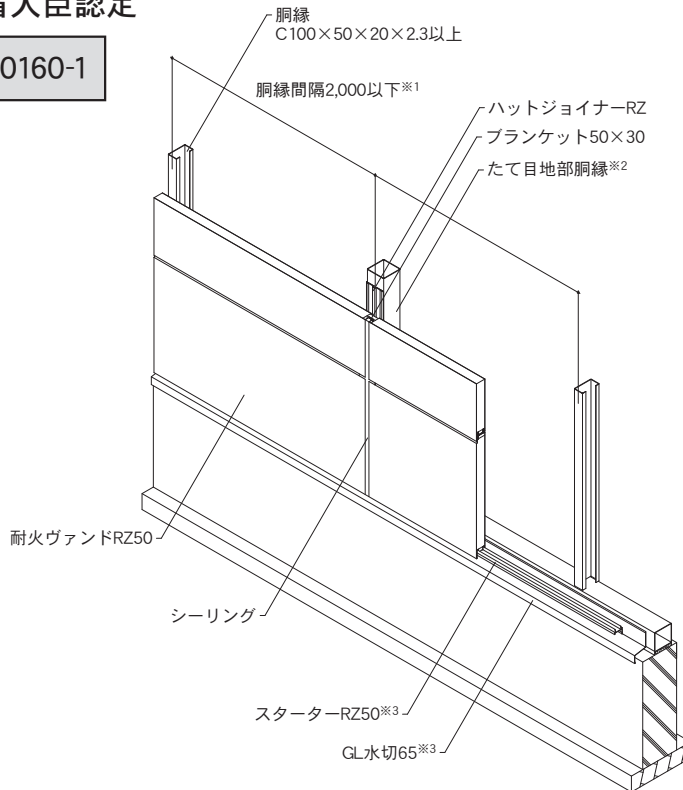
本商品の構造認定書はホームページにてダウンロードできます。(https://www.igkogyo.co.jp/)

### 30分耐火構造（外壁非耐力壁）：耐火ヴァンドRZ50

国土交通省大臣認定

FP030NE-0160-1

よこ張り



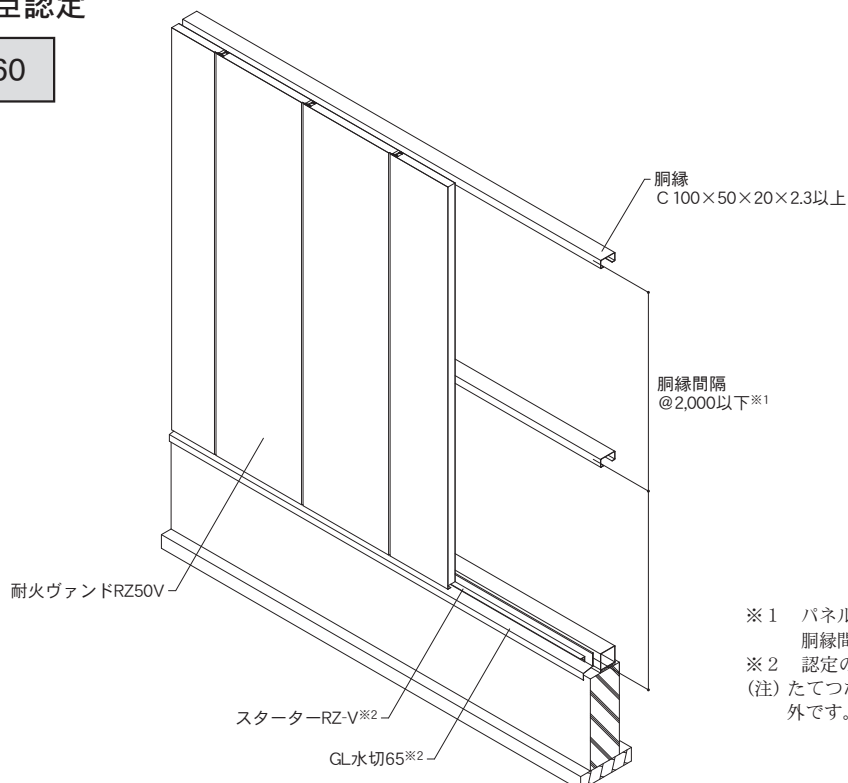
- ※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって胴縁間隔が制限される場合があります。
  - ※2 たて目部の胴縁は、 $\square 100 \times 100 \times 2.3$ 以上または  $2C100 \times 50 \times 20 \times 2.3$ 以上としてください。
  - ※3 認定の対象外です。
- (注) 耐火ヴァンドRZ50のたて目地とよこ目地が交差する十字シールの長さに認定上の制限があります。詳しくはP129を参照してください。

### 30分耐火構造（外壁非耐力壁）：耐火ヴァンドRZ50V

国土交通省大臣認定

FP030NE-0160

たて張り



- ※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって胴縁間隔が制限される場合があります。
  - ※2 認定の対象外です。
- (注) たてつなぎ（中間水切）部は認定の対象外です。

○構造仕様の詳細は構造認定書でご確認ください。

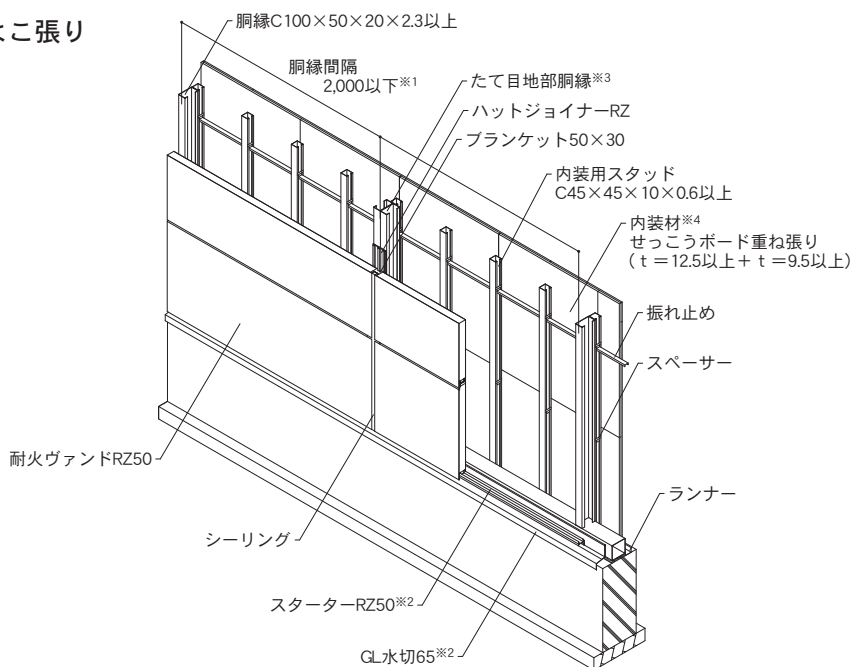
本商品の構造認定書はホームページにてダウンロードできます。(https://www.igkogyo.co.jp/)

## 45分準耐火構造（外壁非耐力壁）：耐火ヴァンドRZ50

国土交通省大臣認定

QF045NE-0020-1 せっこうボード内装重ね張り

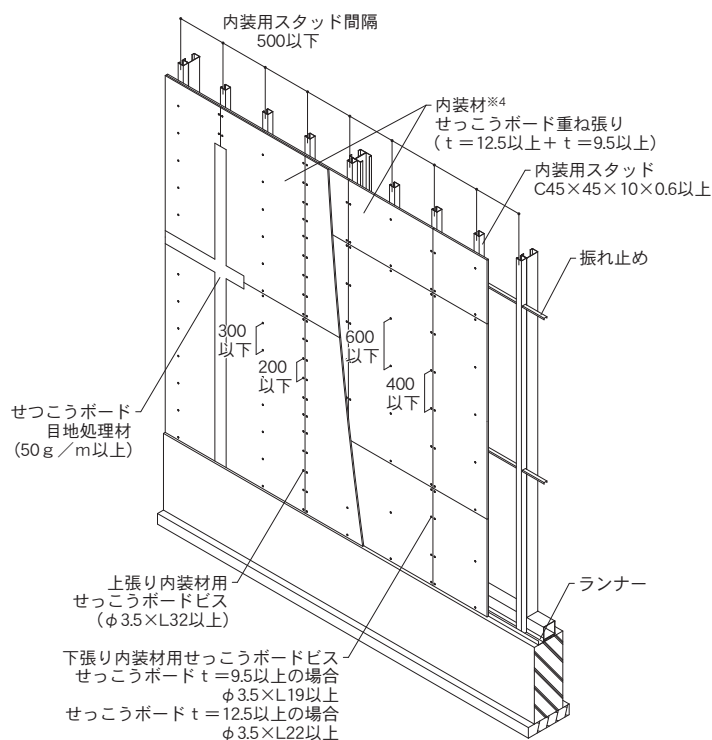
よこ張り



- ※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって胴縁間隔が制限される場合があります。
  - ※2 認定の対象外です。
  - ※3 たて目地部の胴縁は、 $\square 100 \times 100 \times 2.3$ 以上または $2C100 \times 50 \times 20 \times 2.3$ 以上としてください。
  - ※4 下張り用内装材と上張り用内装材の目地は、お互いに揃わないように割り付けてください。
- (注) 耐火ヴァンドRZ50のたて目地とよこ目地が交差する十字シールの長さに認定上の制限があります。詳しくはP129を参照してください。

### 〔耐火ヴァンドRZ50 せっこうボード内装重ね張り〕

(内装側から見たせっこうボード施工方法)



- ・ランナーは打ち込みピンなどで、土台、床、天井などに900mm以下の間隔で留め付けてください。
- ・内装材は、せっこうボード下張り9.5mm以上+12.5mm以上または、下張り12.5mm以上+9.5mm以上のいずれか一仕様としてください。
- ・下張り用内装材と上張り用内装材の目地は、お互いに揃わないように割り付けてください。
- ・下張り用内装材にせっこうボード12.5mm以上を用いた場合、せっこうボードビス(φ3.5×L22以上)を外周部400mm以下中間部600mm以下の間隔で内装用スタッドに留め付けてください。
- ・上張り用内装材にせっこうボード9.5mm以上を用いた場合、せっこうボードビス(φ3.5×L32以上)を外周部200mm以下中間部300mm以下の間隔で内装用スタッドに留め付けてください。
- ・上張り用内装材の目地部にはせっこうボード目地処理材(50g/m以上)を施してください。

○構造仕様の詳細は構造認定書でご確認ください。

本商品の構造認定書はホームページにてダウンロードできます。(https://www.igkogyo.co.jp/)

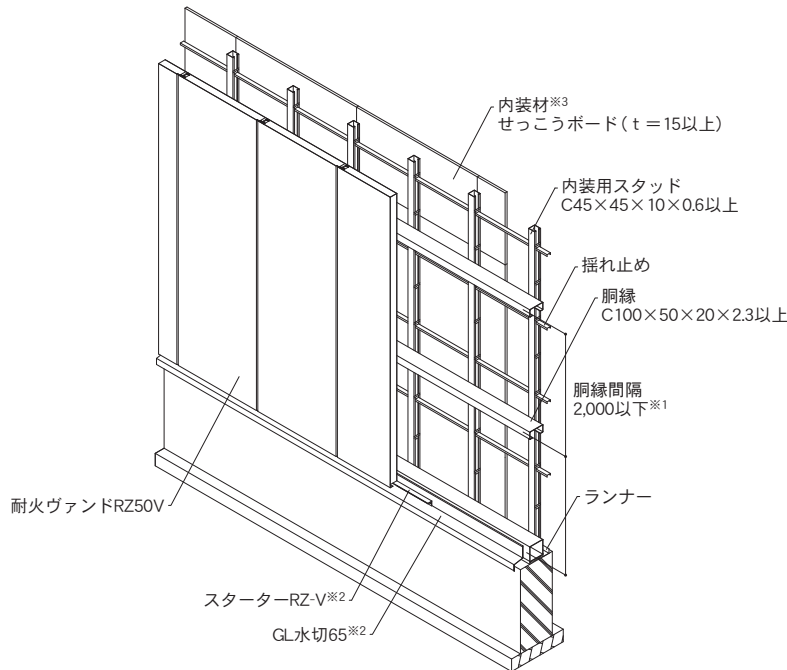


45分準耐火構造（外壁非耐力壁）：耐火ヴァンドRZ50V

国土交通省大臣認定

QF045NE-0033-1 せっこうボード内装張り

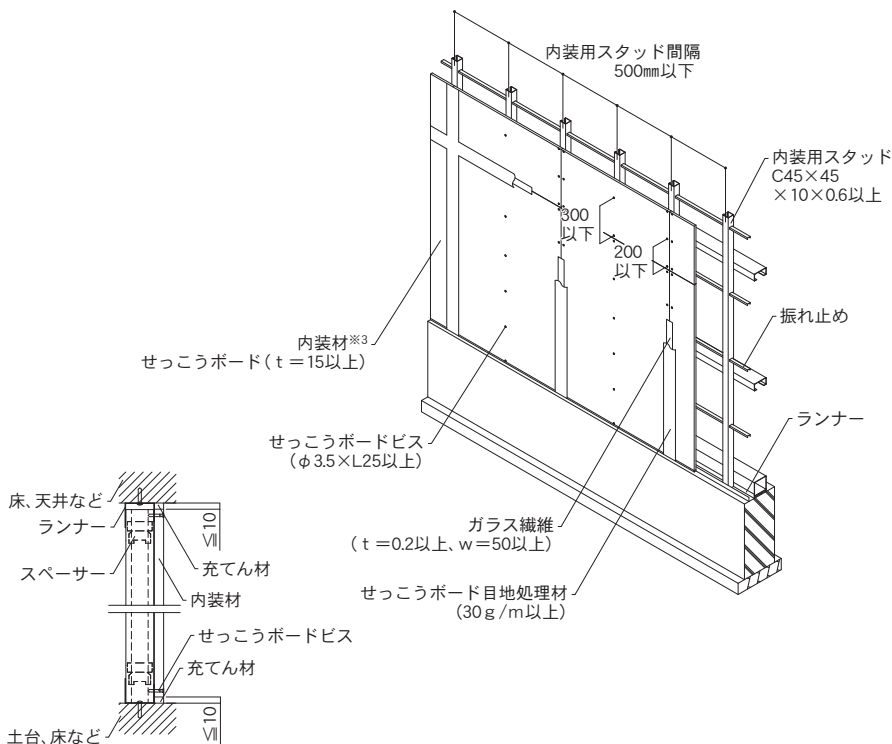
たて張り



- ※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって胴縁間隔が制限される場合があります。
  - ※2 認定の対象外です。
  - ※3 内装材は、せっこうボード(9.5mm以上+12.5mm以上)の重ね張りも可能です。
- (注) たてつなぎ(中間水切)部は認定の対象外です。

〔耐火ヴァンドRZ50V せっこうボード内装張り〕

(内装側から見たせっこうボード施工方法)



- ・ランナーは打ち込みピンなどで、土台、床、天井などに900mm以下の間隔で留め付けてください。
- ・せっこうボード15mm以上(9.5mm以上+12.5mm以上の重ね張りも可能)をせっこうボードビス(φ3.5×L25以上)を用いて、外周部200mm以下、中間部300mm以下の間隔で内装用スタッドに留め付けてください。床、天井などの取り合い部のすき間は10mm以下としてください。
- ・せっこうボードの目地部は、ガラス繊維(t=0.2mm以上、w=50mm以上)を貼り、せっこうボード目地処理材(主成分がせっこう系または炭酸カルシウム系のもので30g/m以上)を施してください。
- ・せっこうボードを重ね張りする場合は別途、認定書をご確認ください。

○構造仕様の詳細は構造認定書でご確認ください。

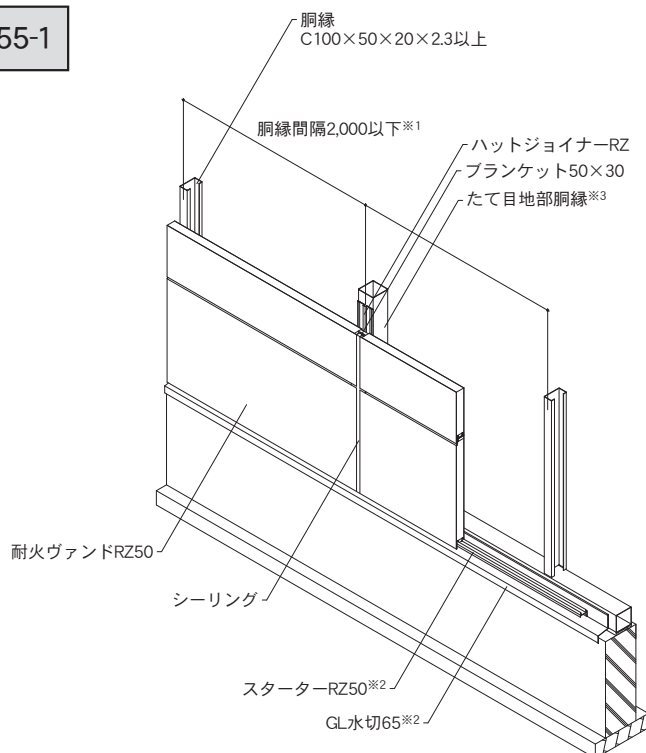
本商品の構造認定書はホームページにてダウンロードできます。(https://www.igkogyo.co.jp/)

## 防火構造（外壁非耐力壁）：耐火ヴァンドRZ50

国土交通省大臣認定

PC030NE-0155-1

よこ張り



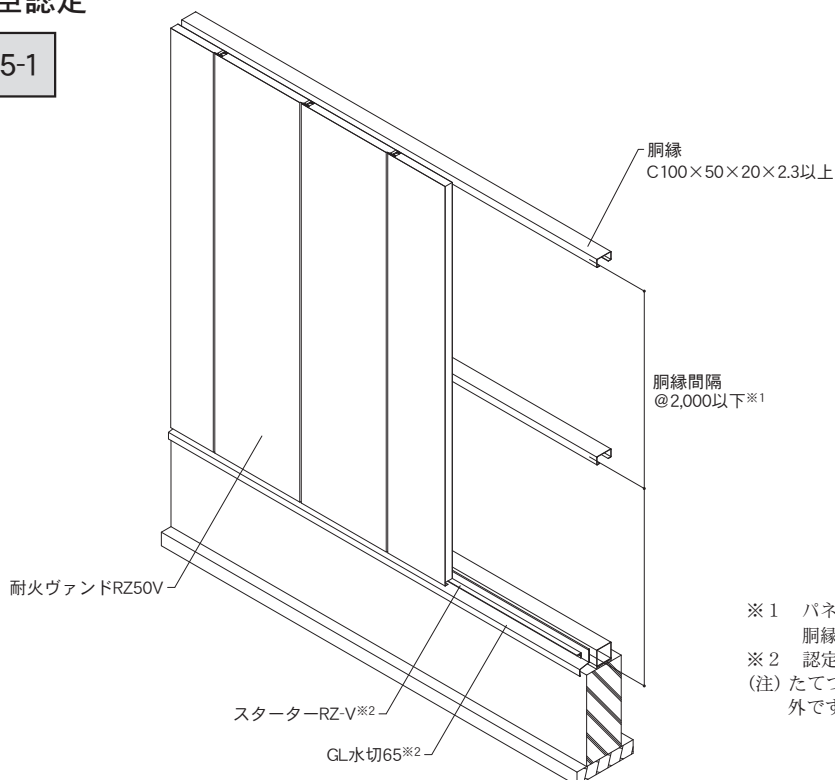
- ※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって胴縁間隔が制限される場合があります。
  - ※2 認定の対象外です。
  - ※3 たて目地部の胴縁は、 $\square 100 \times 100 \times 2.3$ 以上または  $2C100 \times 50 \times 20 \times 2.3$ 以上としてください。
- (注) 耐火ヴァンド RZ50 のたて目地とよこ目地が交差する十字シールの長さに認定上の制限があります。詳しくは P129 を参照してください。

## 防火構造（外壁非耐力壁）：耐火ヴァンドRZ50V

国土交通省大臣認定

PC030NE-0155-1

たて張り



- ※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって胴縁間隔が制限される場合があります。
  - ※2 認定の対象外です。
- (注) たてつなぎ（中間水切）部は認定の対象外です。

○構造仕様の詳細は構造認定書でご確認ください。

本商品の構造認定書はホームページにてダウンロードできます。(https://www.igkogyo.co.jp/)

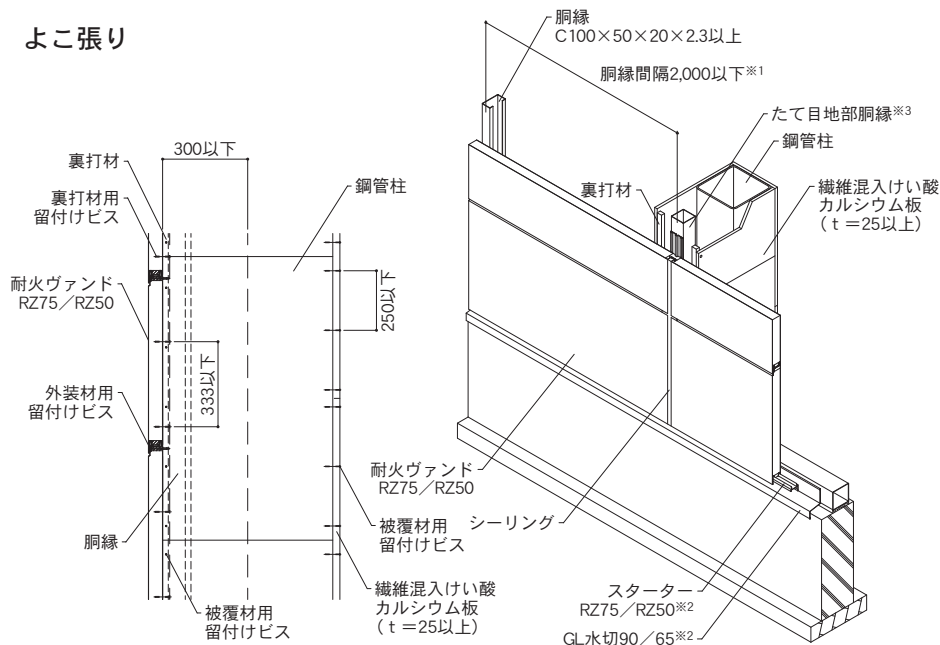
MEMO

## 柱1時間合成耐火構造：耐火ヴァンドRZ75

国土交通省大臣認定

FP060CN-0787-1 鋼管柱：繊維混入けい酸カルシウム板合成被覆

よこ張り



(注) 耐火ヴァンド RZ50 のたて目地とよこ目地が交差する十字シールの長さに認定上の制限があります。詳しくはP129を参照してください。

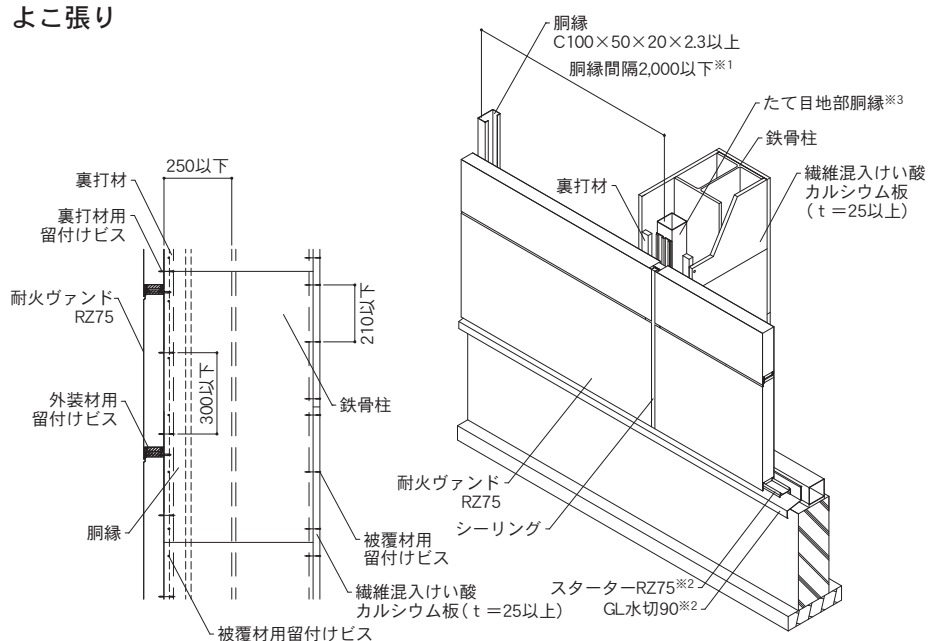
- ・鋼管柱の寸法は、 $\square 300 \times 300 \times 9$ 以上または、 $\phi 382 \times 9$ 以上の断面寸法としてください。
- ・外装材と鋼管柱の間隔は300mm以下としてください。
- ・外装材の取り付けは、外壁の耐火構造認定に従って施工してください。
- ・被覆材は繊維混入けい酸カルシウム板  $t=25\text{mm}$ 以上（密度 $0.25\text{ g/cm}^3$ 以上）を使用してください。
- ・外装材と被覆材の取り付け部に裏打材（繊維混入けい酸カルシウム板で厚さ $25\text{mm} \times$ 幅 $35\text{mm}$ 以上）を裏打材用留付けビスで $333\text{mm}$ 以下の間隔で留め付けてください。
- ・被覆材は側面のよこ目地が揃わないように配置し、小口及び裏打材に被覆材用留付けビスで $250\text{mm}$ 以下の間隔で留め付けてください。

- ※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって胴縁間隔が制限される場合があります。
- ※2 認定の対象外です。
- ※3 耐火被覆と取り合うたて目地部の胴縁は $\square 100 \times 100 \times 2.3$ 以上としてください。

国土交通省大臣認定

FP060CN-0521-2 鉄骨柱：繊維混入けい酸カルシウム板合成被覆

よこ張り



○構造仕様の詳細は構造認定書でご確認ください。

本商品の構造認定書はホームページにてダウンロードできます。(https://www.igkogyo.co.jp/)

- ・鉄骨柱の寸法は、 $H300 \times 300 \times 10 \times 15$ 以上の断面寸法としてください。
- ・外装材と鉄骨柱の間隔は $250\text{mm}$ 以下としてください。
- ・外装材の取り付けは、外壁の耐火構造認定に従って施工してください。
- ・繊維混入けい酸カルシウム板  $t=25\text{mm}$ 以上（密度 $0.20\text{ g/cm}^3$ 以上）は国土交通省大臣認定NM-8578を使用してください。
- ・外装材と被覆材の取り付け部に裏打材（繊維混入けい酸カルシウム板で厚さ $35 \times$ 幅 $50$ 以上）を裏打材用留付けビスで $300\text{mm}$ 以下の間隔で留め付けてください。
- ・被覆材は側面のよこ目地が揃わないように配置し、小口及び裏打材に被覆材用留付けビスで $210\text{mm}$ 以下の間隔で留め付けてください。

- ※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって胴縁間隔が制限される場合があります。
- ※2 認定の対象外です。
- ※3 たて目地部の胴縁は、 $\square 100 \times 100 \times 2.3$ 以上または、 $C100 \times 50 \times 20 \times 2.3$ 以上リップ合わせとしてください。

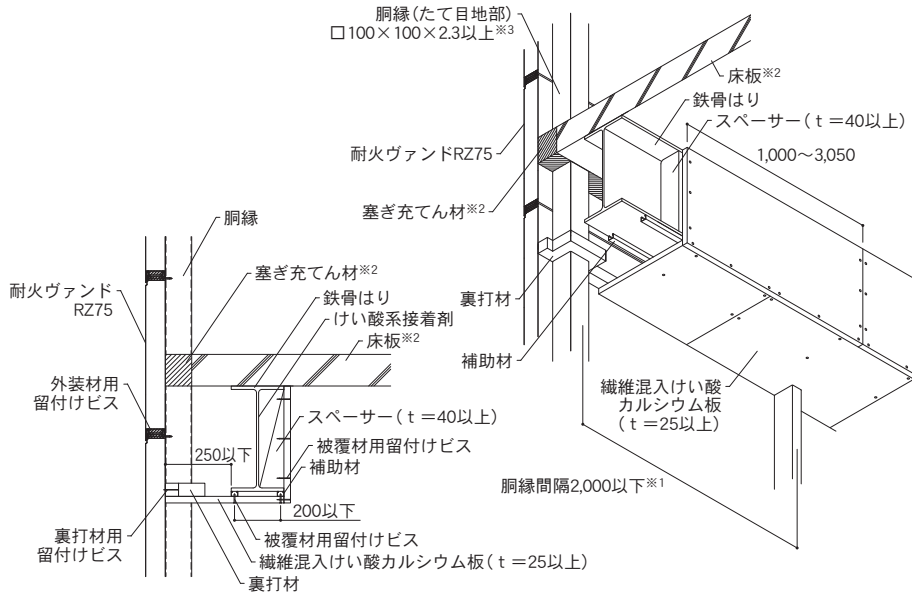
単位：mm

## はり1時間合成耐火構造：耐火ヴァンドRZ75

国土交通省大臣認定

FP060BM-0315-2 鉄骨はり：繊維混入けい酸カルシウム板合成被覆

よこ張り



- ・鉄骨はりの寸法は、H400×200×8×13以上の断面寸法としてください。
- ・外装材と鉄骨はりの間隔は250mm以下としてください。
- ・外装材の取り付けは、外壁の耐火構造認定に従って施工してください。
- ・繊維混入けい酸カルシウム板  $t=25\text{mm}$  以上（密度 $0.20\text{g/cm}^3$ 以上）は国土交通省大臣認定NM-8578を使用してください。
- ・スペーサー（繊維混入けい酸カルシウム板）を鉄骨はり中空部に1,000mm以下の間隔で貼り付けてください。
- ・鉄骨はり側面の被覆材はスペーサー上で突合せて留め付けてください。
- ・鉄骨はり下フランジに補助材を溶接してください。はり幅が200mmの場合は1本または2本。200mm以上の場合は2本以上で、取付け間隔は200mm以下としてください。
- ・外装材と被覆材の取り合い部に裏打材（ロックウールもしくは生体溶解性繊維ブランケットまたは、繊維混入けい酸カルシウム板で厚さ50×幅50以上）を裏打材用留付けビスで500mm以下の間隔で留め付けてください。
- ・被覆材は、側面と底面のつなぎ部がそろわないよう千鳥状に取り付けてください。

- ※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって胴縁間隔が制限される場合があります。
- ※2 認定の対象外です。
- ※3 たて目地の胴縁は $\square 100 \times 100 \times 2.3$ 以上または、 $C100 \times 50 \times 20 \times 2.3$ 以上リップ合わせとしてください。

○構造仕様の詳細は構造認定書でご確認ください。

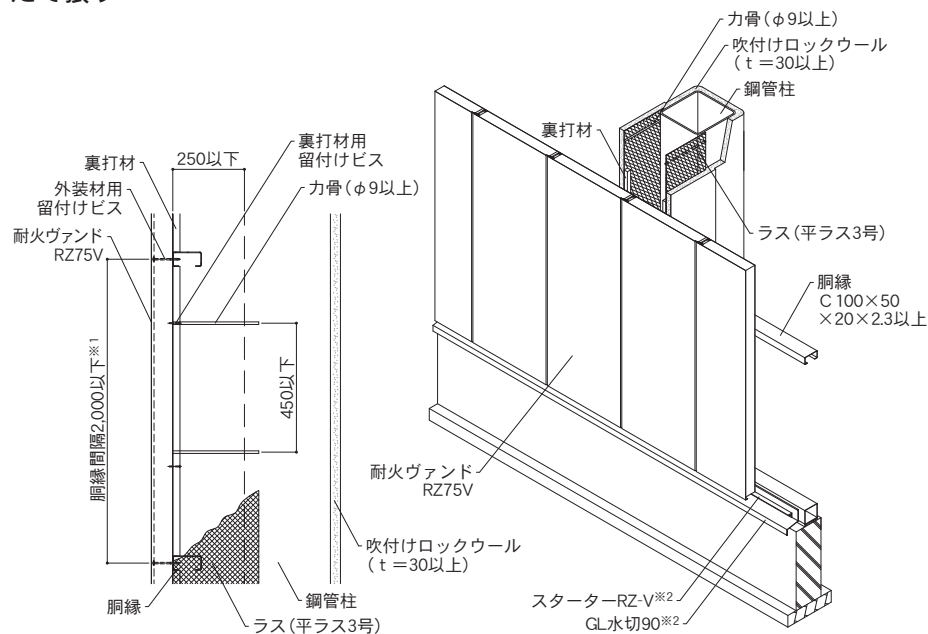
本商品の構造認定書はホームページにてダウンロードできます。(https://www.igkogyo.co.jp/)

## 柱1時間合成耐火構造：耐火ヴァンドRZ75V

国土交通省大臣認定

FP060CN-0489-1 鋼管柱：吹付けロックウール合成被覆

たて張り



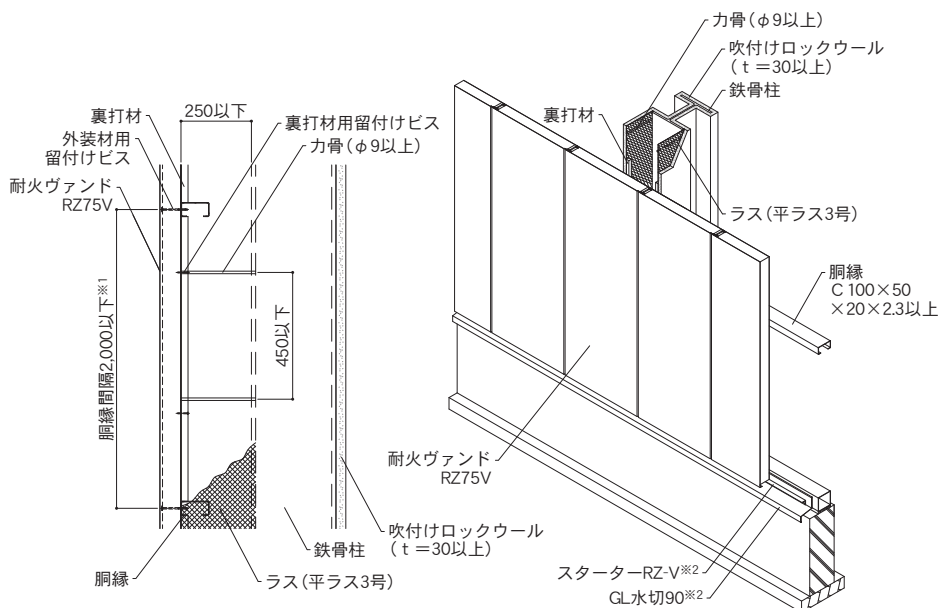
- ・鋼管柱の寸法は、 $\square 300 \times 300 \times 9$ 以上または、 $\phi 382 \times 9$ 以上の断面寸法としてください。
- ・外装材と鋼管柱の間隔は250mm以下としてください。
- ・外装材の取り付けは、外壁の耐火構造認定に従って施工してください。
- ・外装材と吹付けロックウールの取り付け合い部に、裏打材（ロックウール厚さ25mm×幅25mm以上）を裏打材用留付けビスで500mm以下の間隔で留め付けてください。
- ・外装材と鋼管柱の取り付け合い部に、カ骨（鉄筋コンクリート用棒鋼 $\phi 9$ 以上）を450mm以下の間隔で鋼管柱に溶接し、ラス（平ラス3号）を結束線で留め付けてください。
- ・ロックウールの吹付け厚さは30mm以上（密度 $0.28 \text{ g/cm}^3$ 以上）とし、「吹付けロックウール被覆耐火構造施工品質管理指針」（ロックウール工業会編）に従って施工してください。

※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって胴縁間隔が制限される場合があります。  
 ※2 認定の対象外です。  
 (注) たてつなぎ（中間水切）部は認定の対象外です。

国土交通省大臣認定

FP060CN-0500 鉄骨柱：吹付けロックウール合成被覆

たて張り



- ・鉄骨柱の寸法は、 $H 300 \times 300 \times 10 \times 15$ 以上の断面寸法としてください。
- ・外装材と柱の間隔は250mm以下としてください。
- ・外装材の取り付けは、外壁の耐火構造認定に従って施工してください。
- ・外装材と吹付けロックウールの取り付け合い部に、裏打材（ロックウール厚さ25mm×幅25mm以上）を裏打材用留付けビスで500mm以下の間隔で留め付けてください。
- ・外装材と柱の取り付け合い部に、カ骨（鉄筋コンクリート用棒鋼 $\phi 9$ 以上）を450mm以下の間隔で柱に溶接し、ラス（平ラス3号）を結束線で留め付けてください。
- ・ロックウールの吹付け厚さは30mm以上（密度 $0.28 \text{ g/cm}^3$ 以上）とし、「吹付けロックウール被覆耐火構造施工品質管理指針」（ロックウール工業会編）に従って施工してください。

※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって胴縁間隔が制限される場合があります。  
 ※2 認定の対象外です。  
 (注) たてつなぎ（中間水切）部は認定の対象外です。

○構造仕様の詳細は構造認定書でご確認ください。

本商品の構造認定書はホームページにてダウンロードできます。(https://www.igkogyo.co.jp/)

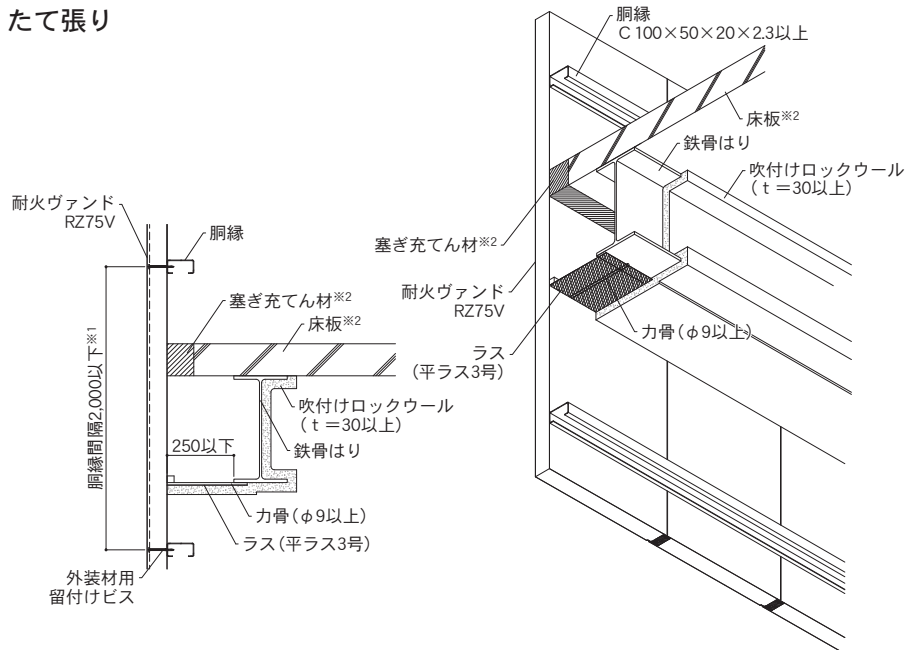
## はり1時間合成耐火構造：耐火ヴァンドRZ75V

国土交通省大臣認定

FP060BM-0313

鉄骨はり：吹付けロックウール合成被覆

たて張り



- ・鉄骨はりの寸法は、H400×200×8×13以上の断面寸法としてください。
- ・外装材と鉄骨はりの間隔は250mm以下としてください。
- ・外装材の取り付けは、外壁の耐火構造認定に従って施工してください。
- ・外装材と鉄骨はりの取り合い部に、力骨（鉄筋コンクリート用棒鋼φ9mm以上）を450mm以下の間隔で鉄骨はりに溶接し、ラス（平ラス3号）を結束線で留め付けてください。
- ・塞ぎ充てん材はモルタル、グラスウール、ロックウール保温板を使用してください。
- ・ロックウールの吹付け厚さは30mm以上（密度0.28g/cm<sup>3</sup>以上）とし、「吹付けロックウール被覆耐火構造施工品質管理指針」（ロックウール工業会編）に従って施工してください。

※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって胴縁間隔が制限される場合があります。

※2 認定の対象外です。

(注) たてつなぎ（中間水切）部は認定の対象外です。

○構造仕様の詳細は構造認定書でご確認ください。

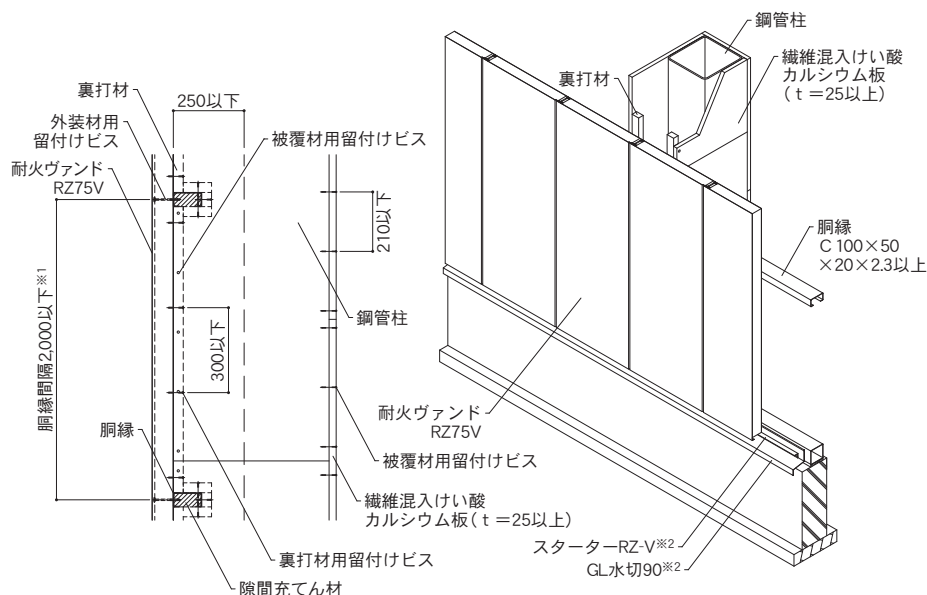
本商品の構造認定書はホームページにてダウンロードできます。(https://www.igkogyo.co.jp/)

## 柱1時間合成耐火構造：耐火ヴァンドRZ75V

国土交通省大臣認定

FP060CN-0526-1 鋼管柱：繊維混入けい酸カルシウム板合成被覆

たて張り



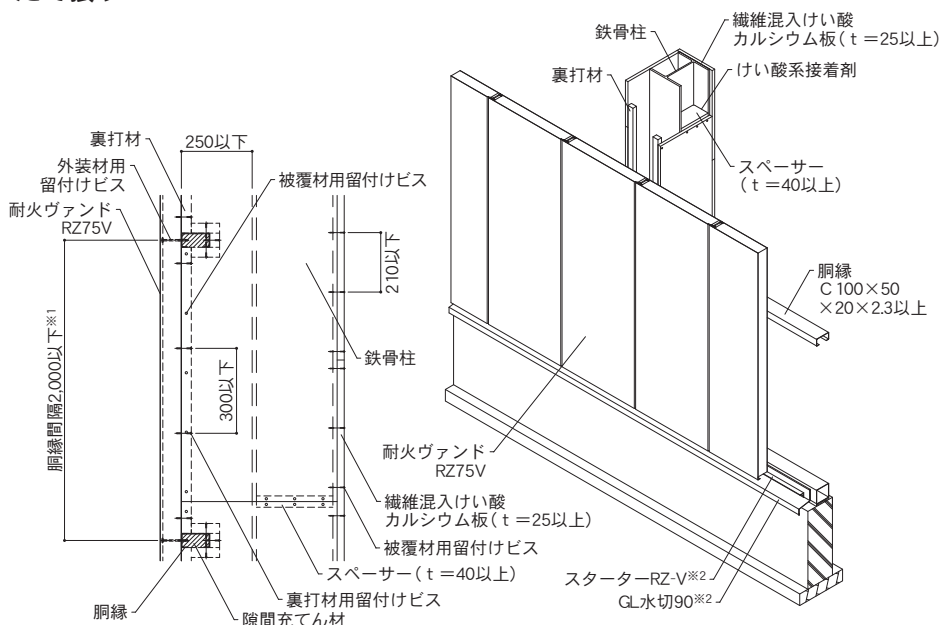
- ・鋼管柱の寸法は、 $\square 300 \times 300 \times 9$ 以上または、 $\phi 382 \times 9$ 以上の断面寸法としてください。
- ・外装材と鋼管柱の間隔は250mm以下としてください。
- ・外装材の取り付けは、外壁の耐火構造認定に従って施工してください。
- ・繊維混入けい酸カルシウム板  $t = 25$ mm以上（密度 $0.20 \text{ g/cm}^3$ 以上）は国土交通省大臣認定NM-8578を使用してください。
- ・外装材と被覆材の取り合い部に裏打材（繊維混入けい酸カルシウム板で厚さ35mm×幅50mm以上）を裏打材用留付けビスで300mm以下の間隔で留め付けてください。
- ・被覆材は側面のよこ目地が揃わないように配置し、小口及び裏打材に被覆材用留付けビスで210mm以下の間隔で留め付けてください。
- ・鋼緑と裏打材の取り合い部に隙間が生じる場合は隙間充てん材を充てんしてください。

※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって鋼緑間隔が制限される場合があります。  
 ※2 認定の対象外です。  
 (注) たてつなぎ（中間水切）部は認定の対象外です。

国土交通省大臣認定

FP060CN-0530 鉄骨柱：繊維混入けい酸カルシウム板合成被覆

たて張り



- ・鉄骨柱の寸法は、 $H300 \times 300 \times 10 \times 15$ 以上の断面寸法としてください。
- ・外装材と鉄骨柱の間隔は250mm以下としてください。
- ・外装材の取り付けは、外壁の耐火構造認定に従って施工してください。
- ・繊維混入けい酸カルシウム板  $t = 25$ mm以上（密度 $0.20 \text{ g/cm}^3$ 以上）は国土交通省大臣認定NM-8578を使用してください。
- ・外装材と被覆材の取り合い部に裏打材（繊維混入けい酸カルシウム板で厚さ35mm×幅50mm以上）を裏打材用留付けビスで300mm以下の間隔で留め付けてください。
- ・スパース（繊維混入けい酸カルシウム板）を鉄骨中空部に1,000mm以下の間隔で取り付けてください。
- ・鉄骨柱側面の被覆材はスパース上で突き合せて留め付けてください。
- ・被覆材は側面のよこ目地が揃わないように配置し、小口及び裏打材に被覆材用留付けビスで210mm以下の間隔で留め付けてください。
- ・鋼緑と裏打材の取り合い部に隙間が生じる場合は隙間充てん材を充てんしてください。

※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって鋼緑間隔が制限される場合があります。  
 ※2 認定の対象外です。  
 (注) たてつなぎ（中間水切）部は認定の対象外です。

○構造仕様の詳細は構造認定書でご確認ください。

本商品の構造認定書はホームページにてダウンロードできます。(https://www.igkogyo.co.jp/)



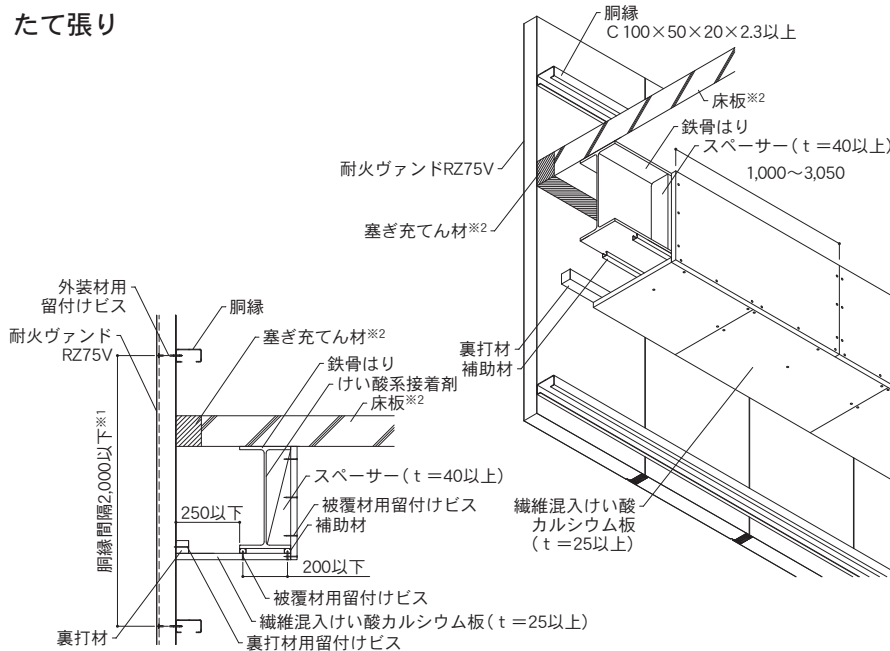
単位：mm

## はり1時間合成耐火構造：耐火ヴァンドRZ75V

国土交通省大臣認定

FP060BM-0323	鉄骨はり：繊維混入けい酸カルシウム板合成被覆
--------------	------------------------

たて張り



- ・鉄骨はりの寸法は、H400×200×8×13以上の断面寸法としてください。
- ・外装材と鉄骨はりの間隔は250mm以下としてください。
- ・外装材の取り付けは、外壁の耐火構造認定に従って施工してください。
- ・繊維混入けい酸カルシウム板 t=25mm以上（密度0.20g/cm<sup>3</sup>以上）は国土交通省大臣認定NM-8578を使用してください。
- ・スペーサー（繊維混入けい酸カルシウム板）を鉄骨はり中空部に1,000mm以下の間隔で貼り付けてください。
- ・鉄骨はり側面の被覆材はスペーサー上で突き合わせて留め付けてください。
- ・鉄骨はり下フランジに補助材を溶接してください。はり幅が200mmの場合は1本または、2本。200mm以上の場合は2本以上で取付け間隔は200mm以下としてください。
- ・外装材と被覆材の取り付け部に裏打材（ロックウールもしくは繊維混入けい酸カルシウム板厚さ50mm×幅50mm以上）を裏打材用留付けビスで500mm以下の間隔で留め付けてください。
- ・被覆材は、側面と底面のつなぎ部が揃わないよう千鳥状に取り付けてください。

※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって胴縁間隔が制限される場合があります。  
 ※2 認定の対象外です。  
 (注) たてつなぎ（中間水切）部は認定の対象外です。

○構造仕様の詳細は構造認定書でご確認ください。

本商品の構造認定書はホームページにてダウンロードできます。(https://www.igkogyo.co.jp/)

2

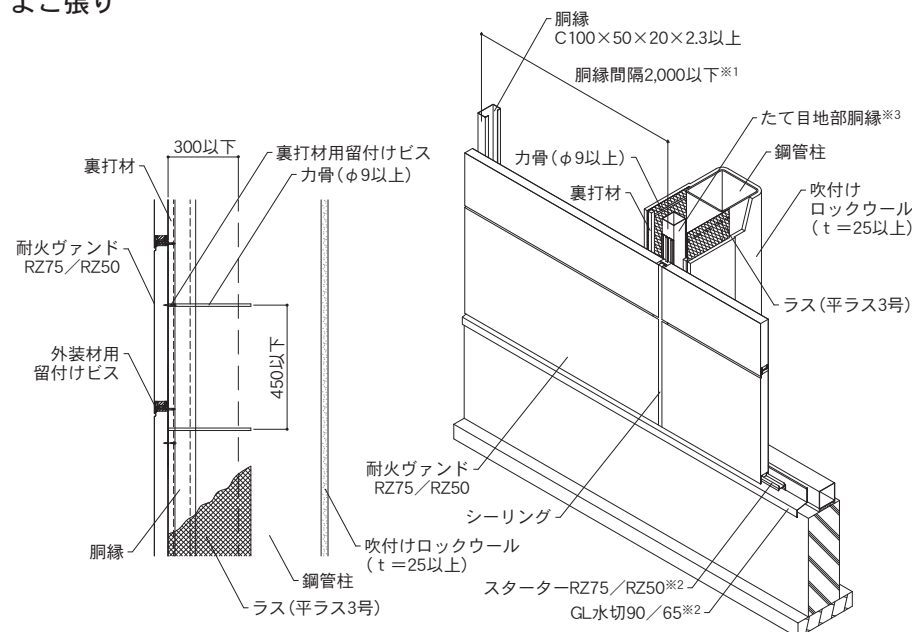
耐火ヴァンドRZ

## 柱1時間合成耐火構造：耐火ヴァンドRZ75/RZ50

国土交通省大臣認定

FP060CN-0781-1 鋼管柱：吹付けロックウール合成被覆

よこ張り



(注) 耐火ヴァンド RZ50 のたて目地とよこ目地が交差する十字シールの長さに認定上の制限があります。詳しくはP129を参照してください。

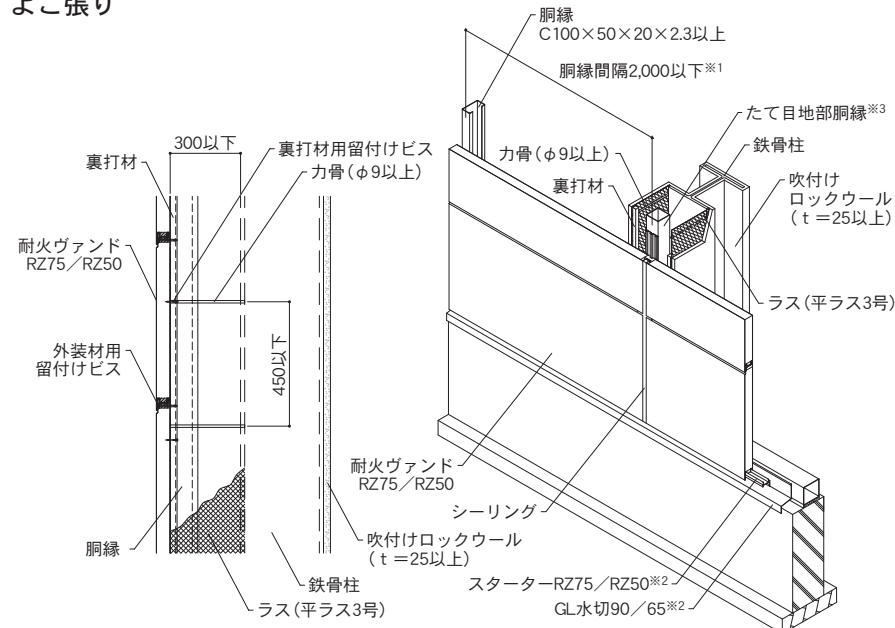
- ・鋼管柱の寸法は、 $\square 300 \times 300 \times 9$ 以上または、 $\phi 382 \times 9$ 以上の断面寸法としてください。
- ・外装材と鋼管柱の間隔は300mm以下としてください。
- ・外装材の取り付けは、外壁の耐火構造認定に従って施工してください。
- ・外装材と吹付けロックウールの取り付け合い部に、裏打材（ロックウールもしくは生体溶解性繊維ブランケット厚さ25mm×幅25mm以上）を裏打材用留付けビスで500mm以下の間隔で留め付けてください。
- ・外装材と鋼管柱の取り付け合い部に、カ骨（鉄筋コンクリート用棒鋼 $\phi 9$ mm以上）を450mm以下の間隔で鋼管柱に溶接し、ラス（平ラス3号）を結束線で留め付けてください。
- ・ロックウールの吹付け厚さは25mm以上（密度 $0.28 \text{ g/cm}^3$ 以上）とし、「吹付けロックウール被覆耐火構造施工品質管理指針」（ロックウール工業会編）に従って施工してください。

- ※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって胴縁間隔が制限される場合があります。
- ※2 認定の対象外です。
- ※3 耐火被覆と取り合うたて目地部の胴縁は $\square 100 \times 100 \times 2.3$ 以上としてください。

国土交通省大臣認定

FP060CN-0782-1 鉄骨柱：吹付けロックウール合成被覆

よこ張り



(注) 耐火ヴァンド RZ50 のたて目地とよこ目地が交差する十字シールの長さに認定上の制限があります。詳しくはP129を参照してください。

- ・鉄骨柱の寸法は、 $H300 \times 300 \times 10 \times 15$ 以上の断面寸法としてください。
- ・外装材と鉄骨柱の間隔は300mm以下としてください。
- ・外装材の取り付けは、外壁の耐火構造認定に従って施工してください。
- ・外装材と吹付けロックウールの取り付け合い部に、裏打材（ロックウールもしくは生体溶解性繊維ブランケット厚さ25mm×幅25mm以上）を裏打材用留付けビスで500mm以下の間隔で留め付けてください。
- ・外装材と鉄骨柱の取り付け合い部に、カ骨（鉄筋コンクリート用棒鋼 $\phi 9$ mm以上）を450mm以下の間隔で鉄骨柱に溶接し、ラス（平ラス3号）を結束線で留め付けてください。
- ・ロックウールの吹付け厚さは25mm以上（密度 $0.28 \text{ g/cm}^3$ 以上）とし、「吹付けロックウール被覆耐火構造施工品質管理指針」（ロックウール工業会編）に従って施工してください。

- ※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって胴縁間隔が制限される場合があります。
- ※2 認定の対象外です。
- ※3 耐火被覆と取り合うたて目地部の胴縁は $\square 100 \times 100 \times 2.3$ 以上としてください。

○構造仕様の詳細は構造認定書でご確認ください。

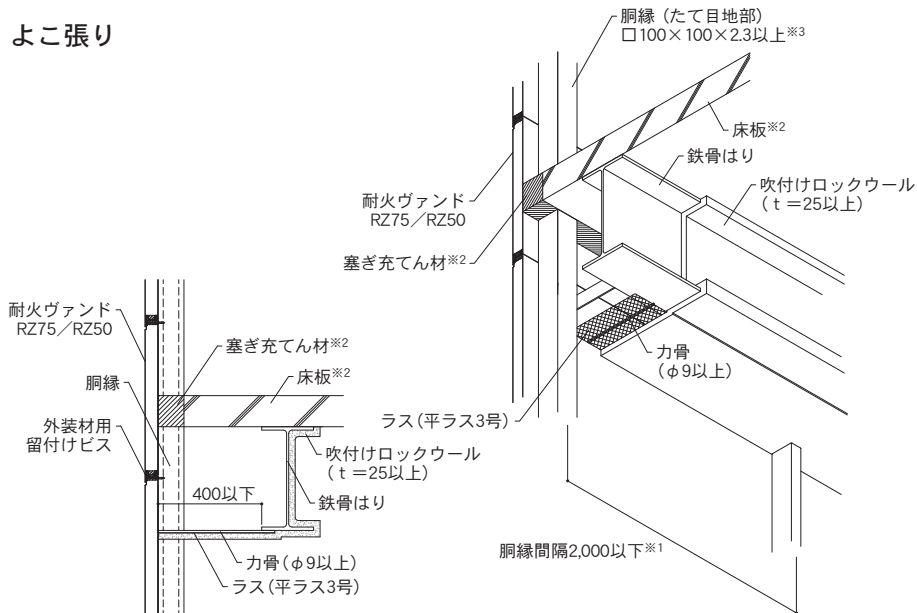
本商品の構造認定書はホームページにてダウンロードできます。(https://www.igkogyo.co.jp/)

## はり1時間合成耐火構造：耐火ヴァンドRZ75/RZ50

国土交通省大臣認定

FP060BM-0475-1 鉄骨はり：吹付けロックウール合成被覆

## よこ張り



- 鉄骨はりの寸法は、H400×200×8×13以上の断面寸法としてください。
- 外装材と鉄骨はりの間隔は400mm以下としてください。
- 外装材の取り付けは、外壁の耐火構造認定に従って施工してください。
- 外装材とはりの取り付け部に、力骨（鉄筋コンクリート用棒鋼φ9mm以上）を450mm以下の間隔で鉄骨はりに溶接し、ラス（平ラス3号）を結束線で留め付けてください。
- ロックウールの吹付け厚さは25mm以上（密度0.28 g/cm<sup>3</sup>以上）とし、「吹付けロックウール被覆耐火構造施工品質管理指針」（ロックウール工業会編）に従って施工してください。

- ※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって胴縁間隔が制限される場合があります。
- ※2 認定の対象外です。
- ※3 たて目地部の胴縁は□100×100×2.3以上としてください。

(注) 耐火ヴァンド RZ50 のたて目地とよこ目地が交差する十字シールの長さに認定上の制限があります。詳しくはP129を参照してください。

○構造仕様の詳細は構造認定書でご確認ください。

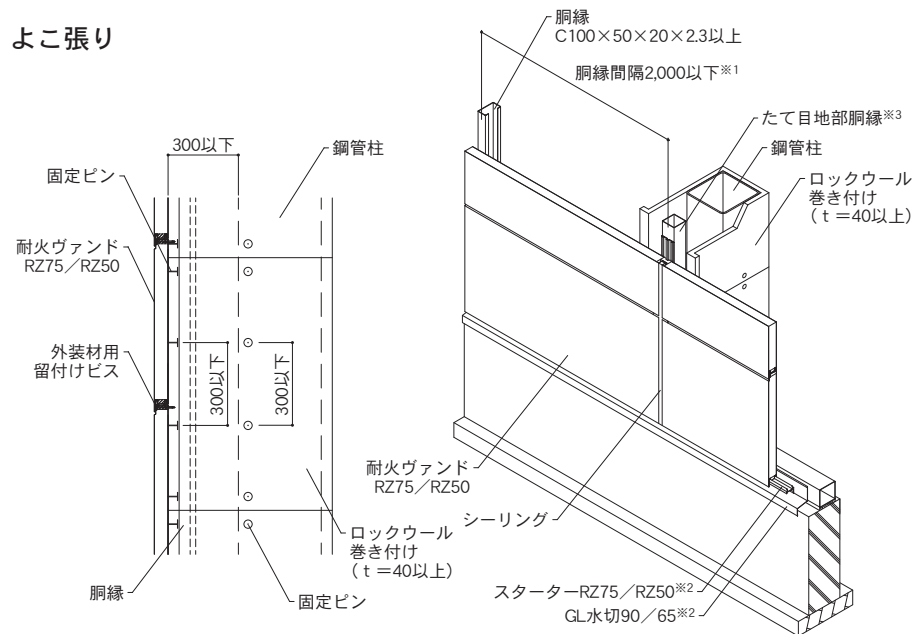
本商品の構造認定書はホームページにてダウンロードできます。(https://www.igkogyo.co.jp/)

## 柱1時間合成耐火構造：耐火ヴァンドRZ75/RZ50

国土交通省大臣認定

FP060CN-0769-1 鋼管柱：ロックウール巻き付け合成被覆

### よこ張り



- ・鋼管柱の寸法は、 $\square 300 \times 300 \times 9$ 以上または、 $\phi 382 \times 9$ 以上の断面寸法としてください。
- ・外装材と鋼管柱の間隔は300mm以下としてください。
- ・外装材の取り付けは、外壁の耐火構造認定に従って施工してください。
- ・ロックウール  $t = 40\text{mm}$ 以上（密度  $80\text{kg}/\text{m}^3$ 以上）を固定ピンで300mm以下の間隔で鋼管柱に留め付けてください。
- ・外装材には、ロックウール（40mm以上）を固定ピンで300mm以下の間隔で留め付けてください。

- ※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって銅縁間隔が制限される場合があります。
- ※2 認定の対象外です。
- ※3 耐火被覆と取り合うたて目地部の銅縁は $\square 100 \times 100 \times 2.3$ 以上としてください。

(注) 耐火ヴァンド RZ50 のたて目地とよこ目地が交差する十字シールの長さに認定上の制限があります。詳しくはP129を参照してください。

○構造仕様の詳細は構造認定書でご確認ください。

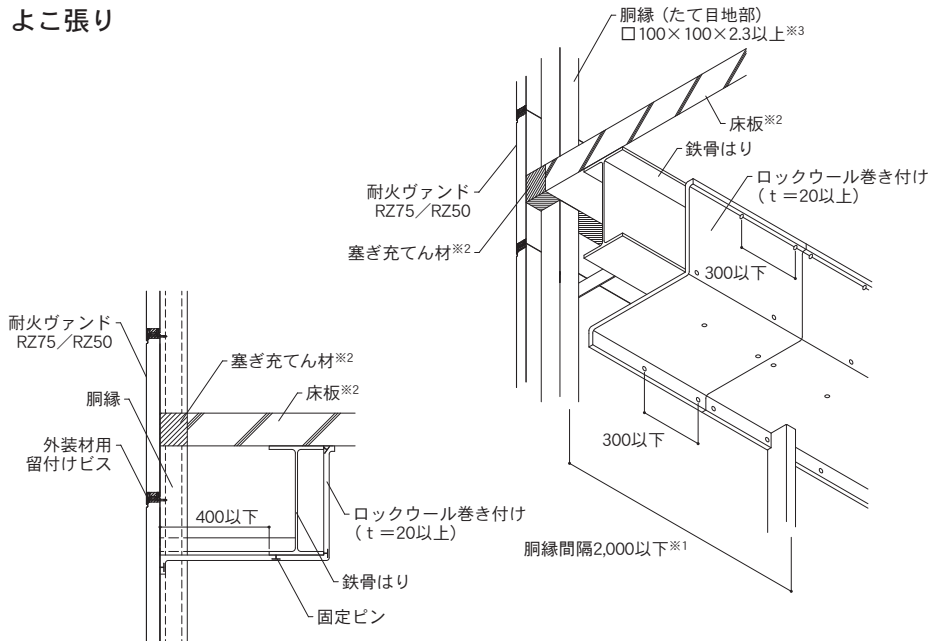
本商品の構造認定書はホームページにてダウンロードできます。(https://www.igkogyo.co.jp/)

## はり1時間合成耐火構造：耐火ヴァンドRZ75/RZ50

国土交通省大臣認定

FP060BM-0423-2 鉄骨はり：ロックウール巻き付け合成被覆

## よこ張り



- ・鉄骨はりの寸法は、H400×200×8×13以上の断面寸法としてください。
- ・外装材と鉄骨はりの間隔は400mm以下としてください。
- ・外装材の取り付けは、外壁の耐火構造認定に従って施工してください。
- ・ロックウール t=20mm以上（密度80kg/m<sup>3</sup>以上）を鉄骨はりの上フランジ部と下フランジ部に300mm以下の間隔で固定ピンで留め付けてください。
- ・外装材には、ロックウール（20mm以上）を固定ピンで300mm以下の間隔で留め付けてください。

- ※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって胴縁間隔が制限される場合があります。
- ※2 認定の対象外です。
- ※3 たて目地部の胴縁は□100×100×2.3以上としてください。

(注) 耐火ヴァンド RZ50 のたて目地とよこ目地が交差する十字シールの長さに認定上の制限があります。詳しくはP129を参照してください。

○構造仕様の詳細は構造認定書でご確認ください。

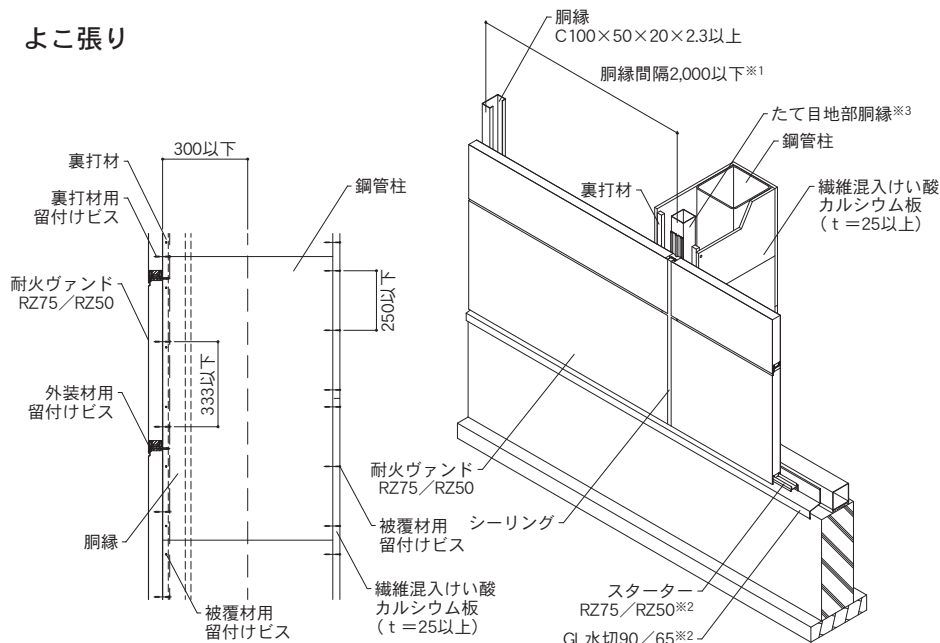
本商品の構造認定書はホームページにてダウンロードできます。(https://www.igkogyo.co.jp/)

## 柱1時間合成耐火構造：耐火ヴァンドRZ75/RZ50

国土交通省大臣認定

FP060CN-0787-1 鋼管柱：繊維混入けい酸カルシウム板合成被覆

よこ張り



(注) 耐火ヴァンド RZ50 のたて目地とよこ目地が交差する十字シールの長さに認定上の制限があります。詳しくはP129を参照してください。

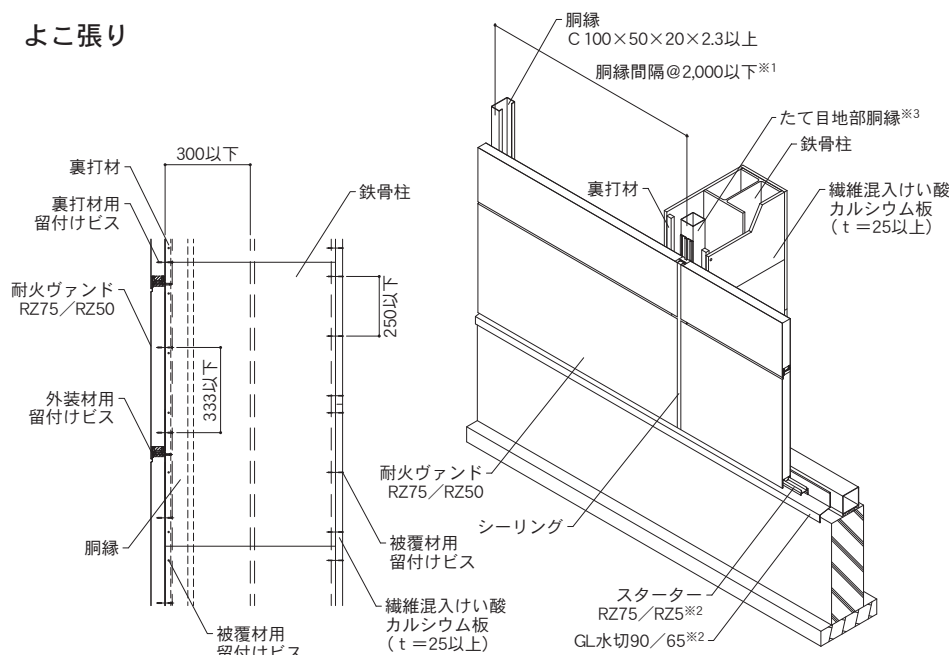
- ・鋼管柱の寸法は、 $\square 300 \times 300 \times 9$ 以上または、 $\phi 382 \times 9$ 以上の断面寸法としてください。
- ・外装材と鋼管柱の間隔は300mm以下としてください。
- ・外装材の取り付けは、外壁の耐火構造認定に従って施工してください。
- ・被覆材は繊維混入けい酸カルシウム板  $t = 25\text{mm}$ 以上（密度 $0.25\text{ g/cm}^3$ 以上）を使用してください。
- ・外装材と被覆材の取り付け部に裏打材（繊維混入けい酸カルシウム板で厚さ $25\text{mm} \times$ 幅 $35\text{mm}$ 以上）を裏打材用留付けビスで $333\text{mm}$ 以下の間隔で留め付けてください。
- ・被覆材は側面のよこ目地が揃わないように配置し、小口及び裏打材に被覆材用留付けビスで $250\text{mm}$ 以下の間隔で留め付けてください。

- ※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって胴縁間隔が制限される場合があります。
- ※2 認定の対象外です。
- ※3 耐火被覆と取り合うたて目地部の胴縁は $\square 100 \times 100 \times 2.3$ 以上としてください。

国土交通省大臣認定

FP060CN-0811-1 鉄骨柱：繊維混入けい酸カルシウム板合成被覆

よこ張り



(注) 耐火ヴァンド RZ50 のたて目地とよこ目地が交差する十字シールの長さに認定上の制限があります。詳しくはP129を参照してください。

- ・鉄骨柱の寸法は、 $H300 \times 300 \times 10 \times 15$ 以上の断面寸法としてください。
- ・外装材と鉄骨柱の間隔は300mm以下としてください。
- ・外装材の取り付けは、外壁の耐火構造認定に従って施工してください。
- ・被覆材は繊維混入けい酸カルシウム板  $t = 25\text{mm}$ 以上（密度 $0.25\text{ g/cm}^3$ 以上）を使用してください。
- ・外装材と被覆材の取り付け部に裏打材（繊維混入けい酸カルシウム板で厚さ $25\text{mm} \times$ 幅 $35\text{mm}$ 以上）を裏打材用留付けビスで $333\text{mm}$ 以下の間隔で留め付けてください。
- ・被覆材は側面のよこ目地が揃わないように配置し、小口及び裏打材に被覆材用留付けビスで $250\text{mm}$ 以下の間隔で留め付けてください。

- ※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって胴縁間隔が制限される場合があります。
- ※2 認定の対象外です。
- ※3 耐火被覆と取り合うたて目地部の胴縁は $\square 100 \times 100 \times 2.3$ 以上としてください。

○構造仕様の詳細は構造認定書でご確認ください。

本商品の構造認定書はホームページにてダウンロードできます。(https://www.igkogyo.co.jp/)

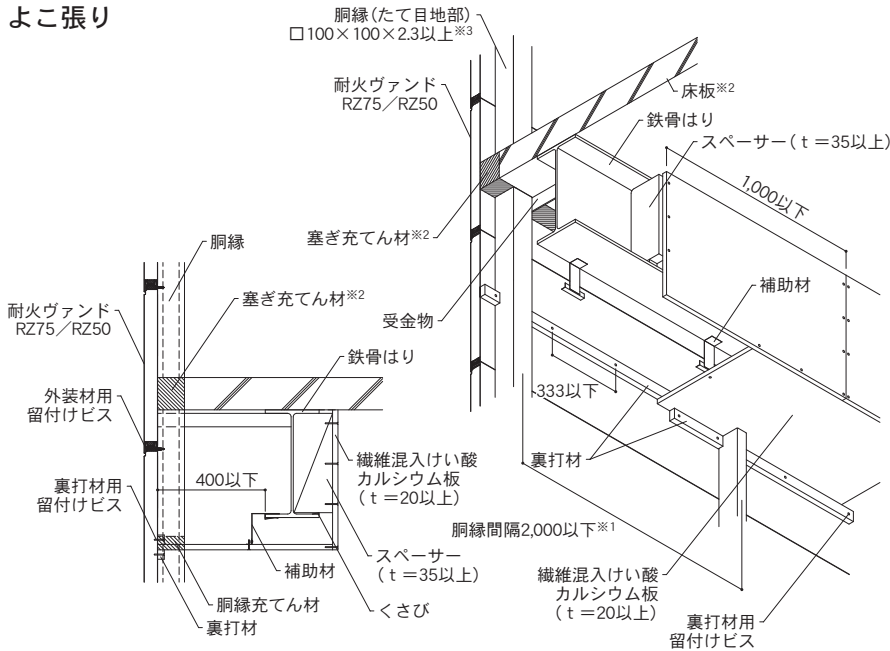
単位：mm

## はり1時間合成耐火構造：耐火ヴァンドRZ75/RZ50

国土交通省大臣認定

FP060BM-0489-1 鉄骨はり：繊維混入けい酸カルシウム板合成被覆

### よこ張り



(注) 耐火ヴァンド RZ50 のたて目地とよこ目地が交差する十字シールの長さに認定上の制限があります。詳しくはP129を参照してください。

○構造仕様の詳細は構造認定書でご確認ください。

本商品の構造認定書はホームページにてダウンロードできます。(https://www.igkogyo.co.jp/)

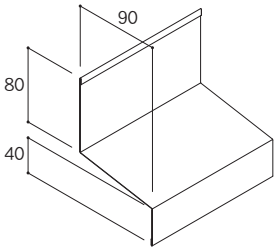
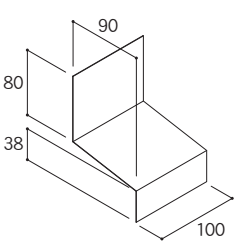
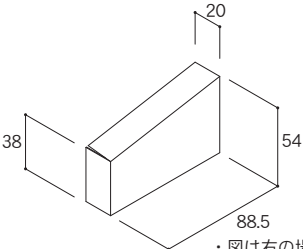
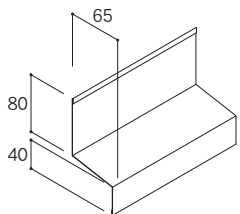
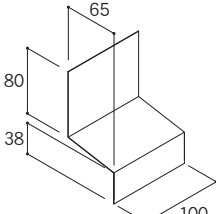
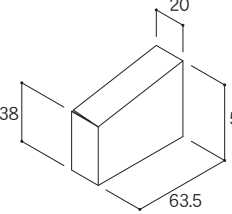
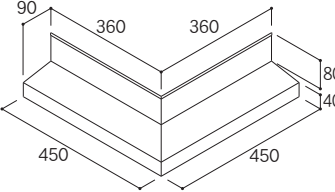
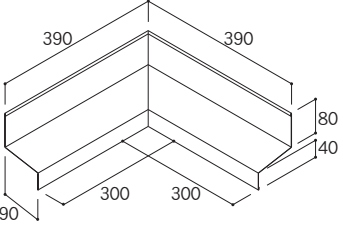
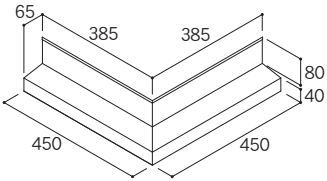
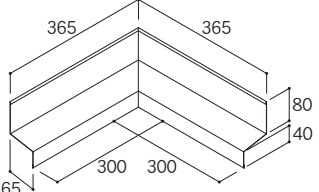
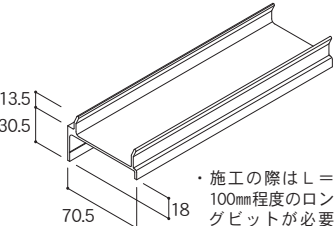
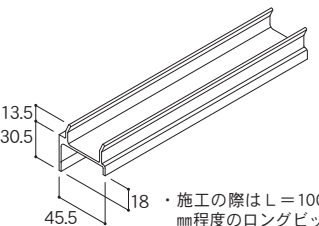
- ・鉄骨はりの寸法は、H400×200×8×13以上の断面寸法としてください。
- ・外装材と鉄骨はりの間隔は400mm以下としてください。
- ・外装材の取り付けは、外壁の耐火構造認定に従って施工してください。
- ・被覆材は繊維混入けい酸カルシウム板 t = 20mm以上（密度0.25 g/cm<sup>3</sup>以上）を使用してください。
- ・スペーサー（繊維混入けい酸カルシウム板）は、くさび及びスペーサー用留付け材を用いて鉄骨はり中空部に1,000mm以下の間隔で取り付けしてください。
- ・鉄骨はり側面の被覆材はスペーサー上で突き合わせて留め付けてください。
- ・鉄骨はり下フランジに補助材を1,000mm以下の間隔で取り付けしてください。
- ・外装材と被覆材の取り合い部に裏打材（繊維混入けい酸カルシウム板で厚さ25×幅35以上）を裏打材用留付けピスで333mm以下の間隔で留め付けてください。
- ・被覆材は、側面と底面のつなぎ部が揃わないよう千鳥状に取り付けてください。

- ※1 パネル、下地材にかかる風圧力によって胴縁間隔が制限される場合があります。
- ※2 認定の対象外です。
- ※3 たて目地の胴縁は□100×100×2.3以上としてください。

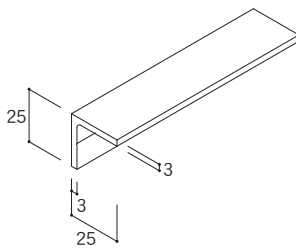
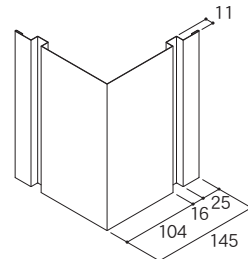
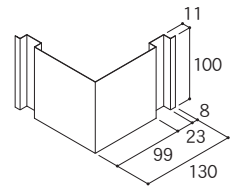
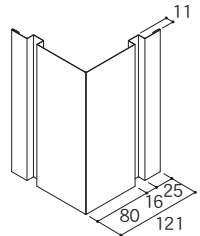
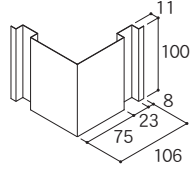
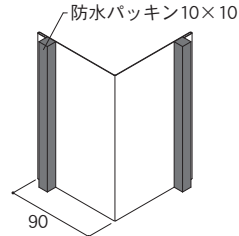
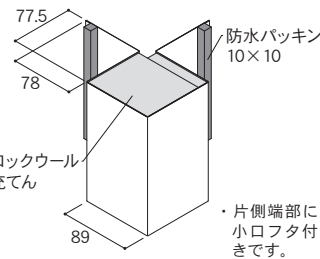
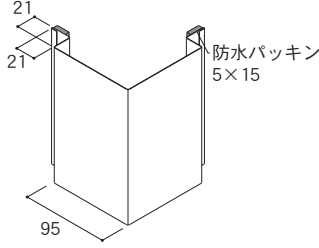
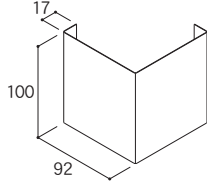
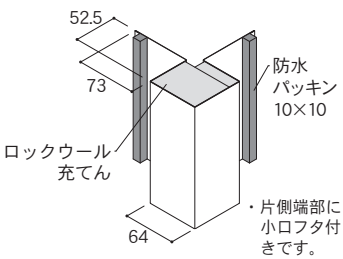
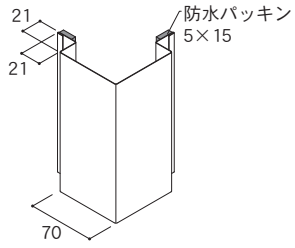
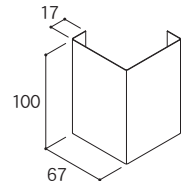
2

耐火ヴァンドRZ

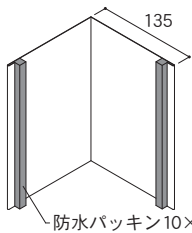
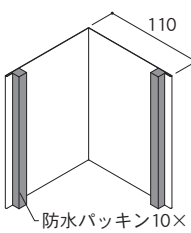
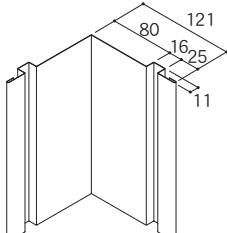
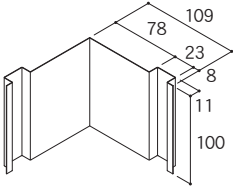
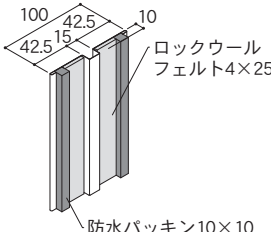
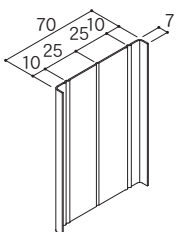
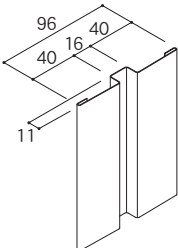
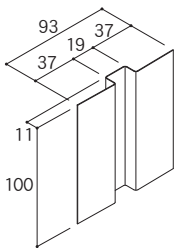
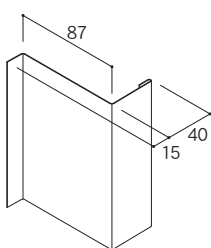
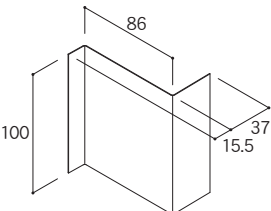
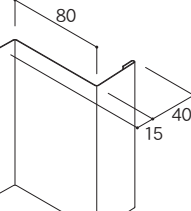
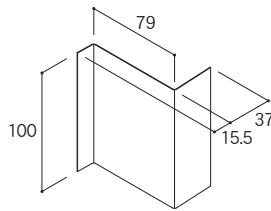
[7] 部材 それぞれのヴァンド本体には●の付いた部材が適応します。

商品名		GL水切90	GL90水切ジョイント※	GL90水切小口蓋 (右・左)
形状・寸法 材質				 ・図は右の場合
		本体同質同色鋼板 t=0.5 L=4,000	ポリエステル樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 t=0.5 L=100	本体同質同色鋼板 t=0.5
本体	耐火ヴァンドRZ75/RZ75V	●	●	●
	耐火ヴァンドRZ50/RZ50V			
商品名		GL水切65	GL65水切ジョイント※	GL65水切小口蓋 (右・左)
形状・寸法 材質				 ・図は右の場合
		本体同質同色鋼板 t=0.5 L=4,000	ポリエステル樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 t=0.5 L=100	本体同質同色鋼板 t=0.5
本体	耐火ヴァンドRZ75/RZ75V	●	●	●
	耐火ヴァンドRZ50/RZ50V			
商品名		GL90水切出隅	GL90水切入隅	GL65水切出隅
形状・寸法 材質				
		本体同質同色鋼板 t=0.5	本体同質同色鋼板 t=0.5	本体同質同色鋼板 t=0.5
本体	耐火ヴァンドRZ75/RZ75V	●	●	●
	耐火ヴァンドRZ50/RZ50V			
商品名		GL65水切入隅	スターター-RZ75	スターター-RZ50
形状・寸法 材質			 ・施工の際はL=100mm程度のロングビットが必要です。	 ・施工の際はL=100mm程度のロングビットが必要です。
		本体同質同色鋼板 t=0.5	アルミ押出型材 アルマイトクリアー t=2 L=4,000	アルミ押出型材 アルマイトクリアー t=2 L=4,000
本体	耐火ヴァンドRZ75/RZ75V		●耐火ヴァンドRZ75のみ	
	耐火ヴァンドRZ50/RZ50V	●		●耐火ヴァンドRZ50のみ



商品名		スターターRZ-V	出隅カバー75	出隅カバー75ジョイント※
形状・寸法 材質				
		アルミ押出型材 アルマイトクリアー t=3 L=4,000	本体同質同色鋼板 t=0.5 L=3,600	ポリエステル樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 t=0.5 L=100
本体	耐火ヴァンドRZ75/RZ75V	●耐火ヴァンドRZ75Vのみ	●	●
	耐火ヴァンドRZ50/RZ50V	●耐火ヴァンドRZ50Vのみ		
商品名		出隅カバー35-50	出隅カバー35-50ジョイント※	出隅捨板※
形状・寸法 材質				
		本体同質同色鋼板 t=0.5 L=3,600	ポリエステル樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 t=0.5 L=100	ポリエステル樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 t=0.5 L=4,000
本体	耐火ヴァンドRZ75/RZ75V	●	●	●
	耐火ヴァンドRZ50/RZ50V	●	●	●
商品名		出隅角75下地※	出隅角75カバー	出隅角75カバージョイント※
形状・寸法 材質				
		ポリエステル樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 t=0.35 L=2,270	本体同質同色鋼板 t=0.5 L=3,600	ポリエステル樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 t=0.5 L=100
本体	耐火ヴァンドRZ75/RZ75V	●耐火ヴァンドRZ75のみ	●耐火ヴァンドRZ75のみ	●耐火ヴァンドRZ75のみ
	耐火ヴァンドRZ50/RZ50V			
商品名		出隅角50下地※	出隅角50カバー	出隅角50カバージョイント※
形状・寸法 材質				
		ポリエステル樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 t=0.35 L=2,270	本体同質同色鋼板 t=0.5 L=3,600	ポリエステル樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 t=0.5 L=100
本体	耐火ヴァンドRZ75/RZ75V			
	耐火ヴァンドRZ50/RZ50V	●耐火ヴァンドRZ50のみ	●耐火ヴァンドRZ50のみ	●耐火ヴァンドRZ50のみ

※色については弊社にお任せください。

商品名		入隅捨板75	入隅捨板35-50	入隅カバー
形状・寸法 材質				
		ポリエステル樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 ライトグレー色 t=0.5 L=4,000	ポリエステル樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 ライトグレー色 t=0.5 L=4,000	本体同質同色鋼板 t=0.5 L=3,600
本体	耐火ヴァンドRZ75/RZ75V	●		●
	耐火ヴァンドRZ50/RZ50V		●	●
商品名		入隅カバージョイント※	ハットジョイナーZ	カバープレート※
形状・寸法 材質				
		ポリエステル樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 t=0.5 L=100	ポリエステル樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 ライトグレー色 t=0.35 L=4,000	ポリエステル樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 t=0.8 L=4,000
本体	耐火ヴァンドRZ75/RZ75V	●	●耐火ヴァンドRZ75のみ	●耐火ヴァンドRZ75のみ
	耐火ヴァンドRZ50/RZ50V	●	●耐火ヴァンドRZ50のみ	●耐火ヴァンドRZ50のみ
商品名		目地キャップS	目地キャップSジョイント	見切75S
形状・寸法 材質				
		本体同質同色鋼板 t=0.5 L=3,600	ポリエステル樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 ライトグレー色 t=0.5 L=100	本体同質同色鋼板 t=0.5 L=3,600
本体	耐火ヴァンドRZ75/RZ75V	●耐火ヴァンドRZ75のみ	●耐火ヴァンドRZ75のみ	●
	耐火ヴァンドRZ50/RZ50V	●耐火ヴァンドRZ50のみ	●耐火ヴァンドRZ50のみ	
商品名		見切75Sジョイント	フラット見切75S	フラット見切75Sジョイント
形状・寸法 材質				
		ポリエステル樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 ライトグレー色 t=0.5 L=100	本体同質同色鋼板 t=0.5 L=3,600	ポリエステル樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 ライトグレー色 t=0.5 L=100
本体	耐火ヴァンドRZ75/RZ75V	●	●	●
	耐火ヴァンドRZ50/RZ50V			

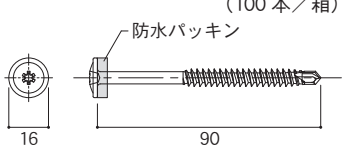
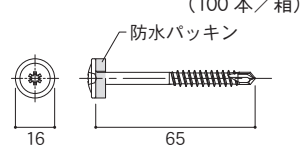
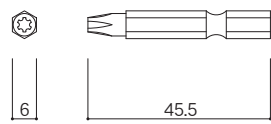
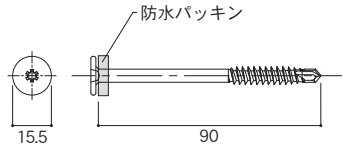
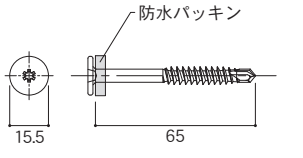
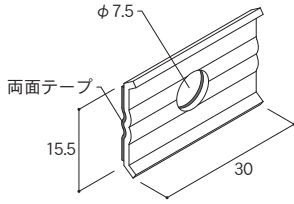
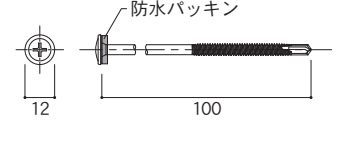
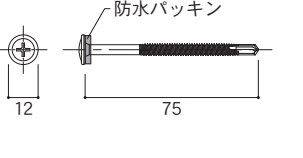
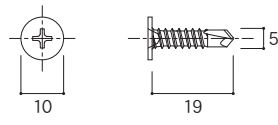
単位：mm

商品名		見切50S	見切50Sジョイント	フラット見切50S
形状・寸法 材質				
		本体同質同色鋼板 t=0.5 L=3,600	ポリエステル樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 ライトグレー色 t=0.5 L=100	本体同質同色鋼板 t=0.5 L=3,600
本体	耐火ヴァンドRZ75/RZ75V	●	●	●
本体	耐火ヴァンドRZ50/RZ50V	●	●	●
商品名		フラット見切50Sジョイント	かん合部パッキンス	裏面横走り防止パッキン
形状・寸法 材質			(50ヶ/CS) 	(50ヶ/シート) 
		ポリエステル樹脂塗装 ガルバリウム鋼板 ライトグレー色 t=0.5 L=100	発泡EPDM	発泡ウレタン
本体	耐火ヴァンドRZ75/RZ75V	●	●	●耐火ヴァンドRZ75のみ
本体	耐火ヴァンドRZ50/RZ50V	●	●	●耐火ヴァンドRZ50のみ
商品名		防水パッキン10×10	防水パッキン10×10×100	ブランケット50×55
形状・寸法 材質		(10本/CS) 	(10本/シート) 	(20本/CS) 
		発泡EPDM L=3,600	発泡EPDM L=100	生体溶解性繊維 L=1,200
本体	耐火ヴァンドRZ75/RZ75V	●	●	●
本体	耐火ヴァンドRZ50/RZ50V	●	●	●
商品名		ブランケット50×30	同質コイル	
形状・寸法 材質		(20本/CS) 	(6m/本) 	
		生体溶解性繊維 L=1,200	本体同質同色鋼板 t=0.5 板幅=914	
本体	耐火ヴァンドRZ75/RZ75V	●	●	
本体	耐火ヴァンドRZ50/RZ50V	●	●	

※色については弊社にお任せください。

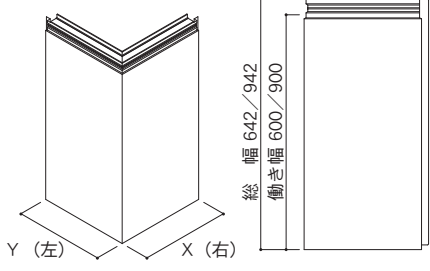

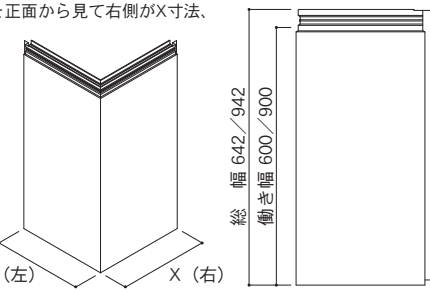
2

耐火ヴァンドRZ

商品名		TWL690N	TWL665N	ビットTWL
形状・寸法 材質		(100本/箱) 	(100本/箱) 	
		軸径6.5mm シンワッシャータイプ ・ディスク処理により、優れた耐食性。 ・パッキン付きで、防水性、気密性に効果があります。 ・ビットTWL以外では施工できません。 ・ビットTWLが1箱に1個付属します。		
本体	耐火ヴァンドRZ75/RZ75V	●		●
	耐火ヴァンドRZ50/RZ50V		●	●
商品名		FHL790R※1	FHL765R※1	FHL用座金※1
形状・寸法 材質		(100本/箱) 	(100本/箱) 	(100個/箱) 
		軸径7mm 平頭タイプ ・ディスク処理により、優れた耐食性。 ・パッキン付きで、防水性、気密性に効果があります。 ・ビットTWL以外では施工できません。 ・ビットTWLが1箱に1個付属します。		
本体	耐火ヴァンドRZ75/RZ75V	●		●
	耐火ヴァンドRZ50/RZ50V		●	●
商品名		TW5100	TW570	FH519
形状・寸法 材質		(100本/箱) 	(200本/箱) 	(700本/箱) 
		軸径5mm シンワッシャータイプ ・ジオメット処理により、優れた耐食性。 ・パッキン付きで、防水性、気密性に効果があります。 ・十字ビット2番で施工できます。		
本体	耐火ヴァンドRZ75/RZ75V	●		●
	耐火ヴァンドRZ50/RZ50V		●	●

※1 FHL790R、FHL765RはFHL用座金と組み合わせて使用してください。

単位：mm

商品名		耐火RZ75 L型出隅	タッチアップペイント※2※3
形状・寸法 材質		<p>L型出隅の発注寸法は、商品を正面から見て右側がX寸法、左側がY寸法です。</p>  <p>・ X+Y=900~1,800mmの間で1mm単位でオーダー可能。 但しX≥200mmかつY≥200mm。 ・ 両端箱折 ・ 本体同質同色</p>	 <p>15ml</p> <p>【表面材用】 ポリエステル各色 フッ素各色 【裏面材用】 ライトグレー</p>
	本体	耐火ヴァンドRZ75/RZ75V	●耐火ヴァンドRZ75のみ
	耐火ヴァンドRZ50/RZ50V		●
商品名		耐火RZ50 L型出隅	
形状・寸法 材質		<p>L型出隅の発注寸法は、商品を正面から見て右側がX寸法、左側がY寸法です。</p>  <p>・ X+Y=900~1,800mmの間で1mm単位でオーダー可能。 但しX≥200mmかつY≥200mm。 ・ 両端箱折 ・ 本体同質同色</p>	
	本体	耐火ヴァンドRZ75/RZ75V	●耐火ヴァンドRZ50のみ
	耐火ヴァンドRZ50/RZ50V		

2

耐火ヴァンドRZ

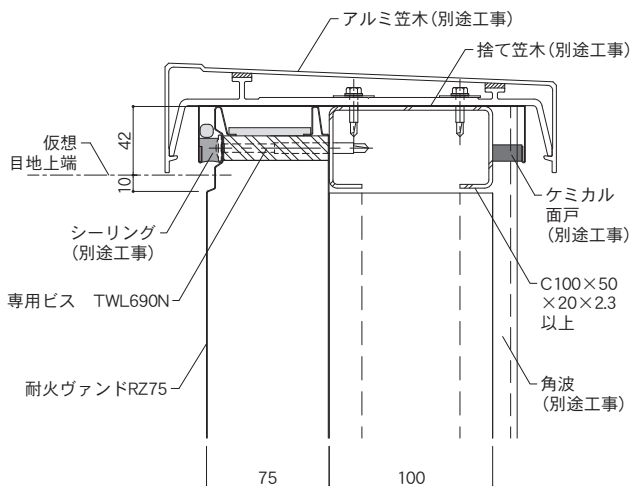
- ※2 タッチアップペイントと商品は塗料タイプが異なりますので、色や艶などに多少の差異が発生する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ※3 標準色のみを設定です。準標準色については1kg缶の補修塗料をご用命ください。ただし、受注生産品のためパネル本体と同時に発注してください。

**【注意 !!】** パネル強度を確保するために本体取り付け用ビスは必ず専用ビスを使用してください。

●各種ビスの用途についてはP132の4-4パネル取り付け用専用ビスを参照してください。

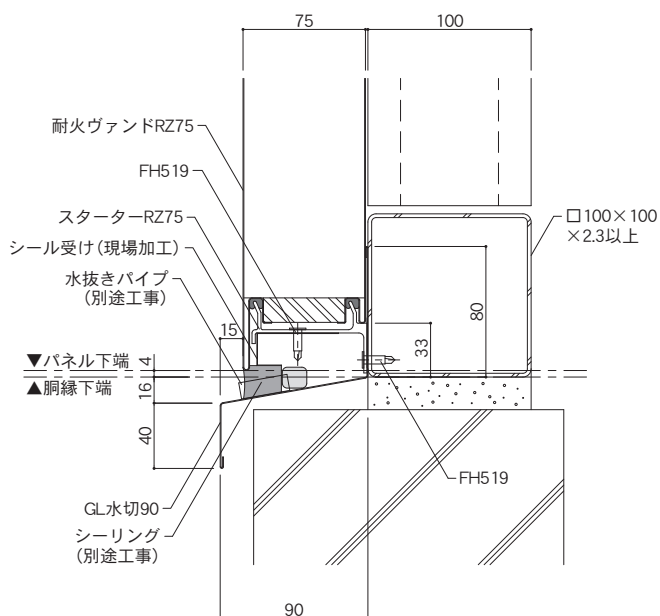
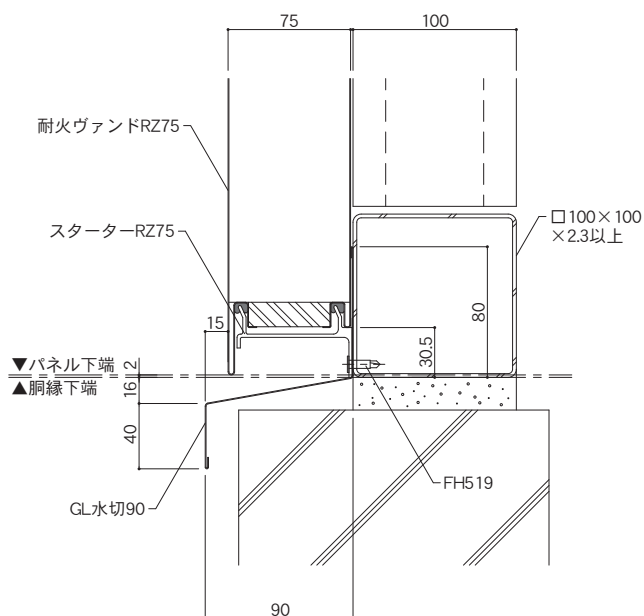
## [8] 納まり参考図 耐火ヴァンドRZ75

### 笠木部



### 水切部(一般納まり)

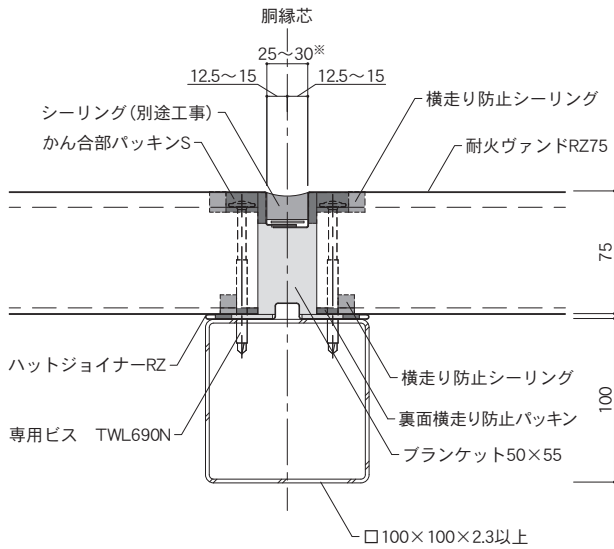
### 水切部(シーリング納まり)



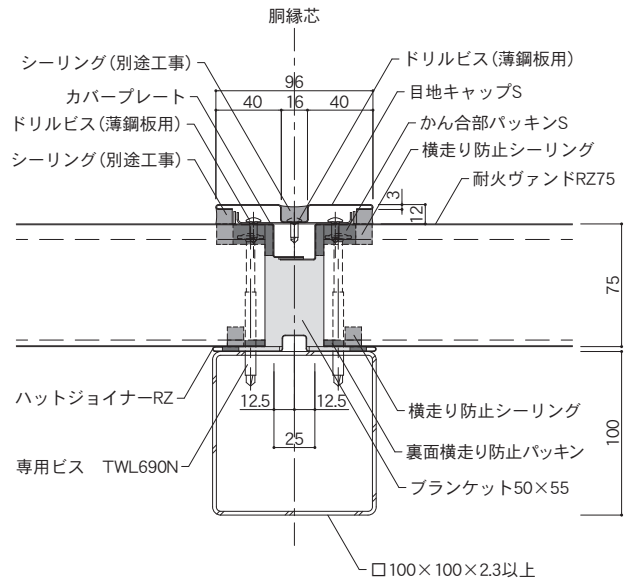
- ・納まり参考図は一例です。現場に合わせて検討してください。
- ・漏水しない納まりが必要です。
- ・部材と同等品（現場加工）も使用可能です。

弊社では施工に起因する不具合について一切の責任はおりかねますのであらかじめご了承ください。  
本商品の納まり参考図はホームページにてダウンロードできます。( <https://www.igkogyo.co.jp/> )

たて目地部(シーリングタイプ)

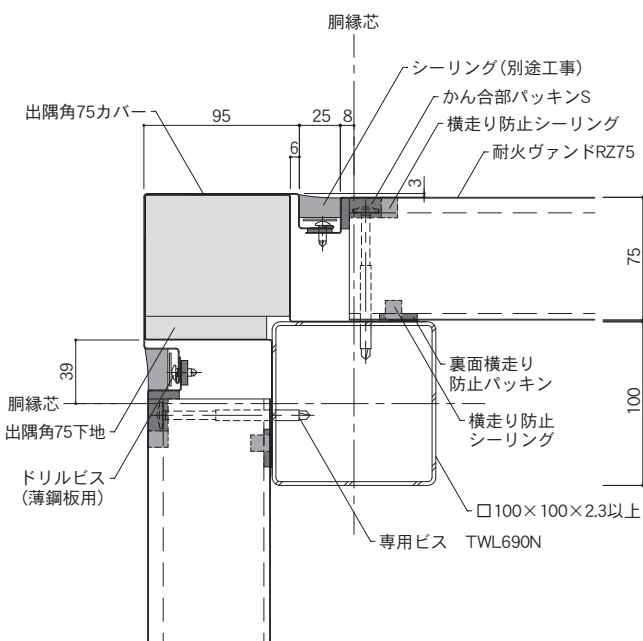


たて目地部(ふかしタイプ)

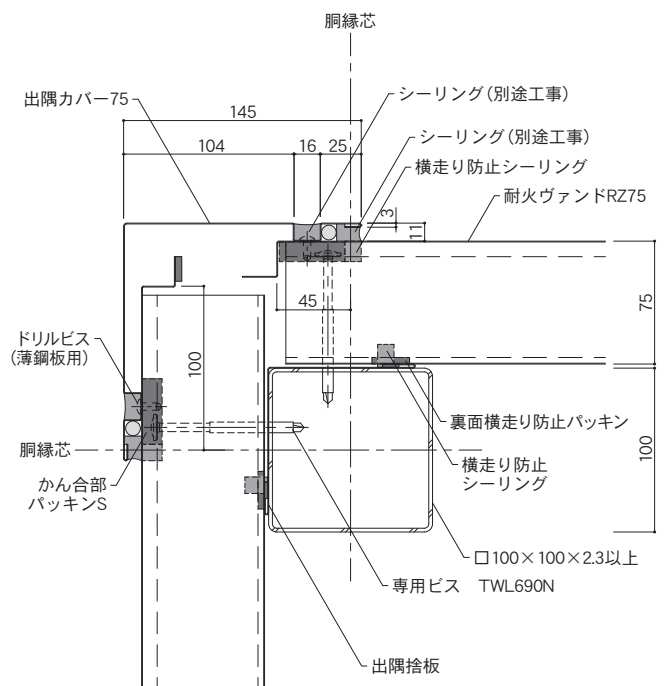


※シーリングタイプのたて目地幅はパネル長さで設定してください。目地幅の設定はP132を参照してください。

出隅部(出隅角下地+出隅角カバー)



出隅部(出隅カバー)



2

耐火ヴァンドRZ

RZ 75

RZ 75 V

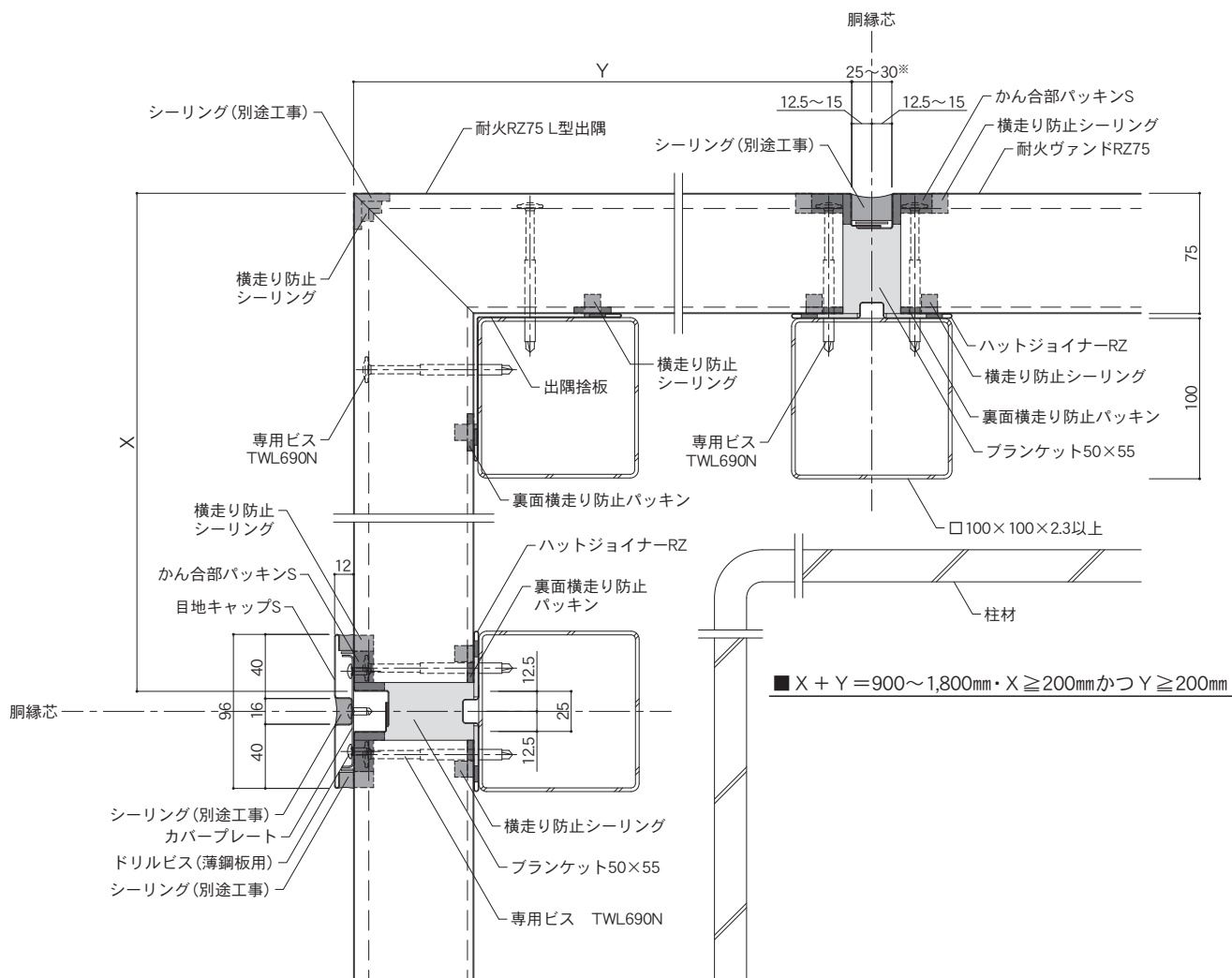
RZ 50

RZ 50 V

## 耐火ヴァンドRZ75

### 出隅部(L型出隅)

●シーリングタイプ納めの例

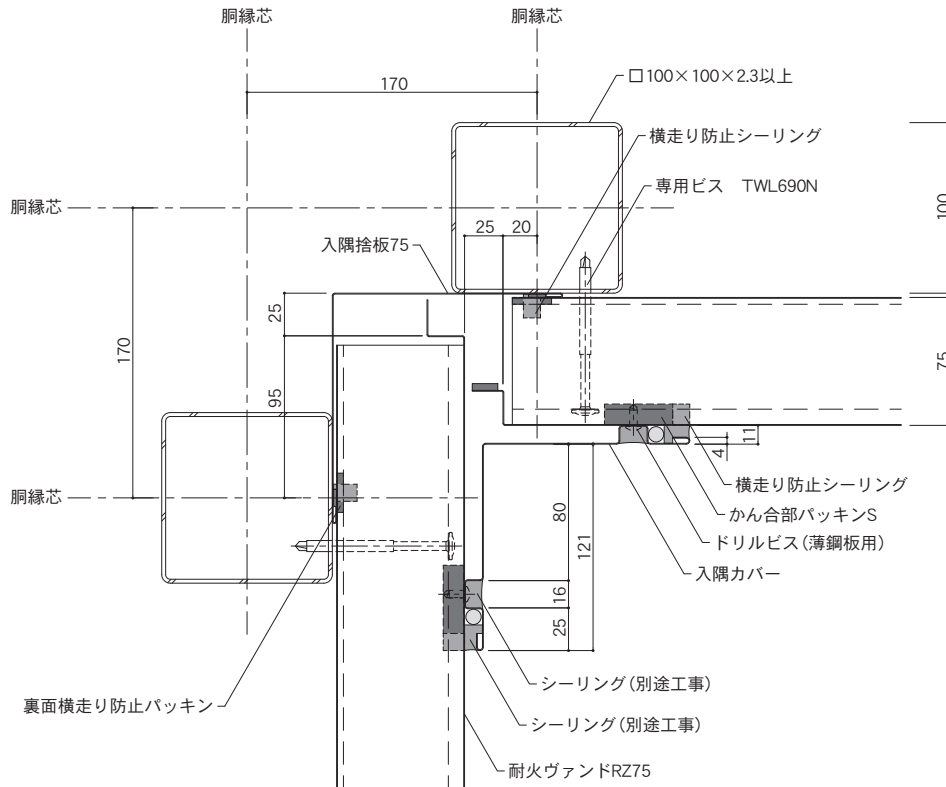


●ふかしタイプ納めの例

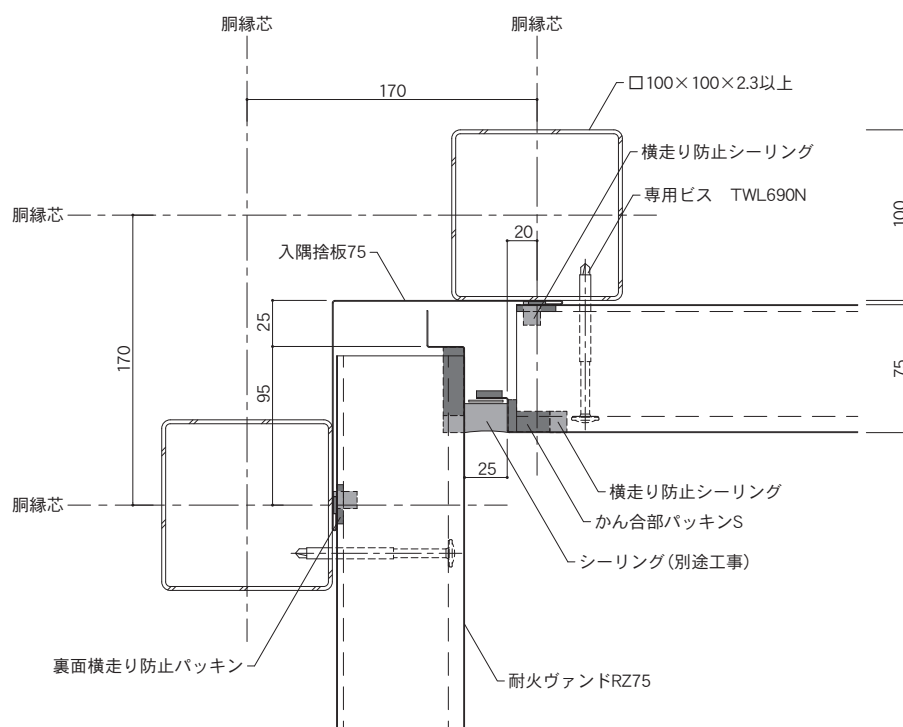
※シーリングタイプのため目地幅はパネル長さで設定してください。目地幅の設定はP132を参照してください。



入隅部(入隅カバー)



入隅部(シーリング)



2

耐火ヴァンドRZ

RZ 75

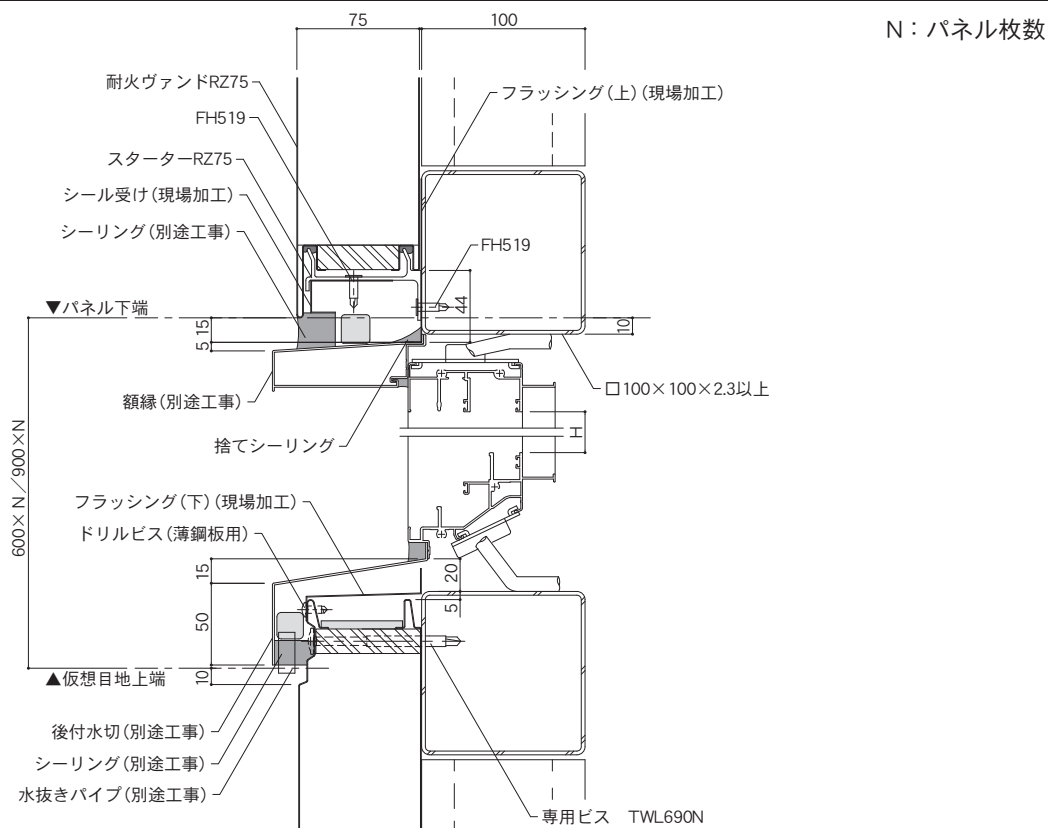
RZ 75 V

RZ 50

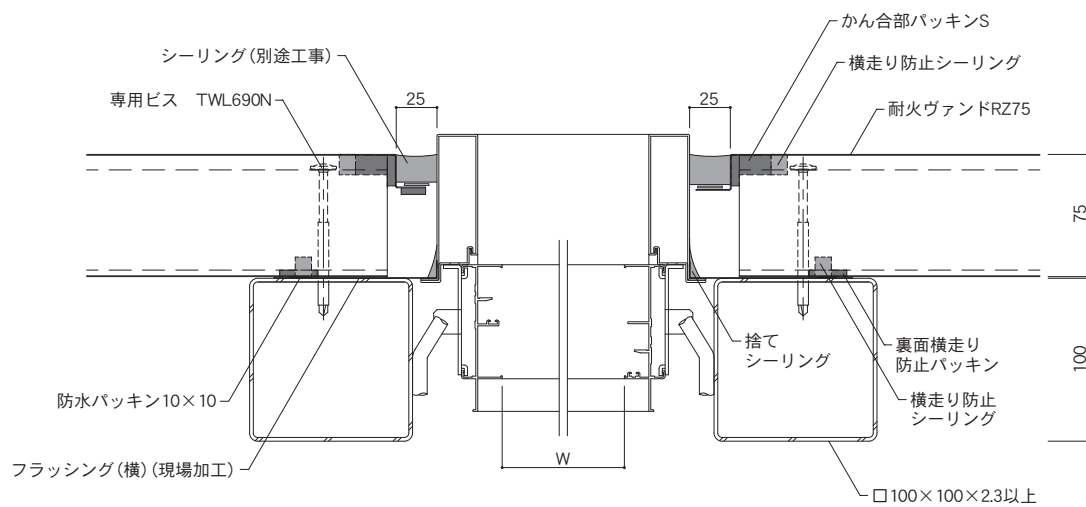
RZ 50 V

## 耐火ヴァンドRZ75

### サッシ部(断面)

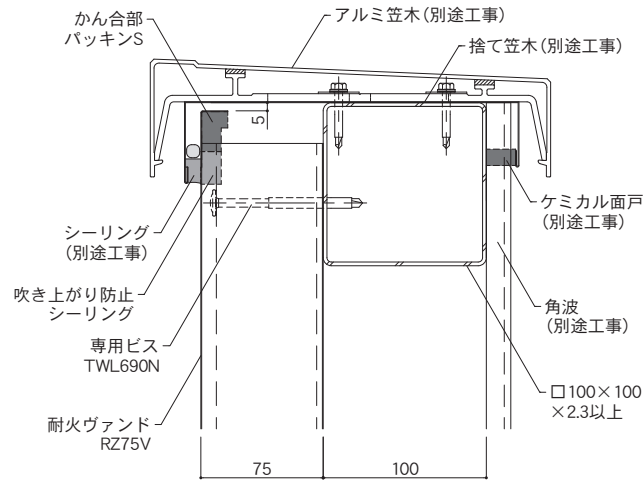


### サッシ部(平面)

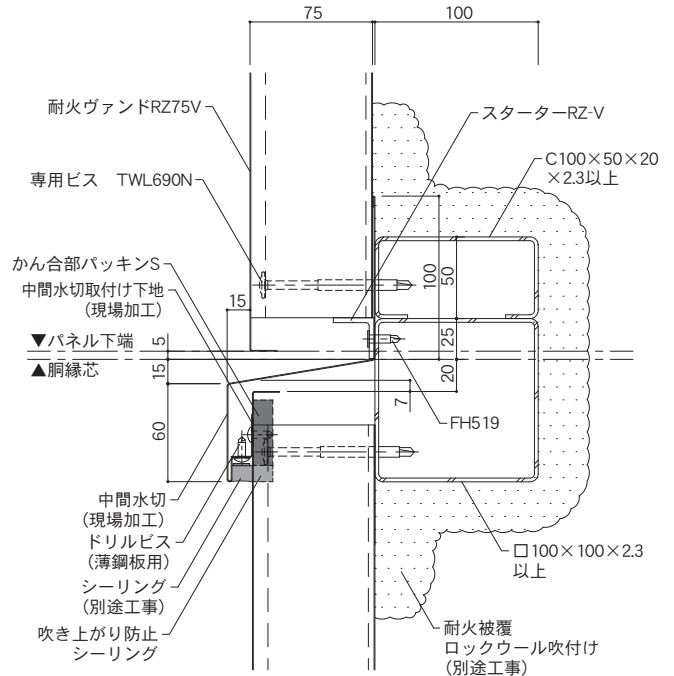


耐火ヴァンドRZ75V

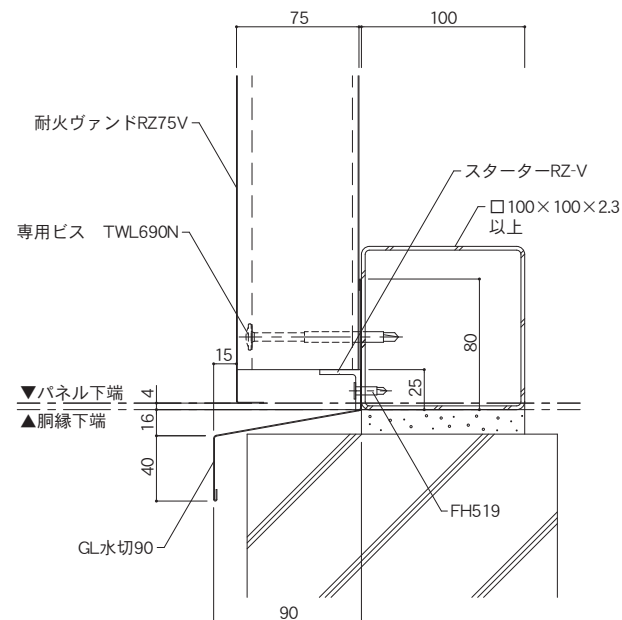
笠木部



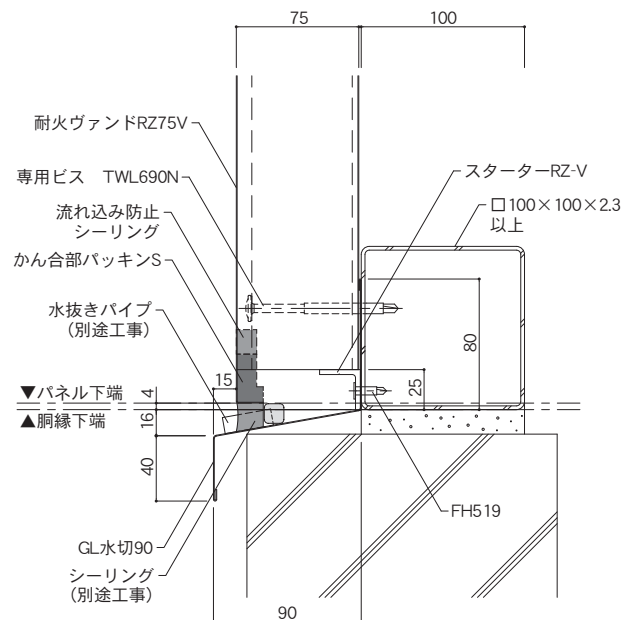
たてつなぎ部



水切部(一般納まり)



水切部(シーリング納まり)



2

耐火ヴァンドRZ

RZ 75

RZ 75 V

RZ 50

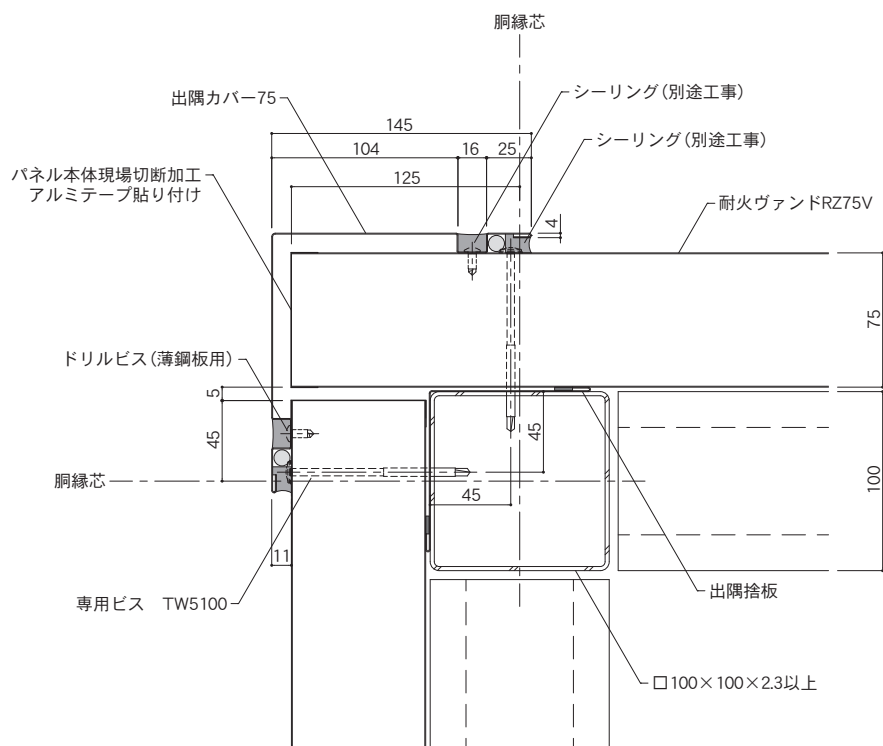
RZ 50 V

- ・納まり参考図は一例です。現場に合わせて検討してください。
- ・漏水しない納まりが必要です。
- ・部材と同等品（現場加工）も使用可能です。

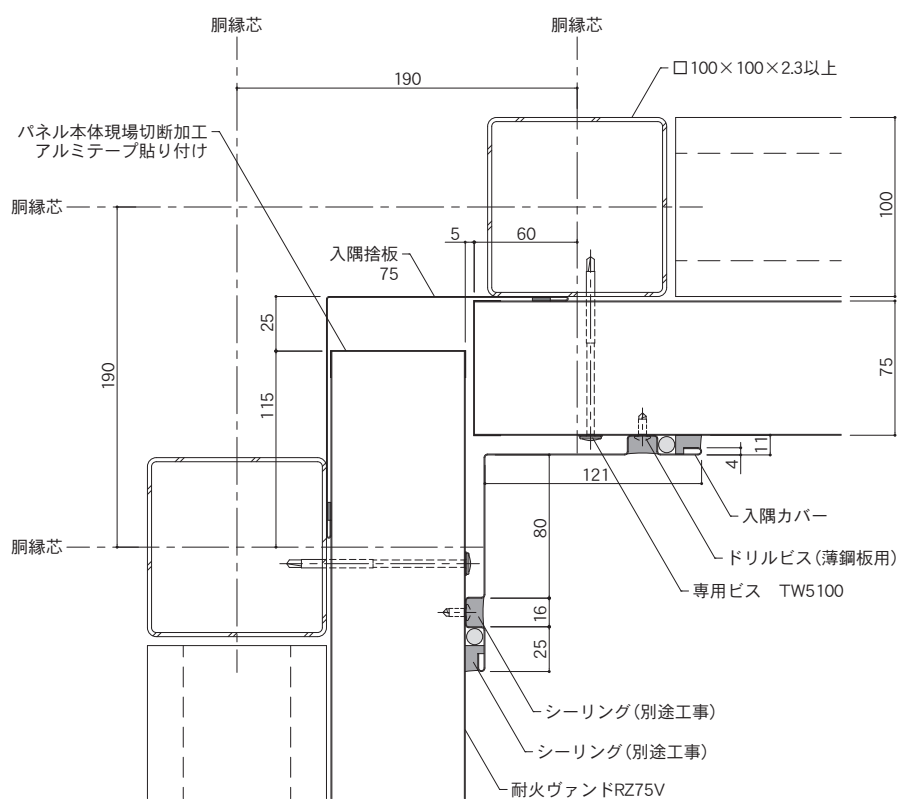
弊社では施工に起因する不具合について一切の責任はおいかねますのであらかじめご了承ください。  
 本商品の納まり参考図はホームページにてダウンロードできます。(https://www.igkogyo.co.jp/)

## 耐火ヴァンドRZ75V

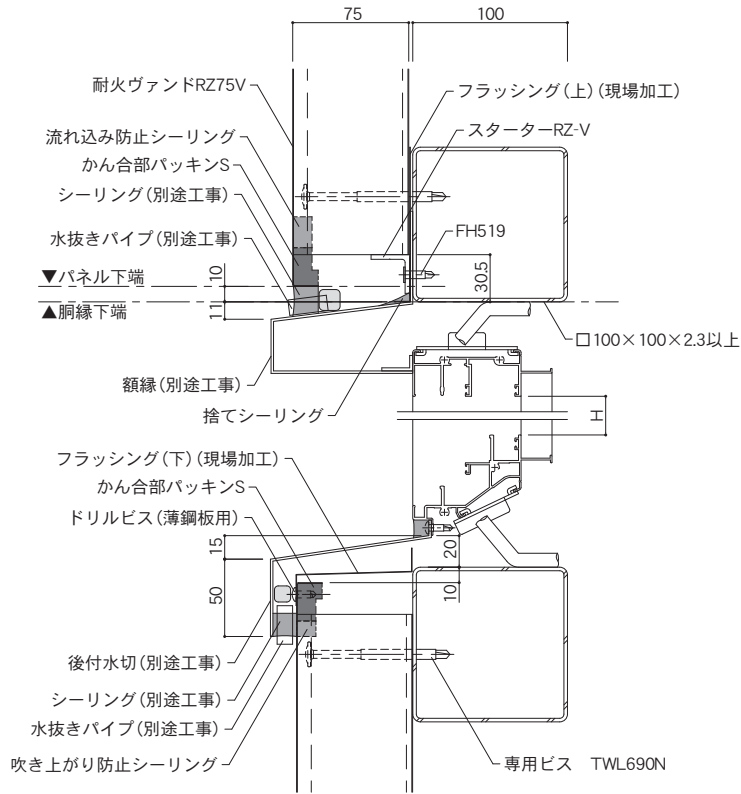
### 出隅部(出隅カバー)



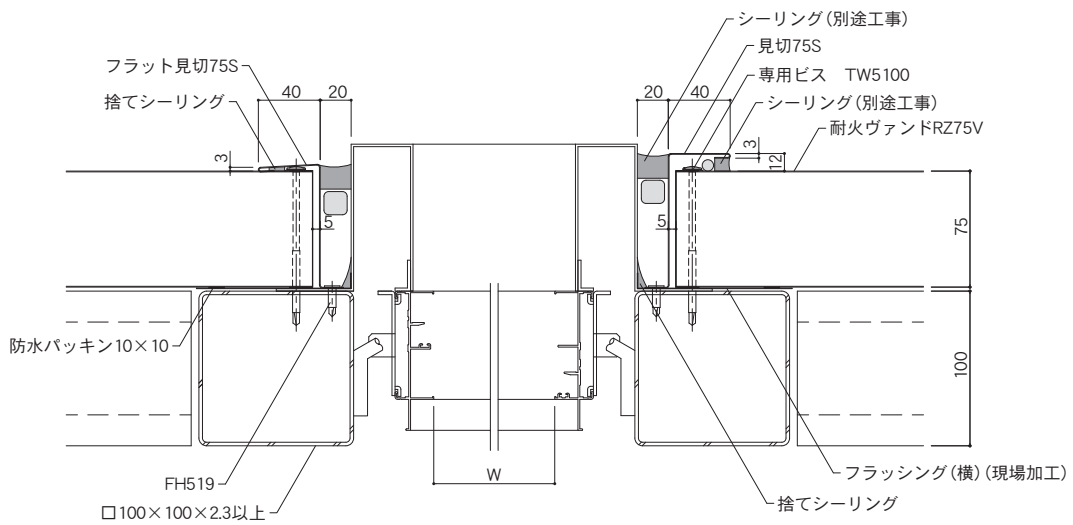
### 入隅部(入隅カバー)



サッシ部(断面)



サッシ部(平面)



2

耐火ヴァンドRZ

RZ 75

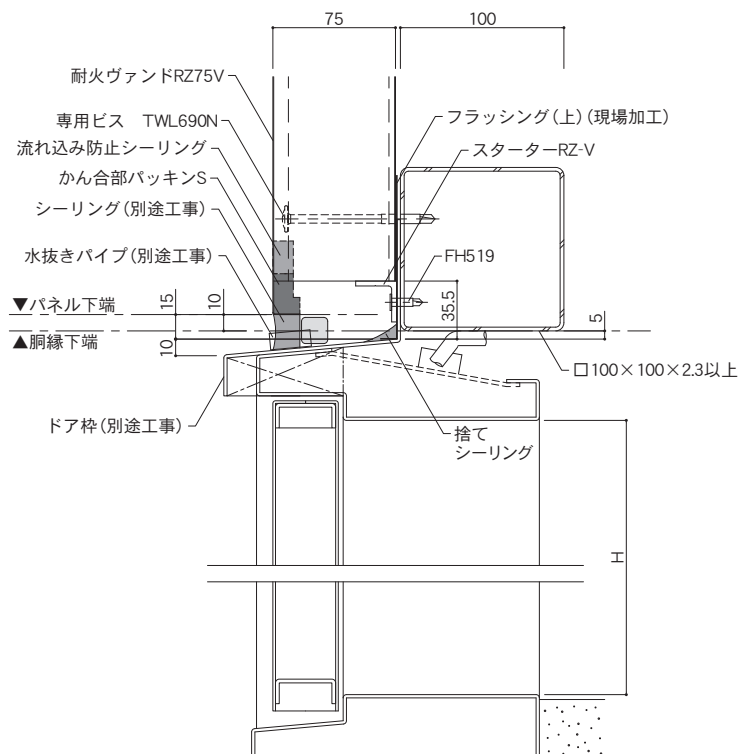
RZ 75 V

RZ 50

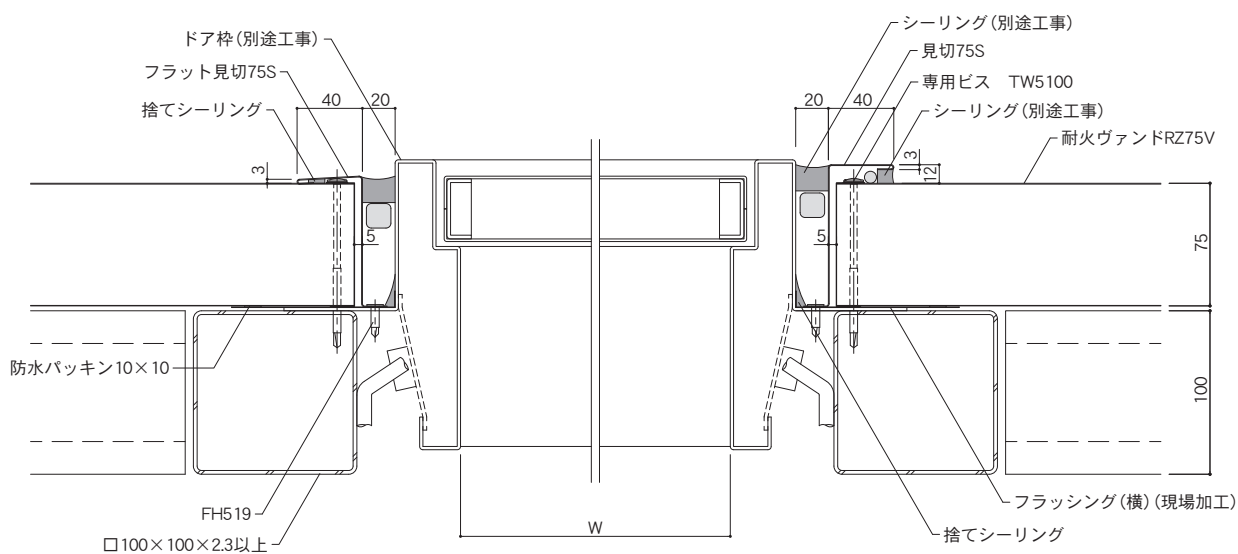
RZ 50 V

## 耐火ヴァンドRZ75V

### スチールドア部(断面)

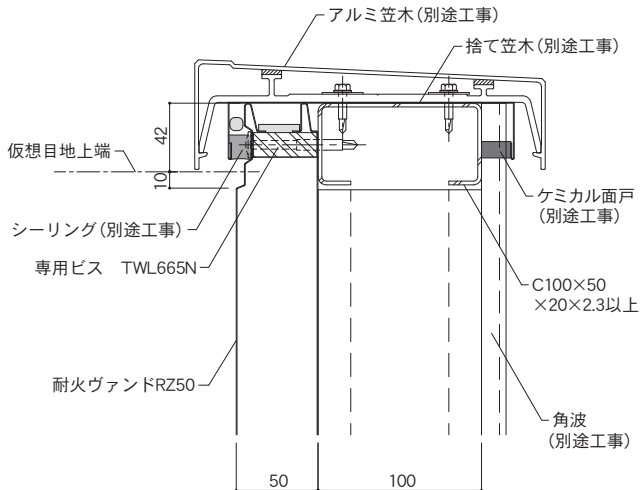


### スチールドア部(平面)



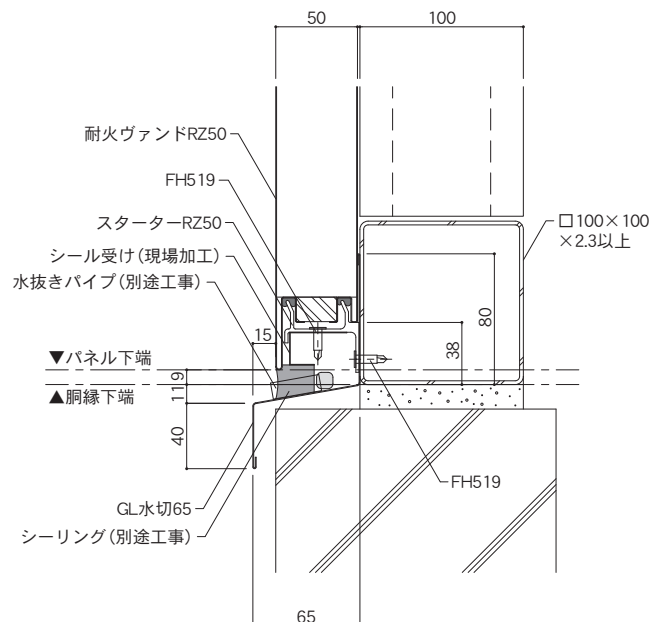
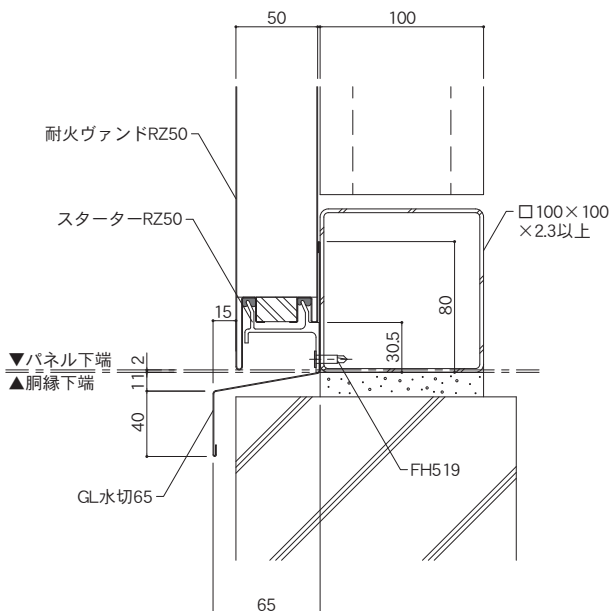
## 耐火ヴァンドRZ50

### 笠木部



### 水切部(一般納まり)

### 水切部(シーリング納まり)



- ・ 納まり参考図は一例です。現場に合わせて検討してください。
- ・ 漏水しない納まりが必要です。
- ・ 部材と同等品（現場加工）も使用可能です。

弊社では施工に起因する不具合について一切の責任はおいかねますのであらかじめご了承ください。  
 本商品の納まり参考図はホームページにてダウンロードできます。（<https://www.igkogyo.co.jp/>）

2

耐火ヴァンドRZ

RZ 75

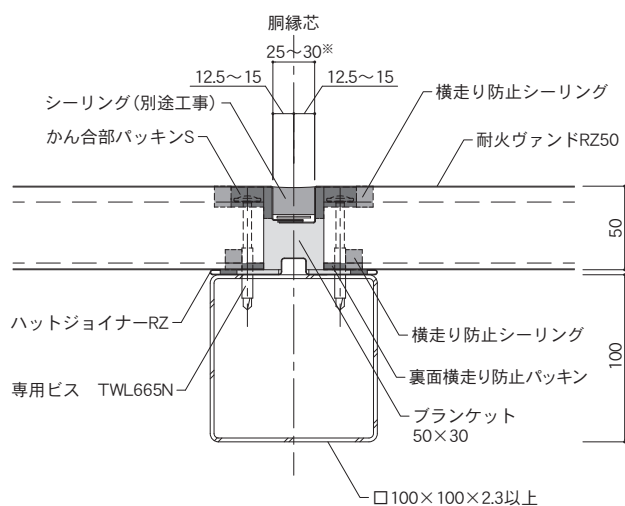
RZ 75 V

RZ 50

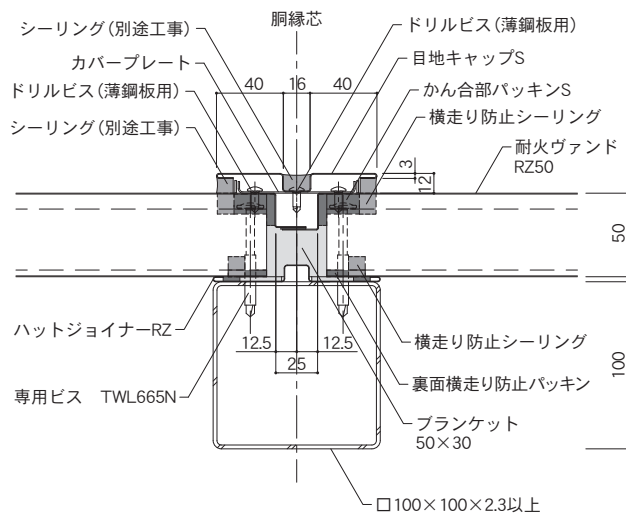
RZ 50 V

## 耐火ヴァンドRZ50

たて目地部(シーリングタイプ)

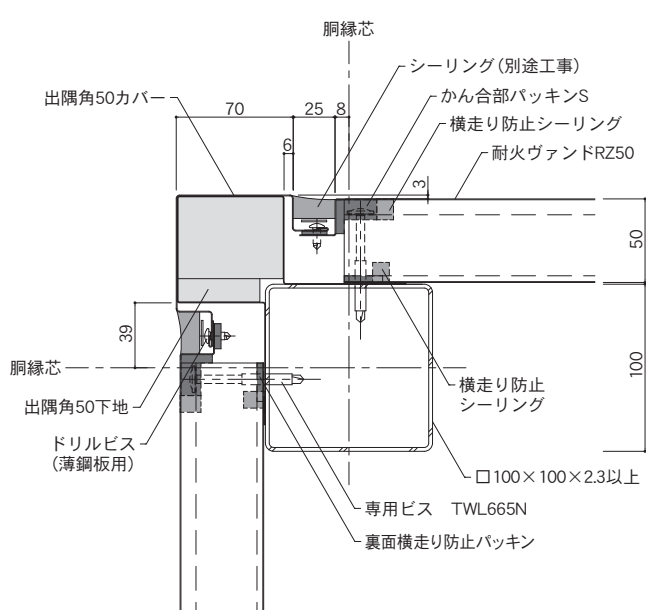


たて目地部(ふかしタイプ)

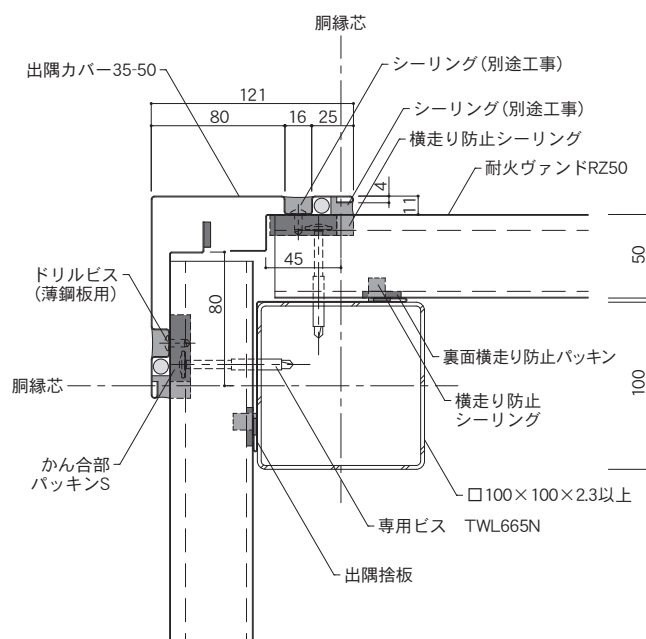


※シーリングタイプのたて目地幅はパネル長さで設定してください。目地幅の設定はP132を参照してください。

出隅部(出隅角下地+出隅角カバー)



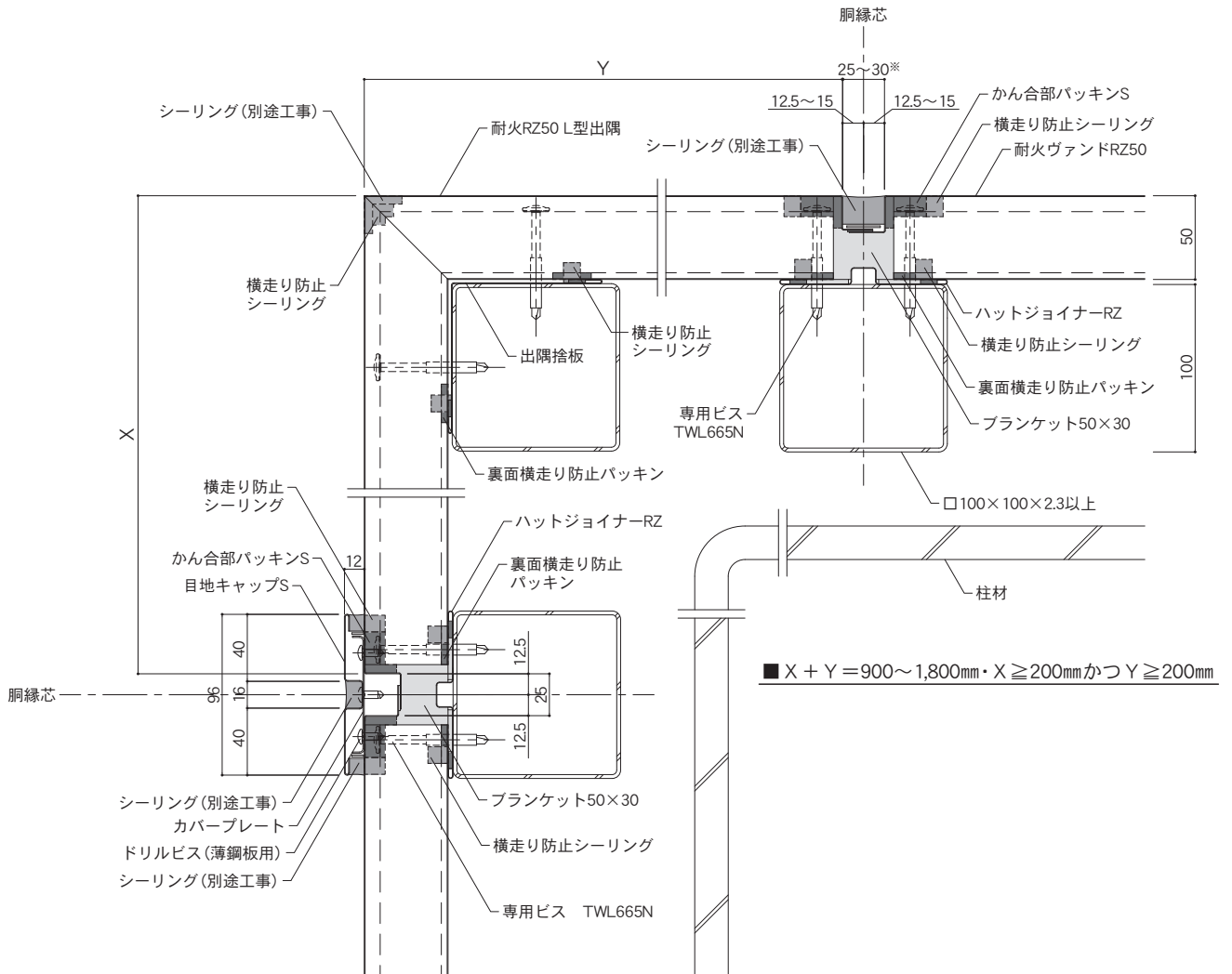
出隅部(出隅カバー)





出隅部(L型出隅)

●シーリングタイプ納めの例

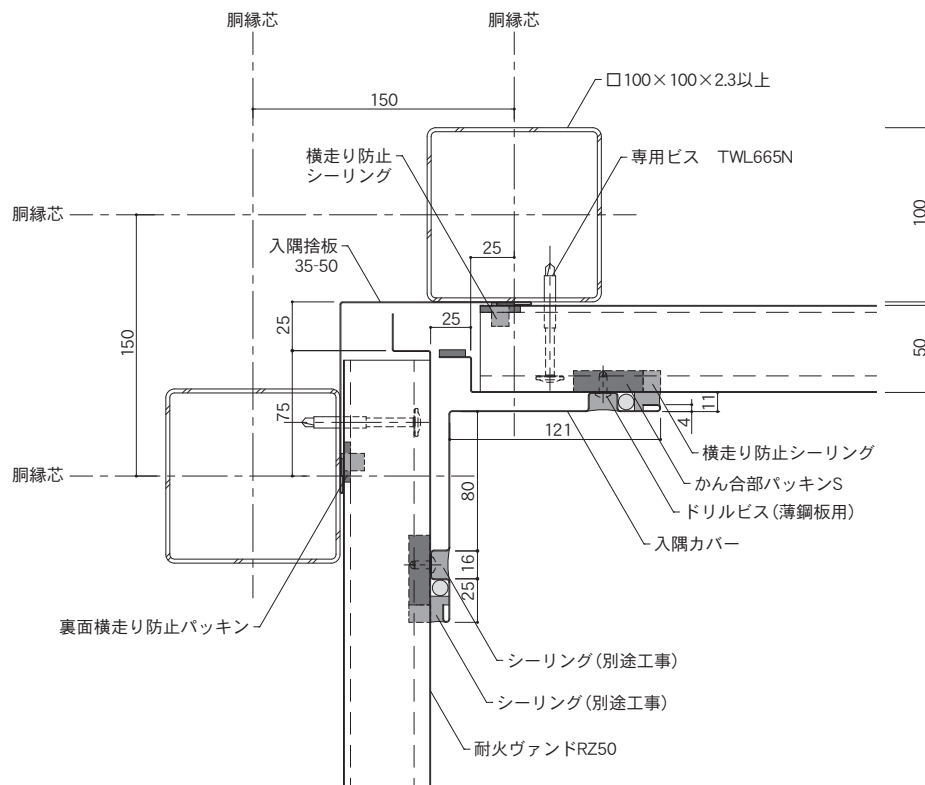


●ふかタイプ納めの例

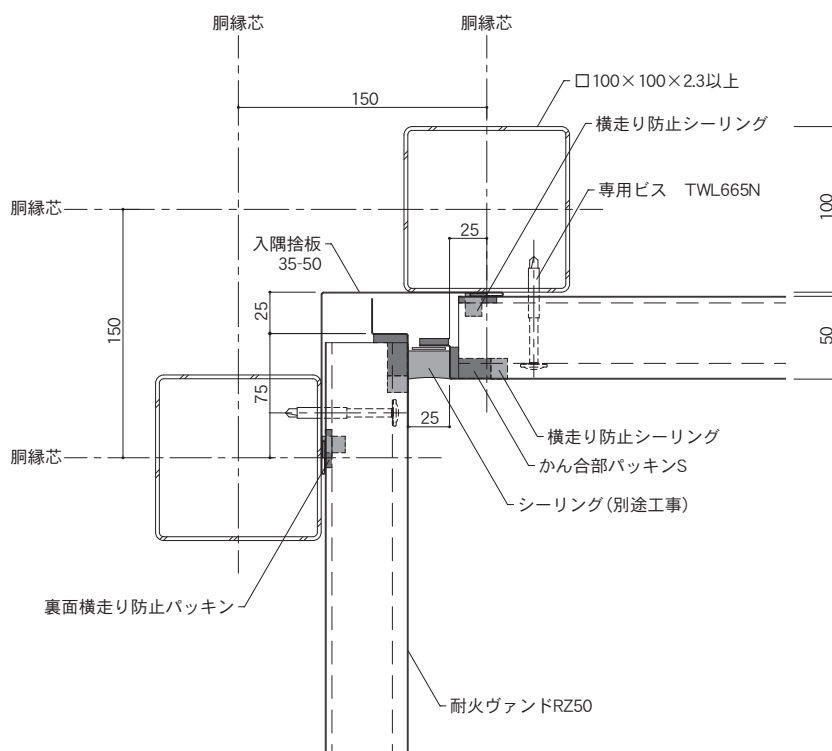
※シーリングタイプのため目地幅はパネル長さで設定してください。目地幅の設定はP132を参照してください。

## 耐火ヴァンドRZ50

### 入隅部(入隅カバー)

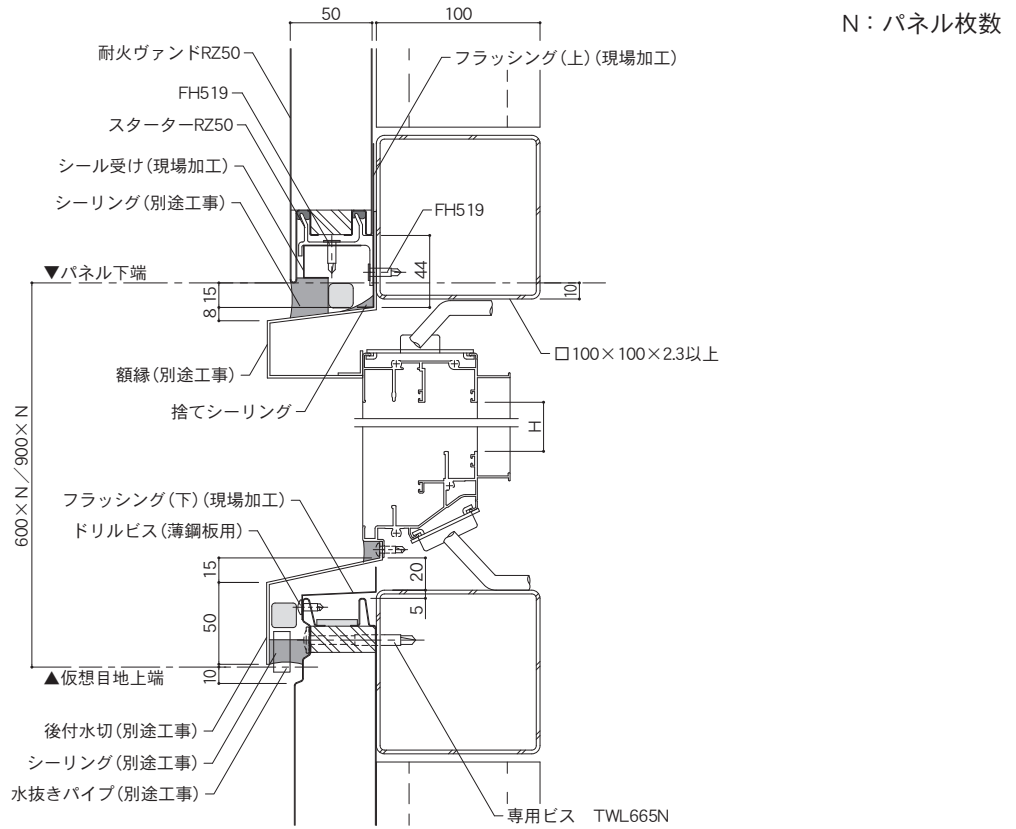


### 入隅部(シーリング)



単位：mm

サッシ部(断面)



2

耐火ヴァンドRZ

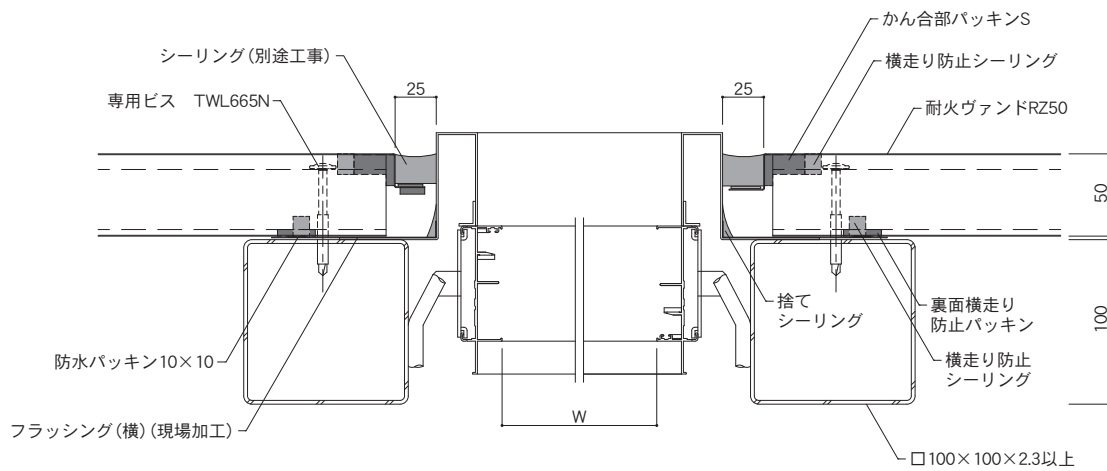
RZ 75

RZ 75 V

RZ 50

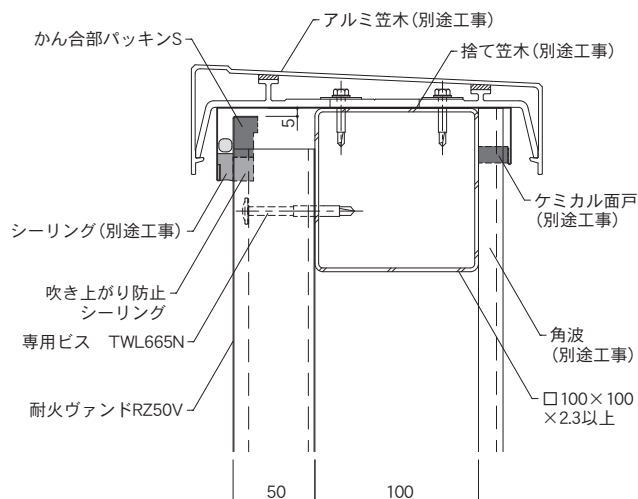
RZ 50 V

サッシ部(平面)

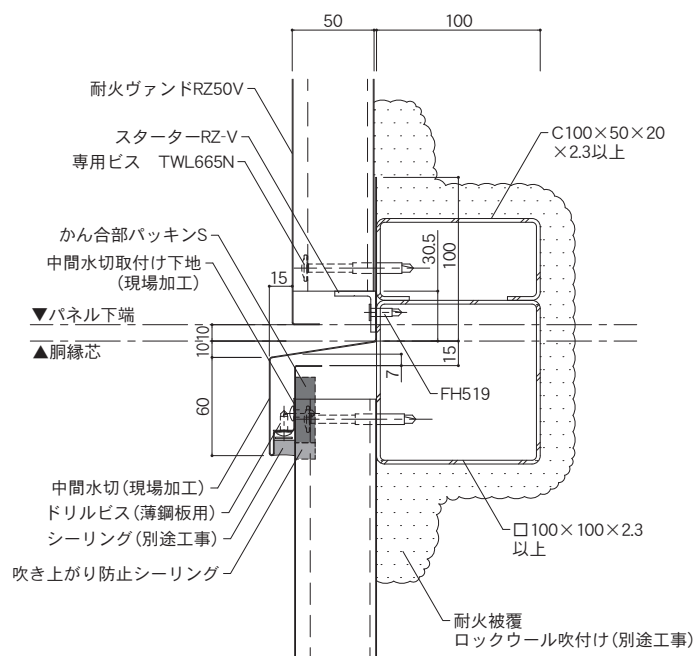


## 耐火ヴァンドRZ50V

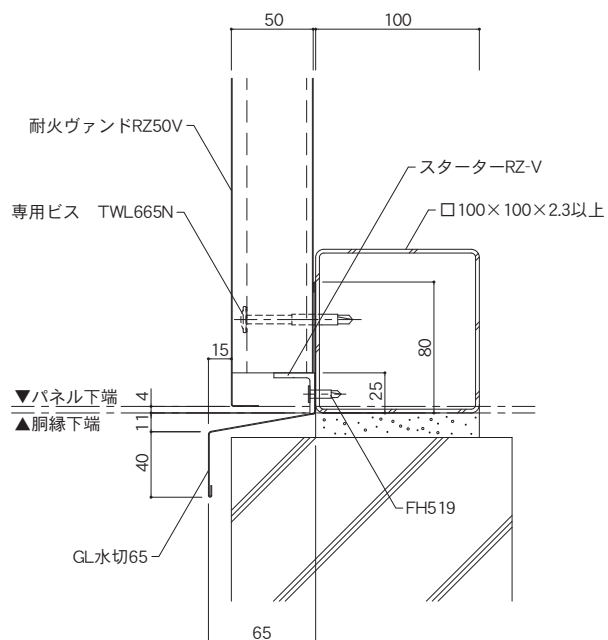
### 笠木部



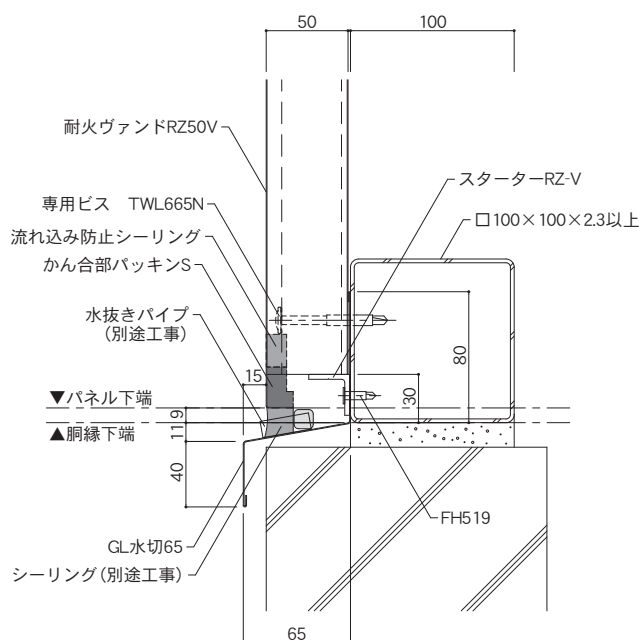
### たてつなぎ部



### 水切部(一般納まり)



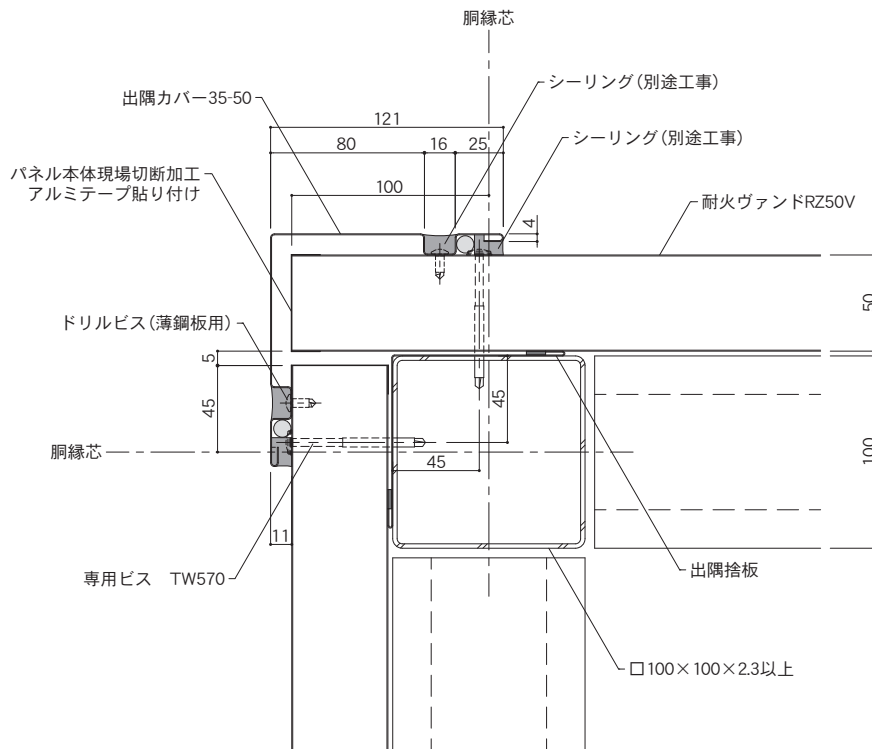
### 水切部(シーリング納まり)



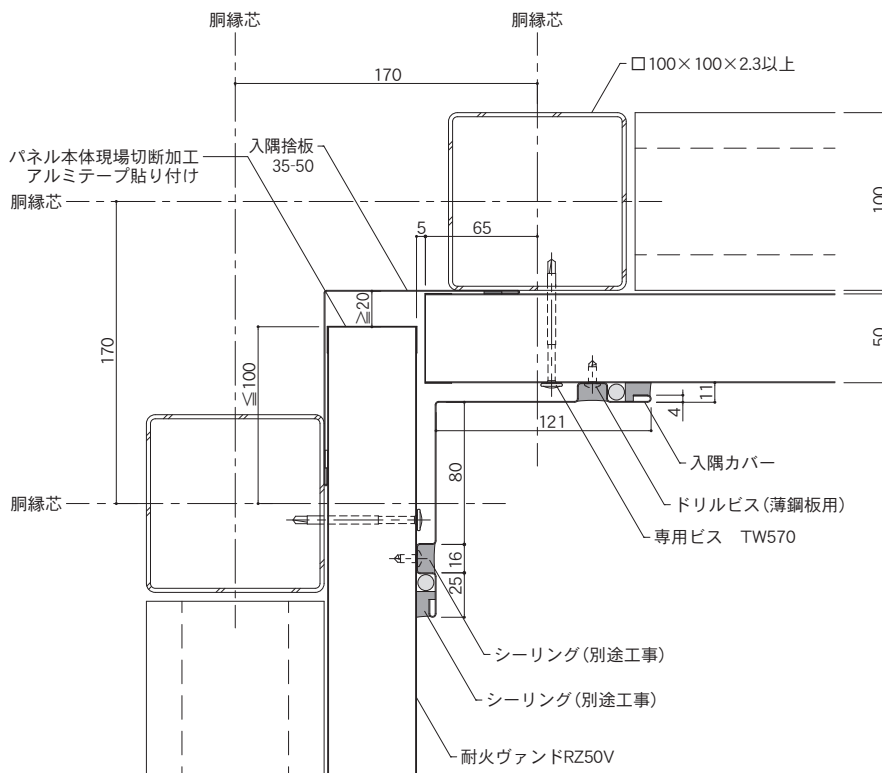
- ・納まり参考図は一例です。現場に合わせて検討してください。
- ・漏水しない納まりが必要です。
- ・部材と同等品（現場加工）も使用可能です。

弊社では施工に起因する不具合について一切の責任はおいかねますのであらかじめご了承ください。  
 本商品の納まり参考図はホームページにてダウンロードできます。(https://www.igkogyo.co.jp/)

出隅部(出隅カバー)



入隅部(入隅カバー)



2

耐火ヴァンドRZ

RZ 75

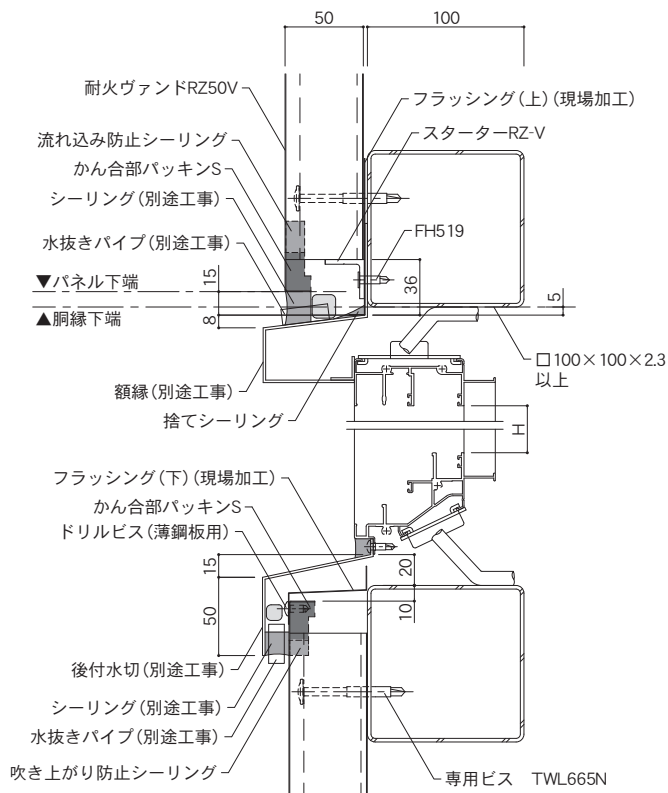
RZ 75 V

RZ 50

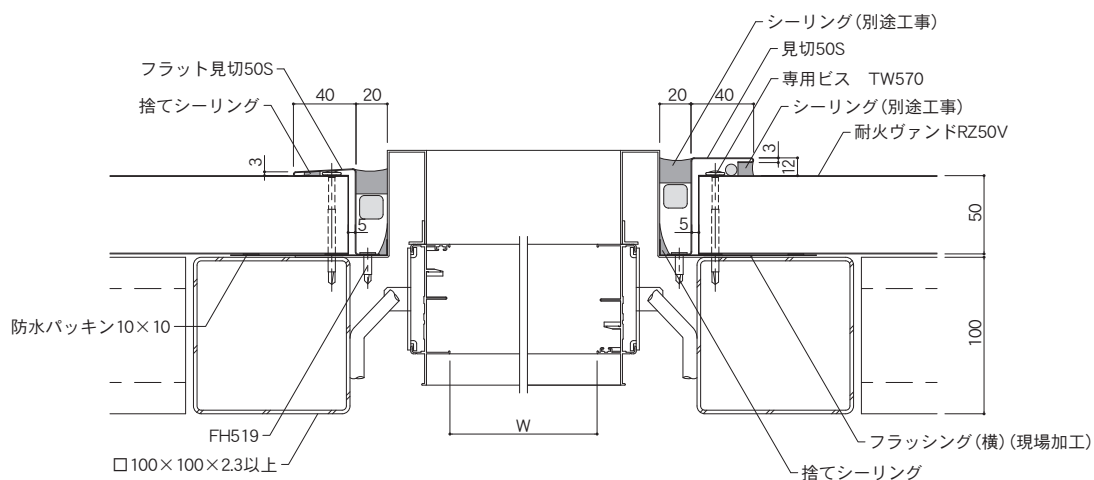
RZ 50 V

## 耐火ヴァンドRZ50V

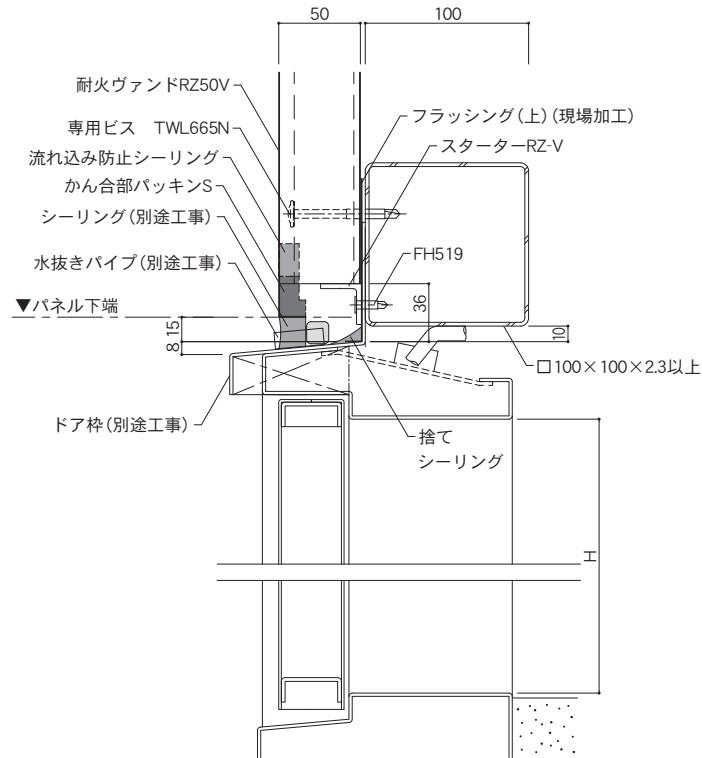
### サッシ部(断面)



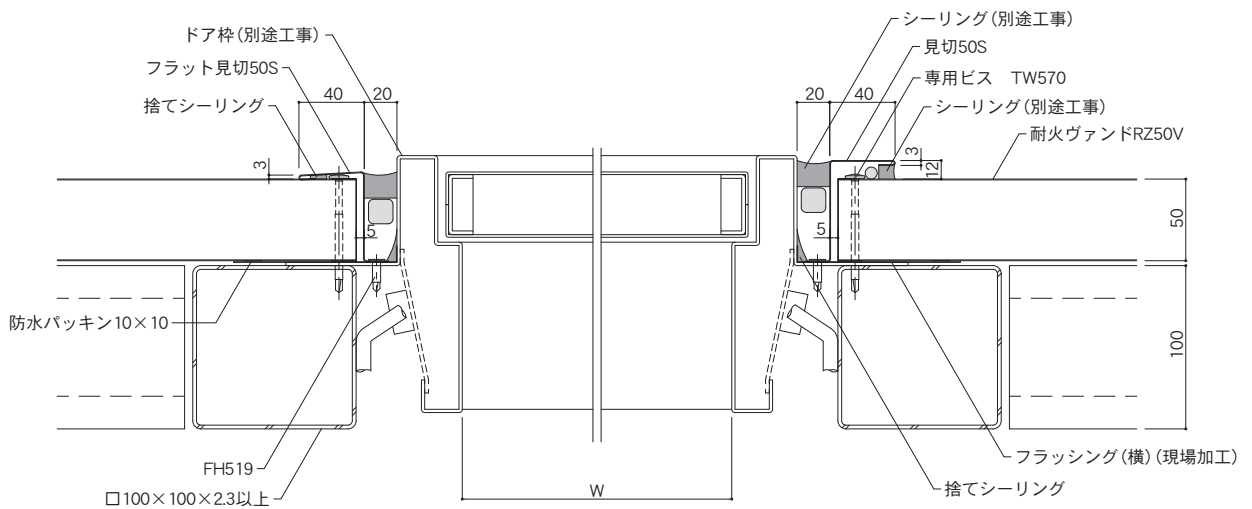
### サッシ部(平面)



スチールドア部(断面)



スチールドア部(平面)



2

耐火ヴァンドRZ

RZ 75

RZ 75 V

RZ 50

RZ 50 V